

# 令和6年度第1回さいたま市がん対策推進協議会

日時：令和6年5月15日（水）

午後3時30分から午後5時00分まで

場所：さいたま市役所

議会棟2階 第6委員会室

## 次 第

1 開 会

2 議 事

- (1) 第2次さいたま市がん対策推進計画の進行管理について
- (2) がん患者アピアランスケア補助金交付事業について

3 挨 拶

4 閉 会

# さいたま市がん対策推進協議会委員名簿

(令和4年10月13日から令和6年10月12日まで)

令和6年4月15日現在

	氏名	所属
1	いまむら 今村 信哉	共栄大学 客員教授
2	えんどう 遠藤 俊輔	自治医科大学附属さいたま医療センター センター長
3	おがわ 小川 智一	市民公募委員
4	おがわ 小川 知子	さいたま商工会議所女性会 副会長
5	かげやま 影山 幸雄	埼玉県立がんセンター 病院長
6	かねこ 金子 久章	さいたま市歯科医師会 副会長
7	きたがわ 北川 敏子	さいたま労働基準監督署 署長
8	きよた 清田 和也	さいたま赤十字病院 院長
9	くぼち 窪地 淳	さいたま市立病院 名誉院長 経営戦略特命参与
10	こやま 小山 紀枝	Çava! (サヴァ) ~さいたま BEC~ (患者団体)
11	さわと 澤登 智子	公益社団法人 埼玉県看護協会 会長
12	たなか 田中 洋次郎	さいたま市4医師会連絡協議会 一般社団法人 岩槻医師会 会長
13	にいずみ 新泉 真砂子	公益社団法人 埼玉県看護協会 与野訪問看護ステーション
14	のだ 野田 政充	一般社団法人 さいたま市薬剤師会 会長
15	やくわ 八鍬 雄太	市民公募委員

(五十音順、敬称略)

令和6年度第1回さいたま市がん対策推進協議会  
関係課職員名簿

所属	役職	氏名
保健部	部長	齋藤 貴弘
保健部 地域医療課	課長補佐兼係長	小島 淳史
市立病院 患者支援センター	主査	大谷 賢一
保健所	所長	桑島 昭文
保健所 健康支援課	課長	絵野沢 勝
	課長補佐兼係長	林 夏奈
保健所 感染症対策課	主査	武田 祐太郎
長寿推進部 いきいき長寿推進課	係長	松尾 真二
商工観光部 労働政策課	課長補佐兼係長	栗原 知明
桜区役所保健センター	係長	小池 優香
学校教育部 教育課程指導課	指導主事	松井 啓祐
学校教育部 健康教育課	指導主事	伊藤 真弓
保健部 保健衛生総務課	課長	浅野 昌則
	参与	今野 弘美
	課長補佐兼係長	竹村 真
	主査	松本 久美子
	主事	染谷 明日美
	主事	渡邊 理那

## さいたま市がん対策推進協議会規則

平成26年6月20日 さいたま市規則第115号

改正 令和5年3月22日 さいたま市規則第21号

(趣旨)

第1条 この規則は、さいたま市がん対策の総合的かつ計画的な推進に関する条例（平成26年さいたま市条例第44号）第15条第7項の規定に基づき、さいたま市がん対策推進協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会長)

第2条 協議会に会長を置き、委員の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 会議の議長は、会長をもって充てる。
- 3 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 4 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 会長が必要と認めるときは、委員以外の者に対し、出席を求めて説明若しくは意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(会議の公開)

第4条 協議会の会議は、公開とする。ただし、出席した委員の過半数の同意を得たときは、公開しないことができる。

(守秘義務)

第5条 協議会の委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、保健衛生局において処理する。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

# がん対策推進計画の進行管理スケジュール

(PDCA サイクルイメージ)

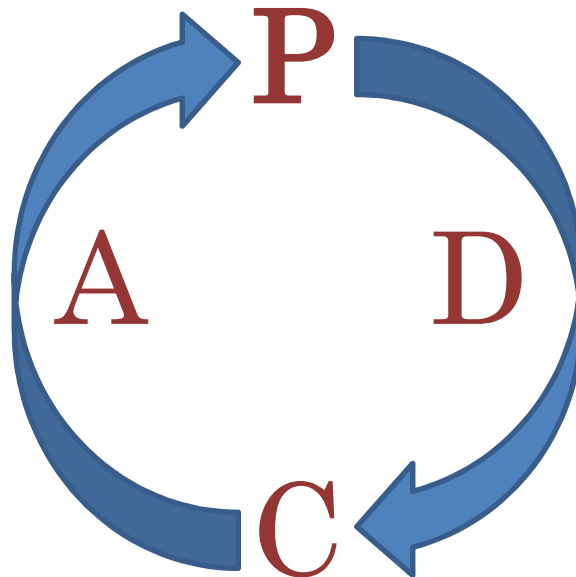
2～3月 **各団体・各課**

現年度の実績を元に  
次年度の予定を立案

● 取組シートを記入する

**各団体・各課**

次年度取組を  
改善



**各団体・各課**

立案した予定を  
元に取組を実施

## がん対策推進協議会

5月 各団体・各課の前年度実績の確認  
現年度の取組予定について確認・検討

1月 事務局の現年度実績について確認・検討  
＝次年度より効果的に実施するための  
情報交換

さいたま市がん対策推進計画・進行管理概要  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

基本理念	基本方針	目標	分野別施策	R5 具体的取組・実績	取組の成果・今後の方向性等			
市民が互いに支え合い、がんになっても安心して暮らすことのできる地域社会の実現	がんの予防と 早期発見の推進	がん予防の推進	がんに関する正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民向け講演会の実施</li> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケア(在宅)</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>●女性のがんについての講話(教室参加者へのミニ講話)</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>●区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨</li> </ul>	<p>【成果】市民向け講演会や教室開催等を通して、がん予防に重要な生活習慣に関する情報提供を行い、生活習慣の改善に取り組む支援を実施した。また、がん教育では、教員や生徒に向けた出前講座を実施する体制整備を図った。</p> <p>【今後の方向性】生活習慣の改善について、積極的な情報発信を行い更なる普及啓発が必要である。また、若い世代に向けた教育現場での普及啓発を推進していく必要がある。</p>			
			受動喫煙の防止と禁煙	<ul style="list-style-type: none"> <li>●むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る</li> <li>○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知</li> <li>○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知</li> <li>○病院内および敷地内の全面禁煙</li> <li>○職場巡視における喫煙状況調査の実施</li> <li>○がん教育出前講座</li> <li>○禁煙外来リスト配布及び第4版の作成</li> </ul>		<p>【成果】たばこの害について理解を深め20歳未満の喫煙防止や、喫煙者の状況に合わせた禁煙外来リストの配布等により、成人や未成年の喫煙率は減少した。また、法律の改正により受動喫煙の割合は減少したが、家庭と職場においては高い傾向を示している。</p> <p>【今後の方向性】禁煙や受動喫煙防止の取組を事業所等と協力し、効果的にアプローチができる啓発方法を検討し、普及啓発に努める必要がある。</p>		
			がん検診の受診率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●口腔がん検診</li> <li>●女性のがんについての講話(教室参加者へのミニ講話)</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>●区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨</li> <li>●むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る</li> </ul>			<p>【成果】がん検診の受診を促すために、SNS等を活用した検診に関する情報発信及び各種イベントで啓発を実施した。また、民間企業と共同で講演会等の開催やチラシを作成し民間企業と連携した取組を進めた。</p> <p>【今後の方向性】若い世代からがん検診の必要性について理解を深め、市民一人一人ががん検診の重要性について正しく理解するための普及啓発を図っていく。また、事業所に向けたがん検診の受診率を向上させる取組を推進する。</p>	
			がん検診の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付</li> <li>○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</li> </ul>				<p>【成果】がん診療連携拠点病院等において在宅療養を支援する多職種を対象とした研修を実施し、多職種との連携による在宅療養の支援が広がってきている。</p> <p>【今後の方向性】引き続き、在宅療養生活を支えるための体制整備に努める。また、引き続き若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援事業を実施するとともに、在宅療養に係る情報の周知を行う。</p>
			在宅医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付</li> <li>○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</li> </ul>				
	がん医療の充実と療養生活の質の向上	緩和ケアの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん治療による休職者への支援</li> <li>●口腔がん検診</li> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>○がん相談</li> <li>○がんサロン・アピアランスケア・ピアサポート</li> </ul>	<p>【成果】がん患者やその家族に対して、状況に応じた相談支援を実施する場が増えた。また、がんサロンや患者会を通して情報交換や交流することで不安や悩みの軽減につながる活動が行われています。</p> <p>【今後の方向性】がん相談支援センター等相談支援体制の活用を推進する必要がある。</p>				
	がん患者等の支援の充実	応じた患者支援の体制に	<ul style="list-style-type: none"> <li>●口腔がん検診</li> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●市民向け講演会の実施</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>●医療用ウィッグサポート店の周知のためのチラシを作成</li> </ul>		<p>【成果】情報を必要とするがん患者やその家族等が正しい情報にたどり着けるように情報を整理するとともに、ホームページを作成することで若い世代へのアプローチにつながった。</p> <p>【今後の方向性】がん患者とその家族及び医療従事者等が、必要な情報と正しい情報にアクセスできる環境を整備する必要がある。</p>			
	がん患者等の支援の充実	相談支援体制の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん治療による休職者への支援</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>○がんゲーム医療</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> </ul>			<p>【成果】市内の地域がん診療連携拠点病院での就労相談の実施や、がん患者の相談窓口一覧等を市ホームページにおいて情報提供している。また、労働基準監督署等では事業所向けに治療と職業生活の両立支援について周知を行っている。</p> <p>【今後の方向性】がん患者や事業所の相談支援窓口に関する情報を提供し、仕事と治療の両立が実現できる環境整備を推進する。</p>		
	がん患者等の支援の充実	情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん治療による休職者への支援</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>○がんゲーム医療</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> </ul>				<p>【成果】市内の地域がん診療連携拠点病院での就労相談の実施や、がん患者の相談窓口一覧等を市ホームページにおいて情報提供している。また、労働基準監督署等では事業所向けに治療と職業生活の両立支援について周知を行っている。</p> <p>【今後の方向性】がん患者や事業所の相談支援窓口に関する情報を提供し、仕事と治療の両立が実現できる環境整備を推進する。</p>	
	がん患者等の支援の充実	がん動く世代への充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん治療による休職者への支援</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>○がんゲーム医療</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> </ul>					<p>【成果】市内の地域がん診療連携拠点病院での就労相談の実施や、がん患者の相談窓口一覧等を市ホームページにおいて情報提供している。また、労働基準監督署等では事業所向けに治療と職業生活の両立支援について周知を行っている。</p> <p>【今後の方向性】がん患者や事業所の相談支援窓口に関する情報を提供し、仕事と治療の両立が実現できる環境整備を推進する。</p>
がん患者等の支援の充実	市内事業所等との連携によるがん対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん治療による休職者への支援</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>○がんゲーム医療</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> </ul>	<p>【成果】市内の地域がん診療連携拠点病院での就労相談の実施や、がん患者の相談窓口一覧等を市ホームページにおいて情報提供している。また、労働基準監督署等では事業所向けに治療と職業生活の両立支援について周知を行っている。</p> <p>【今後の方向性】がん患者や事業所の相談支援窓口に関する情報を提供し、仕事と治療の両立が実現できる環境整備を推進する。</p>					

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針	がんの予防と早期発見の推進		
(2)目標	がん予防の推進		
(3)分野別施策	がんに関する正しい知識の普及		
		<b>令和3年度</b>	<b>令和4年度</b>
取組事例 ●新規事業 ○継続事業	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>●乳がん体験者のための運動教室</li> <li>○月1度の体験者対象おしゃべり会</li> <li>○不定期再発転移の方のおしゃべり会</li> <li>○乳がん体験者のためのヨガ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○月1度 体験者対象おしゃべり会</li> <li>○不定期 再発転移経験者のおしゃべり会</li> <li>○体験者対象 イベント各種</li> <li>○乳がん体験者のためのヨガ(NYOGA)</li> <li>○乳がん体験者のための運動教室(エアロ、筋トレ)</li> </ul>
	事業者	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がんに関する講話</li> <li>●癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>●がん治療の最前線</li> <li>○がん診療連携セミナーの開催</li> <li>○一般定期健康診断</li> <li>○特定業務従事者に対する健康診断</li> <li>○特殊健康診断</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○郵送検診の実施</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成</li> <li>○臨床腫瘍学講義の実施</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○告知後の患者支援</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○がん相談支援センターの活用</li> <li>○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる</li> <li>○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導</li> <li>○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導</li> <li>○がん治療時の医科歯科連携を行い、治療に伴う口腔内合併症を予防する</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○がん薬物療法看護</li> <li>○がん性疼痛看護</li> <li>○がん患者のアピアランスケア</li> <li>○がんサバイバー</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会</li> <li>○緩和ケア外来</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定介護士による看護相談</li> <li>○がん関連の情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経口抗がん剤使用患者に対する説明用紙の整備</li> <li>●口腔がんに関する研修</li> <li>○がん診療連携セミナーの開催</li> <li>○一般定期健康診断</li> <li>○特定業務従事者に対する健康診断</li> <li>○特殊健康診断</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○郵送検診の実施</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成(資格取得に係る費用の助成)</li> <li>○臨床腫瘍学講義の実施(自治医科大学大学院医学研究科で開講している臨床腫瘍学の講義を受講可能としている)</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会)</li> <li>○告知後の患者支援</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○がん相談支援センターの活用</li> <li>○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる</li> <li>○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導</li> <li>○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導</li> <li>○がん治療時の医科歯科連携を行い、治療に伴う口腔内合併症を予防する</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○がん診療連携セミナーへの参加</li> <li>○口腔がん検診 学術講演会</li> <li>○口腔がん健診検討委員会</li> <li>○口腔がんに関する講話・健診・歯科相談</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○がん薬物療法看護</li> <li>○がん性疼痛看護</li> <li>○がんサバイバー</li> <li>○がん治療の最前線</li> <li>○在宅における緩和ケア/在宅での看取り</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会</li> <li>○緩和ケア外来</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定看護師による看護相談</li> <li>○がん関連の情報提供</li> </ul>
		<b>令和5年度</b>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○月1度 体験者対象おしゃべり会</li> <li>○不定期(4ヶ月に1度程度)再発転移経験者のおしゃべり会</li> <li>○体験者対象 イベント各種</li> <li>○がんを体験した女性のためのヨガ(NYOGA)</li> <li>○がんを体験した女性のための運動教室(筋トレ、ループ体操、ウォーキングなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期健康診断</li> <li>○会報誌でがん検診受診勧奨</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民向け講演会</li> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●市民向け講演会の実施</li> <li>●患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケア(在宅)</li> <li>●ステーション協会で研修アナウンス</li> <li>●市民公開講座の開催</li> <li>●市民向け講演会</li> <li>○がん診療連携セミナーの開催</li> <li>○一般定期健康診断</li> <li>○特定業務従事者に対する健康診断</li> <li>○特殊健康診断</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○郵送検診の実施</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○化学療法研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成(資格取得に係る費用の助成)</li> <li>○臨床腫瘍学講義の実施(自治医科大学大学院医学研究科で開講している臨床腫瘍学の講義を受講可能としている)</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会)</li> <li>○告知後の患者支援</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○がん相談支援センターの活用</li> <li>○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる</li> <li>○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導</li> <li>○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導</li> <li>○がん治療時の医科歯科連携を行い、治療に伴う口腔内合併症を予防する</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○経口抗がん剤使用患者への説明用紙の整備</li> <li>○さいたま赤十字病院がん診療連携セミナーへの参加</li> <li>○口腔がん検診講習会</li> <li>○口腔がんに関する講話・健診・歯科相談</li> <li>○口腔がんに関する研修会</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○がん薬物療法看護</li> <li>○がん性疼痛看護</li> <li>○がんサバイバー</li> <li>○がん治療の最前線</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会</li> <li>○緩和ケア外来</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定看護師による看護相談</li> <li>○がん関連の情報提供</li> <li>○がん患者サロン(いこいの場)</li> </ul>	

## さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート (平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

市	<ul style="list-style-type: none"> <li>●SNSを活用したがん検診の啓発</li> <li>●けんこうギャラリーにおいてがん検診の啓発</li> <li>●乳がん月間の取り組み</li> <li>●中央区Twitterがん検診に関する記事を掲載</li> <li>●区役所ロビーにて、乳がん自己検診法について講話と啓発活動、資料配布</li> <li>●中央区Twitter乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載</li> <li>●中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載</li> <li>○がん教育出前講座</li> <li>○がん対策推進講演会</li> <li>○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付</li> <li>○さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発</li> <li>○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨</li> <li>○中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架</li> <li>○がん検診受診勧奨</li> <li>○がん精健未受診フォロー</li> <li>○健康相談</li> <li>○エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布</li> <li>○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定</li> <li>○がん検診精密検査未受診フォロー</li> <li>○区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発</li> <li>○がん検診ポスター等の設置</li> <li>○健康教室での教育・啓発活動</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのちらし配布・パネル設置などの普及啓発</li> <li>○大宮高島屋、大宮区役所での館内放送によるがん検診受診勧奨</li> <li>○教室の中でのがん検診受診勧奨</li> <li>○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置</li> <li>○保健センター窓口とロビーに、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するポスター・掲示及びパンフレット・啓発品を配布</li> <li>○市報中央区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載</li> <li>○禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター・掲示及びパンフレット・啓発品を配布</li> <li>○市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載</li> <li>○保健センター窓口で、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布</li> <li>○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施</li> <li>○市報桜区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載</li> <li>○体組成測定会にがん検診啓発パンフレットを配布</li> <li>○がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間に区役所・プラザウエスタの階段に、がんに関する健康クイズを掲示</li> <li>○ロビーコンサートにて、女性のがんについての啓発ポケットティッシュ配布</li> <li>○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発</li> <li>○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発</li> <li>○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発</li> <li>○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発</li> <li>○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発</li> <li>○地区依頼教育での乳がん検診の説明</li> <li>○庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示</li> <li>○禁煙相談の実施</li> <li>○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義</li> <li>○さいたま市報(緑区版)へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載</li> <li>○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施</li> <li>○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載</li> <li>○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置</li> <li>○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発</li> <li>○若槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示</li> <li>○区主催事業での啓発</li> <li>○保健学習の実施</li> <li>○健康教育研究委嘱</li> <li>○各学校でのがん教育の取組の支援</li> <li>○文部科学省主催研修会 参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん対策推進ミニ講演会</li> <li>●民間企業と連携しがん検診に関する周知</li> <li>●SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信</li> <li>●区役所内にて、がん検診受診勧奨の放送を実施</li> <li>●健康づくり教室にて、がん検診に関する講話の機会を設け、若い世代からのがん予防・がん検診の重要性等の意識づけを図る</li> <li>●Twitterでのがん検診受診、禁煙に関する啓発</li> <li>○がん教育出前講座</li> <li>○がん対策推進講演会</li> <li>○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付</li> <li>○さいたま市二十歳の集いでの子宮頸がん検診の啓発</li> <li>○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨</li> <li>○大宮図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架</li> <li>○SNSを活用したがん検診の啓発</li> <li>○がん検診受診勧奨</li> <li>○がん精健未受診フォロー(女性のがん)</li> <li>○健康相談(随時)</li> <li>○エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布</li> <li>○けんこうギャラリーにおいてがん検診の啓発</li> <li>○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)</li> <li>○区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発</li> <li>○がん検診ポスターやのぼり旗の設置</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> <li>○健康教室での教育・啓発活動</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発</li> <li>○保健センター主催教室・健康相談でのがん検診受診勧奨</li> <li>○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置</li> <li>○乳がん月間の取り組み(センター職員による乳がん啓発名札の着用、乳がんモデルでの自己触診法体験)</li> <li>○がん検診受診勧奨</li> <li>(1)保健センター主催教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施</li> <li>(2)保健センター窓口とロビーに、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するポスター・掲示及びパンフレット・啓発品を配布</li> <li>(3)区民まつり参加者にがん検診受診勧奨啓発品配布</li> <li>(4)市報中央区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載</li> <li>○乳がん予防・早期発見についての普及啓発</li> <li>(1)児童センター依頼教育にて、乳がん予防・早期発見について講話</li> <li>(2)区役所ロビーおよび協力が得られた区内施設にて、乳がん予防啓発についての資料の掲示と配布(ローズリボンキャンペーンとして実施)</li> <li>(3)区役所ロビーにて、ローズリボンキャンペーンとして乳がんのセルフチェック体験を実施</li> <li>(4)市報中央区版に乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載</li> <li>(5)中央区食生活改善推進員へ、乳がん予防・早期発見について講話</li> <li>(6)支援センターにて、乳がん予防・早期発見について講話</li> <li>(7)むし歯予防教室にて、乳がん予防・早期発見について講話</li> <li>(8)区民まつりにて、乳がんのセルフチェック体験を実施</li> <li>○禁煙に関する啓発</li> <li>(1)保健センター主催教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施</li> <li>(2)禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター・掲示及びパンフレット・啓発品を配布</li> <li>(3)市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載</li> <li>○広報</li> <li>(1)中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載</li> <li>(2)中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載</li> <li>(3)中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載</li> <li>○区役所内にて、がん検診受診勧奨・禁煙のポスター、パンフレット等設置</li> <li>○健康教室等でのがん検診受診勧奨・がん予防、禁煙、受動喫煙の啓発</li> <li>○区民まつり・ロビーコンサートでのがん検診受診と禁煙の普及啓発リーフレット・ポケットティッシュ配布</li> <li>○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発</li> <li>○健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発</li> <li>○浦和区健康まつりにおいて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発</li> <li>○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●女性のがんについての講話(教室参加者へのミニ講話)</li> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>●区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨</li> <li>●むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る</li> <li>○がん教育出前講座</li> <li>○がん対策推進講演会</li> <li>○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付</li> <li>○さいたま市二十歳の集いでの子宮頸がん検診の啓発</li> <li>○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨</li> <li>○中央図書館及び大宮図書館でがん関連情報特集コーナーを作成、資料を配架</li> <li>○SNSを活用したがん検診の啓発</li> <li>○がん検診受診勧奨</li> <li>○駅前での啓発活動</li> <li>○がん精健未受診フォロー(女性のがん)</li> <li>○健康相談(随時)</li> <li>○乳がんについての講話(依頼教育)</li> <li>○エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布</li> <li>○健康教育においてミニ講義</li> <li>○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験</li> <li>○けんこうギャラリーにおいてがん検診の啓発</li> <li>○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)</li> <li>○区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発</li> <li>○がん検診ポスターやのぼり旗の設置</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> <li>○健康教室での教育・啓発活動</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発</li> <li>○保健センター主催教室・健康相談でのがん検診受診勧奨</li> <li>○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置</li> <li>○乳がん月間の取り組み(センター職員による乳がん啓発名札の着用、乳がんモデルでの自己触診法体験)</li> <li>○SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信</li> <li>○がんに関する教育</li> <li>(1)保健センター主催教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施</li> <li>(2)児童センター依頼教育にて、乳がん予防・早期発見について講話</li> <li>(3)保健センター主催教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施</li> <li>(4)中央区食生活改善推進員へ、乳がん予防・早期発見について講話</li> <li>(5)むし歯予防教室にて、乳がん予防・早期発見について講話</li> <li>○がん予防・早期発見についての普及啓発</li> <li>(1)保健センター窓口とロビーに、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するポスター・掲示及びパンフレット・啓発品を配布</li> <li>(2)禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター・掲示及びパンフレット・啓発品を配布</li> <li>(3)区役所ロビーおよび協力が得られた区内施設にて、乳がん予防啓発についての資料の掲示と配布、乳がんセルフチェック体験を実施(ローズリボンキャンペーンとして実施)</li> <li>(4)区民まつり参加者にがん検診受診勧奨啓発品配布</li> <li>○広報(区報)</li> <li>(1)市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載</li> <li>(2)市報中央区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載</li> <li>(3)市報中央区版に乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載</li> <li>○広報(Twitter掲載)</li> <li>(1)中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載</li> <li>(2)中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載</li> <li>(3)中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載</li> <li>○区役所内にて、がん検診受診勧奨・禁煙のポスター、パンフレット等設置</li> <li>○区役所内にて、がん検診受診勧奨の放送を実施</li> <li>○健康教室等でのがん検診受診勧奨・がん予防、禁煙の啓発</li> <li>○区民まつり・ロビーコンサートでのがん検診受診と禁煙の普及啓発リーフレット・ポケットティッシュ配布</li> <li>○各種教室等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発</li> <li>○健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発</li> <li>○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発</li> <li>○乳がん月間において、ピンクリボン及び啓発メッセージ入りの区役所職員用名札の作成・着用</li> <li>○Twitterや市報において、がんに関する知識の普及啓発</li> </ul>
---	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(4) 評価指標		ベースライン	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
75歳未満のがんの年齢調整死亡率(人口10万対)	全体(男性・女性)	79.6(H25)	下がる	69.76(R2)	(達成) ↗	64.02(R3)	(達成) ↗		
	男性	100.3(H25)	下がる	82.53(R2)	(達成) ↗	77.92(R3)	(達成) ↗		
	女性	59.9(H25)	下がる	57.88(R2)	(達成) ↗	50.87(R3)	(達成) ↗		
特定健康診査の受診率		35.1%(H26)	60%以上	32.1%(R2)	↘	34.9%(R3)	↘		
特定保健指導の実施率		31.1%(H26)	60%以上	31.7%(R2)	↗	28.6%(R3)	↘		
毎日、三食野菜を食べている人の割合	16歳未満	29.1%(H23)	増える	37.7%	(達成) ↗				
	40~64歳男性	21.7%(H23)	30%以上	18.8%	→				
	40~64歳女性	28.2%(H23)	30%以上	28.0%	→				
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の人がほぼ毎日の人の割合		56.6%(H24)	65%以上	58.5%	→				
生活習慣のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合 (1日当たりの純アルコール摂取量 男性60g 女性20g)	成人男性	4.9%(H24)	2.8%以下	7.1%	↘				
	成人女性	19.7%(H24)	6.4%以下	25.3%	↘				
	40歳代男性	8.8%(H24)	4.6%以下	10.4%	→				
	50歳代男性	10.0%(H24)	5.8%以下	9.1%	→				
	20~30歳代女性(60g以上)	4.6%(H24)	0.2%以下	2.6%	→				
1日1時間以上歩く人の割合	男性	34.0%(H24)	44%以上	34.0%	→				
	女性	29.0%(H24)	38%以上	26.1%	↘				

○乳がん月間において、ピンクリボン及び啓発メッセージ入りの区役所職員用名札の作成・着用  
 ○Twitterや市報において、がんに関する知識の普及啓発  
 ○保健センター主催の生活習慣病予防教室でのがん検診受診の啓発  
 ○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明  
 ○庁舎内の啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示  
 ○禁煙相談の実施  
 ○体組成測定会でがん予防・検診受診に関するPR  
 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義  
 ○さいたま市報(緑区版)へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載  
 ○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載  
 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置  
 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発  
 ○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示  
 ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験  
 ○区主催事業での啓発  
 ○保健学習の実施  
 ○各学校でのがん教育の取組の支援  
 ○文部科学省主催研修会 参加

○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発  
 ○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明  
 ○庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示  
 ○禁煙相談の実施  
 ○体組成測定会でがん予防・検診受診に関するPR  
 ○受動喫煙に関する啓発(ポケットティッシュ、チラシの配布等)  
 ○Twitterでのがん検診受診、禁煙に関する啓発  
 ○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義  
 ○緑区区民まつりにてがん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布など  
 ○さいたま市報(緑区版)へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載  
 ○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施  
 ○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載  
 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置  
 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発  
 ○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示  
 ○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験  
 ○区主催事業での啓発  
 ○保健学習の実施  
 ○各学校でのがん教育の取組の支援  
 ○文部科学省主催研修会 参加

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
 (平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

運動習慣のある人の割合(30分、週2回以上の運動を継続している人)	男性	31.0% (H24)	41%以上	33.9%	→		
	女性	25.6% (H24)	35%以上	23.8%	→		
	20~64歳男性	21.8% (H24)	32%以上	29.7%	↗		
	20~64歳女性	19.9% (H24)	30%以上	19.1%	→		
	65歳以上男性	38.1% (H24)	48%以上	30.4%	↘		
	65歳以上女性	32.9% (H24)	43%以上	30.8%	→		

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針	がんの予防と早期発見の推進		
(2)目標	がん予防の推進		
(3)分野別施策	受動喫煙の防止と禁煙		
		<b>令和3年度</b>	<b>令和4年度</b>
取組事例 ●新規事業 ○継続事業	市民		
	事業者	○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知	○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知
	保健医療関係者	○病院内および敷地内の全面禁煙 ○職場巡視における喫煙状況調査の実施 ○敷地内全面禁煙 ○禁煙外来の開設 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充 ○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施 ○禁煙外来の受診勧奨 ○病院敷地内での禁煙措置 ○院内・敷地内での全面禁煙	○病院内および敷地内の全面禁煙 ○職場巡視における喫煙状況調査の実施 ○敷地内全面禁煙 ○禁煙外来の開設 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充 ○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア) ○病院敷地内での禁煙措置 ○院内・敷地内の全面禁煙
	市	●受動喫煙対策ポスターを作成し、市内全ての指定喫煙場所に掲示 ●中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載 ○がん教育出前講座 ○がん検診受診勧奨 ○健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定 ○公用自転車に受動喫煙のポスターを張り付け普及啓発を実施 ○禁煙週間の取り組み ○禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配架 ○市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載 ○禁煙週間に保健センター窓口やプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。区役所内エレベーター・階段で健康クイズを掲示 ○市報桜区版に禁煙の効果についての記事を掲載 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発 ○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発 ○地区依頼教育での乳がん検診の説明 ○庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示 ○禁煙相談の実施 ○サウスピア7階の窓ガラスに、禁煙を促すキャッチコピーを掲示 ○受動喫煙に関する啓発 ○血圧測定コーナーへがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置 ○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載 ○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置 ○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発 ○区主催事業での啓発 ○保健学習の実施	●受動喫煙防止啓発チラシを作成し、市内の自治会に回覧 ●SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信 ●区役所内にて、がん検診受診勧奨の放送を実施 ●健康づくり教室にて、がん検診に関する講話の機会を設け、若い世代からのがん予防・がん検診の重要性等の意識づけを図る ●Twitterでのがん検診受診、禁煙に関する啓発 ○がん教育出前講座 ○がん検診受診勧奨 ○禁煙週間の取り組み(特設コーナーの設置、広報誌等による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発) ○禁煙に関する啓発 (1)保健センター主催教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施 (2)禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 (3)市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載 ○広報 (1)中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載 (2)中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載 (3)中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載 ○区役所内にて、がん検診受診勧奨・禁煙のポスター、パンフレット等設置 ○区報によるがん検診受診勧奨・禁煙の啓発記事の掲載 ○健康教室等でのがん検診受診勧奨、がん予防、禁煙、受動喫煙の啓発 ○保健センター窓口にて禁煙指導用肺モデル、タールサンプルの設置 ○禁煙週間に保健センター窓口で啓発用ポケットティッシュの配布 ○区民まつり・ロビーコンサートでのがん検診受診と禁煙の普及啓発リーフレット・ポケットティッシュ配布 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発 ○浦和区健康まつりにおいて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発 ○保健センター主催の生活習慣病予防教室でのがん検診受診の啓発 ○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明 ○庁舎内の啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示 ○禁煙相談の実施 ○受動喫煙に関する啓発(ポケットティッシュの配布等) ○サウスピア7階の窓ガラス(武蔵浦和側)に、禁煙を促すキャッチコピーを掲示 ○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置 ○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載
		<b>令和5年度</b>	
			○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知 ○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知 ○会議室禁煙
		○病院内および敷地内の全面禁煙 ○職場巡視における喫煙状況調査の実施 ○敷地内全面禁煙 ○禁煙外来の開設 ○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア) ○禁煙外来の受診勧奨 ○病院敷地内での禁煙措置 ○院内・敷地内の全面禁煙	○病院内および敷地内の全面禁煙 ○職場巡視における喫煙状況調査の実施 ○敷地内全面禁煙 ○禁煙外来の開設 ○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア) ○禁煙外来の受診勧奨 ○病院敷地内での禁煙措置 ○院内・敷地内の全面禁煙
		●むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る ○がん教育出前講座 ○禁煙外来リスト配布及び第4版の作成 ○がん検診受診勧奨 ○健康教育においてミニ講義 ○子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験 ○けんこうギャラリーにおいてがん検診の啓発 ○禁煙週間の取り組み(特設コーナーの設置、広報誌等による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発) ○SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信 ○がんに関する教育 (1)保健センター主催教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施 (2)児童センター依頼教育にて、乳がん予防・早期発見について講話 (3)保健センター主催教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施 (4)中央区食生活改善推進員へ、乳がん予防・早期発見について講話 (5)むし歯予防教室にて、乳がん予防・早期発見について講話 ○がん予防・早期発見についての普及啓発 (1)保健センター窓口とロビーに、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 (2)禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 (3)区役所ロビーおよび協力が得られた区内施設にて、乳がん予防啓発についての資料の掲示と配布、乳がんセルフチェック体験を実施(ローズリボンキャンペーンとして実施) (4)区民まつり参加者ががん検診受診勧奨啓発品配布 ○広報(区報) (1)市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載 (2)市報中央区版にがん検診受診勧奨及びがん予防に関する記事を掲載 (3)市報中央区版に乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載 ○広報(Twitter掲載) (1)中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載 (2)中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載 (3)中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載 ○区役所内にて、がん検診受診勧奨・禁煙のポスター、パンフレット等設置 ○区役所内にて、がん検診受診勧奨の放送を実施 ○区報によるがん検診受診勧奨・禁煙の啓発記事の掲載 ○健康教室等でのがん検診受診勧奨、がん予防、禁煙の啓発 ○保健センター窓口にて禁煙指導用肺モデル、タールサンプルの設置 ○禁煙週間に保健センター窓口で啓発用ポケットティッシュの配布 ○区民まつり・ロビーコンサートでのがん検診受診と禁煙の普及啓発リーフレット・ポケットティッシュ配布 ○各種教室等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発	

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

- 区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置
- 保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発
- 区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験
- 区主催事業での啓発
- 保健学習の実施

- 健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発
- 保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発
- 地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明
- 庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示
- 禁煙相談の実施
- 受動喫煙に関する啓発(ポケットティッシュ、チラシの配布等)
- サウスピア7階の窓ガラス(武蔵浦和側)に、禁煙を促すキャッチコピーを掲示
- Twitterでのがん検診受診、禁煙に関する啓発
- 血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置
- 区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載
- 区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置
- 保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発
- 区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験
- 区主催事業での啓発
- 保健学習の実施

(4)評価指標		ベースライン	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
受動喫煙の機会を有する人の割合	行政機関	2.3% (H24)	0%	0.9%	↗	
	医療機関	1.2% (H24)	0%	0.6%	↗	
	職場	20.5% (H24)	受動喫煙のない職場の実現	12.7%	↗	
	家庭	17.6% (H24)	3%以下	14.0%	↗	
	飲食店	36.8% (H24)	15%以下	8.4%	(達成)↗	
	学校	2.7% (H24)	小学校、中学校、高校は0% それ以外は受動喫煙のない環境	0.8%	↗	
	遊技場	11.5% (H24)	減らす	3.8%	(達成)↗	
成人の喫煙率	成人男性	24.8% (H24)	18%以下	19.7%	↗	
	成人女性	9.3% (H24)	5%以下	6.4%	↗	
未成年者の喫煙率		1.5% (H24)	なくす	0.7%	→	

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針	がんの予防と早期発見の推進		
(2)目標	がんの早期発見の推進		
(3)分野別施策	がん検診の受診率の向上		
		令和3年度	令和4年度
取組事例	市民		
	事業者	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知	○総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知
	保健医療関係者	○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○がん検診の実施及び受診勧奨 ○癌治療における薬業連携体制の構築 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充 ○がん検診	●さいたま市版お薬手帳の作成 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○公開講座の開催 ○がん検診の実施及び受診勧奨 ○口腔がん健診検討委員会 ○癌治療における薬業連携体制の構築 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充 ○がん検診
		令和5年度	
			○会報誌でがん検診受診勧奨
			●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進 ○人間ドックの利用費用補助 ○郵送検診の実施 ○公開講座の開催 ○がん検診の実施及び受診勧奨 ○口腔がん検診講習会 ○癌治療における薬業連携体制の構築 ○さいたま市版お薬手帳の作成 ○がん検診
			●口腔がん検診 ●女性のがんについての講話(教室参加者へのミニ講話) ●大宮図書館での普及啓発 ●区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨 ●むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る ○がん教育出前講座 ○がん検診対象初年度無料事業の実施 ○がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付 ○さいたま市二十歳の集いでの子宮頸がん検診の啓発 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○中央図書館及び大宮図書館でがん関連情報特集コーナーを作成、資料を配架 ○SNSを活用したがん検診の啓発 ○がん検診受診勧奨 ○がん検診未受診者フォロー ○健康相談(随時) ○駅前での啓発活動 ○がん検診未受診者フォロー(女性のがん) ○健康相談(随時) ○育児学級・離乳食教室でがん検診受診勧奨のチラシ配布 ○エレベーターホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布 ○乳がんについての講話(依頼教育) ○育児学級・離乳食教室でがん検診受診勧奨のチラシ配布 ○エレベーターホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布 ○健康教育においてミニ講話 ○子育て支援センター等においてミニ講話、乳がん自己触診体験 ○けんこうギャラリーにおいてがん検診の啓発 ○がん検診精密検査未受診者フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者) ○区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発 ○がん検診ポスター等の設置 ○健康教室での教育・啓発活動 ○大宮区役所内でのちらし配布・パネル設置などの普及啓発 ○大宮高島屋、大宮区役所での館内放送によるがん検診受診勧奨 ○教室の中でのがん検診受診勧奨 ○ポケットティッシュの配布 ○展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置 ○がん検診の啓発品の作成・配布 ○保健センター窓口とロビーに、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 ○市報中央版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載 ○保健センター窓口で、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布 ○保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施 ○市報桜区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載 ○体組成測定会にがん啓発パンフレットを配布 ○がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間に区役所・プラザウエスの階段に、がんに関する健康クイズを掲示 ○ロビーコンサートにて、女性のがんについての啓発ポケットティッシュ配布 ○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発 ○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発 ○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発 ○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発 ○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発 ○地区依頼教育でのがん検診の説明

取組事例

●新規事業

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

○継続事業

市

○庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示  
○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義  
○血圧測定コーナーへがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置  
○さいたま市報(緑区版)へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載  
○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施  
○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載  
○区内各施設にて、がん検診受診勧奨ポスターの掲示  
○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置  
○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発  
○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示  
○区主催事業での啓発

○広報  
(1)中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載  
(2)中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載  
(3)中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載  
○区役所内にて、がん検診受診勧奨・禁煙のポスター、パンフレット等設置  
○区報によるがん検診受診勧奨・禁煙の啓発記事の掲載  
○区民まつり・ロビーコンサートでのがん検診受診と禁煙の普及啓発リーフレット・ポケットティッシュ配布  
○各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発  
○健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発  
○浦和区健康まつりにおいて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発  
○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発  
○乳がん月間において、ピンクリボン及び啓発メッセージ入りの区役所職員用名札の作成・着用  
○Twitterや市報において、がんに関する知識の普及啓発  
○保健センター主催の生活習慣病予防教室でのがん検診受診の啓発  
○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明  
○庁舎内の啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示  
○体組成測定会でがん予防・検診受診に関するPR  
○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義  
○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置  
○さいたま市報(緑区版)へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載  
○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施  
○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載  
○区内各施設にて、がん検診受診勧奨ポスターの掲示  
○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置  
○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発  
○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示  
○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験  
○区主催事業での啓発

(4)区民まつり参加者にがん検診受診勧奨啓発品配布  
○広報(区報)  
(1)市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載  
(2)市報中央区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載  
(3)市報中央区版に乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載  
○広報(Twitter掲載)  
(1)中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載  
(2)中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載  
(3)中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載  
○区役所内にて、がん検診受診勧奨・禁煙のポスター、パンフレット等設置  
○区役所内にて、がん検診受診勧奨の放送を実施  
○区報によるがん検診受診勧奨・禁煙の啓発記事の掲載  
○区民まつり・ロビーコンサートでのがん検診受診と禁煙の普及啓発リーフレット・ポケットティッシュ配布  
○各種教室等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発  
○健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発  
○女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発  
○乳がん月間において、ピンクリボン及び啓発メッセージ入りの区役所職員用名札の作成・着用  
○Twitterや市報において、がんに関する知識の普及啓発  
○保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発  
○地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明  
○庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示  
○体組成測定会でがん予防・検診受診に関するPR  
○Twitterでのがん検診受診、禁煙に関する啓発  
○成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義  
○血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置  
○緑区区民まつりにおけるがん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布など  
○さいたま市報(緑区版)へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載  
○乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施  
○区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載  
○区内各施設にて、がん検診受診勧奨ポスターの掲示  
○区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置  
○保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発  
○岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示  
○区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験  
○区主催事業での啓発

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
 (平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(4) 評価指標		ベースライン	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度
がん検診受診率	肺がん検診	33.8% (H26)	40%以上	27.8%	↓	27.8%	↓	
	大腸がん検診	31.1% (H26)	40%以上	24.6%	↓	24.5%	↓	
	胃がん検診	23.9% (H26)	40%以上	20.4%	↓	20.4%	↓	
	乳がん検診	23.6% (H26)	50%以上	18.9%	↓	19.7%	↓	
	子宮がん検診	30.3% (H26)	50%以上	26.1%	↓	26.8%	↓	

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針		がんの予防と早期発見の推進							
(2)目標		がんの早期発見の推進							
(3)分野別施策		がん検診の質の向上							
		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
取組事例	●新規事業	市民							
	●新規事業	事業者							
	○継続事業	保健医療関係者	○がん検診の実施及び受診勧奨 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充	●さいたま市版お薬手帳の作成 ○がん検診の実施及び受診勧奨 ○口腔がん検診 学術講演会 ○口腔がん健診検討委員会 ○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充	●口腔がん検診 ○がん検診の実施及び受診勧奨 ○口腔がん検診講習会 ○口腔がんに関する研修会 ○さいたま市版お薬手帳の作成				
	○継続事業	市	○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○がん検診精密検査未受診フォロー	●民間企業と連携しがん検診に関する周知 ○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)	○精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨 ○がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)				
(4)評価指標		ベースライン	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
がん検診精密検査受診者の割合	肺がん検診	77.50% (H25)	90%以上	83.4%(R2)	↗	82.1%(R3)	↗		
	大腸がん検診	68.36% (H25)	90%以上	70.2%(R2)	↗	65.0%(R3)	↘		
	胃がん検診	79.09% (H25)	90%以上	96.1%(R2)	(達成)↗	81.6%(R3)	↗		
	乳がん検診	90.43% (H25)	90%以上	90.7%(R2)	(達成)↗	94.8%(R3)	(達成)↗		
	子宮がん検診	73.20% (H25)	90%以上	79.9%(R2)	↗	76.1%(R3)	↗		

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上				
(2)目標	がん医療の充実と療養生活の質の向上				
(3)分野別施策	在宅医療の推進				
取組事例 ●新規事業 ○継続事業	市民		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	事業者				
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○退院調整看護師の活用</li> <li>○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○在宅医療・緩和ケアに関する研修会の開催</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○在宅医療支援薬局リストの改訂</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及</li> <li>○訪問看護ステーション体験実習</li> <li>○訪問看護ステーション経営サポート</li> <li>○コールセンターの設置・運営</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○退院調整看護師との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緩和ケアに関する連携体制の構築</li> <li>●さいたま市版お薬手帳の作成</li> <li>●訪問看護管理者研修</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○退院調整看護師の活用</li> <li>○大宮在宅医療支援センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○在宅医療・緩和ケアに関する研修会及び勉強会の開催</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○在宅医療支援薬局リストの改訂</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○在宅における緩和ケア/在宅での看取り</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○訪問看護ステーション体験実習</li> <li>○訪問看護ステーション経営サポート(医療事務研修)</li> <li>○コールセンターの運営</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○退院両性看護師、地域連携室との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○退院調整看護師の活用</li> <li>○大宮在宅医療支援センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○在宅医療・緩和ケアに関する研修会及び勉強会の開催</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○さいたま市版お薬手帳の作成</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○訪問看護ステーション体験実習</li> <li>○訪問看護ステーション経営サポート</li> <li>○訪問看護相談・コールセンターの運営</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○訪問看護管理者研修</li> <li>○退院調整看護師、地域連携室との連携</li> </ul>	
	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>●若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付</li> <li>○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</li> <li>○医療・介護関係者の研修</li> <li>○地域住民への普及啓発</li> <li>○医療・介護関係者の情報共有の支援</li> <li>○切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進</li> <li>○在宅医療・介護連携に関する相談支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付</li> <li>○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</li> <li>○医療・介護関係者の研修</li> <li>○地域住民への普及啓発</li> <li>○医療・介護関係者の情報共有の支援</li> <li>○切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進</li> <li>○在宅医療・介護連携に関する相談支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付</li> <li>○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</li> <li>○医療・介護関係者の研修</li> <li>○地域住民への普及啓発</li> <li>○医療・介護関係者の情報共有の支援</li> <li>○切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進</li> <li>○在宅医療・介護連携に関する相談支援</li> </ul>	
(4)評価指標	ベースライン	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
(モニタリング)在宅療養支援診療所・病院数	70(H25)	—	224	224	
(モニタリング)がん患者の在宅看取り率	12.3(H25)	—	30.0(R2)	38.7(R3)	
在宅療養を支える関係機関における研修や会議等を開催する団体数	—	増える	8	9	

(達成) ↗

(達成) ↗

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上				
(2)目標	がん医療の充実と療養生活の質の向上				
(3)分野別施策	緩和ケアの充実				
			<b>令和3年度</b>	<b>令和4年度</b>	<b>令和5年度</b>
取組事例  ●新規事業  ○継続事業	市民				
	事業者				
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>●人生会議相談窓口の設置</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○緩和ケアチーム合同カンファレンス</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○告知後の患者支援</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる</li> <li>○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導</li> <li>○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○在宅医療・緩和ケアに関する研修会の開催</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会出席</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○地域寄り添うためのコミュニケーションに特化した研修会の開催</li> <li>○がん性疼痛看護</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○専門医による緩和ケアに関するがんカウンセリング</li> <li>○緩和ケアチームによる院内ラウンド</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会</li> <li>○緩和ケア外来</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緩和ケアに関する連携体制の構築</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○緩和ケアチーム合同カンファレンス</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○告知後の患者支援</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる</li> <li>○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導</li> <li>○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○大宮在宅医療支援センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○在宅医療・緩和ケアに関する研修会及び勉強会の開催</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○緩和ケアに関する連携体制の構築</li> <li>○がん性疼痛看護</li> <li>○在宅における緩和ケア/在宅での看取り</li> <li>○緩和ケアチームによる院内ラウンド</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会</li> <li>○緩和ケア外来</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会開催</li> <li>○人生会議相談窓口の設置(Advance Care Planning)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケア(在宅)</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○緩和ケアチーム合同カンファレンス</li> <li>○がん相談</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○告知後の患者支援</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる</li> <li>○がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導</li> <li>○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○大宮在宅医療支援センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○在宅医療・緩和ケアに関する研修会及び勉強会の開催</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○訪問看護ステーション体験実習</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○訪問看護管理者研修</li> <li>○専門医による緩和ケアに関するがんカウンセリング</li> <li>○緩和ケアチームによる院内ラウンド</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会</li> <li>○緩和ケア外来</li> <li>○緩和ケアチーム活動</li> <li>○緩和ケア研修会開催</li> <li>○人生会議相談窓口の設置(Advance Care Planning)</li> </ul>	
	市				
(4)評価指標	ベースライン	目標値	<b>令和3年度</b>	<b>令和4年度</b>	<b>令和5年度</b>
院外における活動を実施する緩和ケアチーム数	—	増える	3チーム(市内の地域がん診療連携拠点病院)  <b>(達成)</b> ↗	6チーム(市内の地域がん診療連携拠点病院、埼玉県がん診療指定病院)  <b>(達成)</b> ↗	

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上				
(2)目標	がん患者の状況に応じた支援体制の充実				
(3)分野別施策	相談支援体制の活用				
取組事例 ●新規事業 ○継続事業			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	市民				
	事業者				●がん治療による休職者への支援
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○がん相談</li> <li>○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会</li> <li>○がんゲノム医療</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○がん相談支援センターの開設</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○がん相談支援センターの活用</li> <li>○就労支援</li> <li>○浦和在宅医療支援相談センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会出席</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施</li> <li>○地域寄り添うためのコミュニケーションに特化した研修会の開催</li> <li>○コールセンターの設置・運営</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定看護師による看護相談</li> <li>○がん相談支援センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緩和ケアに関する連携体制の構築</li> <li>○がん相談</li> <li>○がんサロン・アピアランスケア</li> <li>○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援)</li> <li>○がんゲノム医療</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成(資格取得に係る費用の助成)</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○がん相談支援センターの開設</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会)</li> <li>○がん相談支援センターの活用</li> <li>○就労支援</li> <li>○大宮在宅医療支援センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催</li> <li>○口腔がん検診 学術講演会</li> <li>○口腔がん健診検討委員会</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○緩和ケアに関する連携体制の構築</li> <li>○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア)</li> <li>○コールセンターの運営</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定看護師による看護相談</li> <li>○退院調整看護師、地域連携室との連携</li> <li>○がん相談支援センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●口腔がん検診</li> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>○がん相談</li> <li>○がんサロン・アピアランスケア・ピアサポート</li> <li>○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援)</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成(資格取得に係る費用の助成)</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○がん相談支援センターの開設</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○がん患者サロン、はなみずき会(ミニレクチャー、座談会)</li> <li>○がん相談支援センターの活用</li> <li>○就労支援</li> <li>○大宮在宅医療支援センターを通じたがん患者への在宅医療</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催</li> <li>○口腔がん検診講習会</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア)</li> <li>○訪問看護ステーション経営サポート</li> <li>○訪問看護相談・コールセンターの運営</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定看護師による看護相談</li> <li>○退院調整看護師、地域連携室との連携</li> <li>○がん相談支援センター</li> <li>○がん患者サロン(いこいの場)</li> </ul>	
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がん対策推進講演会</li> <li>○がん精健未受診フォロー</li> <li>○健康相談</li> <li>○がん検診ポスター等の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がん精健未受診フォロー(女性のがん)</li> <li>○健康相談(随時)</li> <li>○がん検診ポスターやのぼり旗の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がん精健未受診フォロー(女性のがん)</li> <li>○健康相談(随時)</li> <li>○がん検診ポスターやのぼり旗の設置</li> <li>○受動喫煙に関する啓発(ポケットティッシュ、チラシの配布等)</li> </ul>		
(4)評価指標	ベースライン	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域(全国)がん登録により明らかになった罹患率及び生存率等の情報提供の実施状況	—	実施する	地域がん登録の情報について埼玉県がまとめた「埼玉県のがん2017」について、市ホームページで情報提供を実施。 (達成) ↗	地域がん登録の情報について埼玉県がまとめた「埼玉県のがん2018」について、市ホームページで情報提供を実施。 (達成) ↗	

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針	がん医療の充実と療養生活の質の向上		
(2)目標	がん患者の状況に応じた支援体制の充実		
(3)分野別施策	情報提供の充実		
		令和3年度	令和4年度
			令和5年度
取組事例	市民		
	事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知</li> <li>○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国労働衛生週間及び同準備期間における周知</li> <li>○労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知</li> </ul>
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>●がん治療の最前線</li> <li>○がん相談</li> <li>○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会</li> <li>○がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書の整備</li> <li>○がんゲノム医療</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成</li> <li>○臨床腫瘍学講義の実施</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○院内がん登録の公表</li> <li>○がん相談支援センターの開設</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○就労支援</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会出席</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施</li> <li>○地域寄り添うためのコミュニケーションに特化した研修会の開催</li> <li>○コールセンターの設置・運営</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○がん関連の情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経口抗がん剤使用患者に対する説明用紙の整備</li> <li>●緩和ケアに関する連携体制の構築</li> <li>●さいたま市版お薬手帳の作成</li> <li>●がん患者会の開催</li> <li>○がん相談</li> <li>○がんサロン・アピアランスケア</li> <li>○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援)</li> <li>○がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書の整備</li> <li>○がんゲノム医療</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成(資格取得に係る費用の助成)</li> <li>○臨床腫瘍学講義の実施(自治医科大学大学院医学研究科で開講している臨床腫瘍学の講義を受講可能としている)</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○院内がん登録の公表</li> <li>○がん相談支援センターの開設</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○就労支援</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催</li> <li>○がん診療連携セミナーへの参加</li> <li>○口腔がん検診 学術講演会</li> <li>○口腔がんに関する講話・健診・歯科相談</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア)</li> <li>○がん治療の最前線</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○訪問看護ステーション経営サポート(医療事務研修)</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定看護師による看護相談</li> <li>○がん関連の情報提供</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●口腔がん検診</li> <li>●入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>●地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>●市民向け講演会の実施</li> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>○がんサロン・アピアランスケア・ピアサポート</li> <li>○社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援)</li> <li>○がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書の整備</li> <li>○「地域ケア意見交換会」の開催(困りごとや課題等の意見交換)</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○化学療法研修会の開催</li> <li>○私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>○がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成(資格取得に係る費用の助成)</li> <li>○臨床腫瘍学講義の実施(自治医科大学大学院医学研究科で開講している臨床腫瘍学の講義を受講可能としている)</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○がんサロンの開催</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○緩和ケア研修会の開催(再掲)</li> <li>○院内がん登録の公表</li> <li>○がん相談支援センターの開設</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> <li>○緩和ケアチームを組織</li> <li>○就労支援</li> <li>○がん患者のアピアランスケア支援</li> <li>○さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催</li> <li>○さいたま赤十字病院がん診療連携セミナーへの参加</li> <li>○口腔がんに関する講話・健診・歯科相談</li> <li>○癌治療における薬業連携体制の構築</li> <li>○癌に関する専門薬剤師の育成</li> <li>○さいたま市版お薬手帳の作成</li> <li>○各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施(薬物乱用防止、健康フェア)</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○訪問看護ステーション経営サポート</li> <li>○訪問看護相談・コールセンターの運営</li> <li>○がん患者会の開催</li> <li>○がん相談</li> <li>○乳がん認定看護師による看護相談</li> <li>○がん関連の情報提供</li> <li>○がん患者サロン(いこいの場)</li> </ul>	

取組事例

●新規事業

○継続事業

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がん対策推進講演会</li> <li>○市ホームページに医療用ウィッグ・サポート店一覧を掲載</li> <li>○「医療なび」の周知</li> <li>○がん検診ポスター等の設置</li> <li>○健康教室での教育・啓発活動</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのちらし配布・パネル設置などの普及啓発</li> <li>○大宮高島屋、大宮区役所での館内放送によるがん検診受診勧奨</li> <li>○区役所ロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発</li> <li>○保健センターロビーにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん対策推進ミニ講演会</li> <li>●民間企業と連携しがん検診に関する周知</li> <li>●SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信</li> <li>○がん対策推進講演会</li> <li>○市ホームページに医療用ウィッグ・サポート店一覧を掲載</li> <li>○「医療なび」の周知</li> <li>○がん検診ポスターやのぼり旗の設置</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> <li>○健康教室での教育・啓発活動</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのちらし配布・パネル設置などの普及啓発</li> <li>○健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発</li> <li>○浦和区健康まつりにおいて、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発、乳がん自己触診の普及啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>○がん対策推進講演会</li> <li>○市ホームページに医療用ウィッグ・サポート店一覧を掲載</li> <li>○「医療なび」の周知</li> <li>○がん検診ポスターやのぼり旗の設置</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> <li>○健康教室での教育・啓発活動</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのちらし配布・パネル設置などの普及啓発</li> <li>○SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信</li> <li>○健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発</li> </ul>	
(4)評価指標	ベースライン	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市ウェブサイト内の「がんに関する情報」のアクセス数	2,834 (H27)	増える	2,066(R3) ↓	2,350(R4) ↓	
地域(全国)がん登録により明らかになった罹患率及び生存率等の情報提供の実施状況	—	実施する	(達成) ↗	(達成) ↗	

さいたま市がん対策推進計画・進行管理シート  
(平成28(2016)年度から令和5(2023)年度)

(1)基本方針		がん医療の充実と療養生活の質の向上			
(2)目標		働く世代へのがん対策の充実			
(3)分野別施策		市内事業所等との連携によるがん対策の充実			
		令和3年度		令和4年度	
取組事例  ●新規事業  ○継続事	市民				
	事業者				●がん治療による休職者への支援
	保健医療関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「地域ケア意見交換会」の開催</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○郵送検診の実施</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○就労支援</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○訪問看護ステーション体験実習</li> <li>○教育ステーション事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「地域ケア意見交換会」の開催(困りごとや課題等の意見交換)</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○郵送検診の実施</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○就労支援</li> <li>○口腔がん検診 学術講演会</li> <li>○口腔がん健診検討委員会</li> <li>○かかりつけ薬局・健康サポート薬局の拡充</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○さいたま市北部緩和ケア研究会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>○がんゲノム医療</li> <li>○人間ドックの利用費用補助</li> <li>○郵送検診の実施</li> <li>○化学療法研修会の開催</li> <li>○看護師特定行為研修の実施</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○おしごと継続・就労相談会の開催</li> <li>○就労支援</li> <li>○訪問看護師育成プログラム普及事業</li> <li>○教育ステーション事業</li> <li>○さいたま市北部緩和ケア研究会</li> </ul>
	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮高島屋、大宮区役所での館内放送によるがん検診受診勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●大宮図書館での普及啓発</li> <li>○大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨</li> <li>○大宮区主催のイベントでの啓発活動</li> <li>○大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発</li> </ul>
(4)評価指標	ベースライン	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業所・従業員への相談支援窓口の案内の機会	-	増える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の地域がん診療連携拠点病院で就労相談を実施。</li> <li>・市HPに埼玉県が実施している「がんワンストップ相談」、埼玉産業保健総合支援センターの情報をまとめた「がん患者さんの就労相談窓口一覧」を掲載。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の地域がん診療連携拠点病院で就労相談を実施。</li> <li>・市HPに埼玉県が実施している「がんワンストップ相談」、埼玉産業保健総合支援センターの情報をまとめた「がん患者さんの就労相談窓口一覧」を掲載。</li> </ul>	

(達成) ↗

(達成) ↗

第2次さいたま市がん対策推進計画・進行管理概要  
(令和6(2024)年度から令和11(2029)年度)

基本理念	基本方針	目標	分野別施策	R6年度取組予定	取組件数	(参考) R5年度取組実績	成果・課題・今後の方向性等
市民が互いに支え合い、がんになっても安心して暮らすことのできる地域社会の実現	がんの予防と早期発見の推進	がんの予防の推進	生活習慣の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がんを体験した女性のためのヨガ・運動教室</li> <li>○健康診断の実施</li> <li>○生活習慣予防教室での教育活動</li> </ul>	55	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんを体験した女性のためのヨガ・運動教室</li> <li>・健康診断の実施</li> <li>・生活習慣予防教室での教育活動</li> </ul>	
			受動喫煙の防止と禁煙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場巡視による喫煙状況調査の実施</li> <li>○禁煙外来の開設</li> <li>○SNSを活用した禁煙に関する啓発活動</li> <li>○市主催のイベント等や広報誌、掲示による呼びかけ</li> <li>○禁煙相談</li> </ul>	42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る</li> <li>・全国労働衛生週間及び準準備期間における周知</li> <li>・病院内および敷地内の全面禁煙</li> <li>・労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知</li> <li>・職場巡視における喫煙状況調査の実施</li> <li>・禁煙外来リスト配布及び第4版の作成</li> </ul>	
			ウイルス等への感染対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●B型肝炎定期予防接種啓発記事の掲載</li> <li>○HPV定期予防接種記事の掲載</li> </ul>	18		
		がんの早期発見の推進	がん検診の受診率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公民館まつりでの啓発活動</li> <li>●母子保健事業でのがん検診に関する啓発講話</li> <li>●乳がん自己触診体験</li> <li>○会報誌でのがん検診勧奨</li> </ul>	80	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>・大宮図書館での普及啓発</li> <li>・口腔がん検診</li> <li>・女性のがんについての講話(教室参加者へのミニ講話)</li> <li>・区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨</li> <li>・むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る</li> </ul>	
			がん検診の質の向上				
	がん医療の充実	がん医療の充実	がん医療に携わる関係機関の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ACPや緩和ケアに関する広報活動や講演の市や医師会との協力</li> <li>○関係機関との意見交換会の開催</li> <li>○がん診療連携拠点病院との意見交換会</li> <li>○業業連携体制の構築</li> </ul>	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん治療による休職者への支援</li> <li>・大宮図書館での普及啓発</li> <li>・ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>・がんゲノム医療</li> <li>・大宮高島館内放送でのがん検診受診勧奨</li> <li>・人間ドックの利用費用補助</li> </ul>	
			在宅医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モデル事業の実施(フォローアップシート・さいたま市版お薬手帳の効果)</li> <li>○退院調整看護師の活用</li> <li>○医療・介護関係者の研修</li> <li>○訪問看護ステーション体験実習</li> <li>○訪問看護コールセンターの運営</li> <li>○若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付</li> </ul>	29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>・ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>・地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>・緩和ケア研修会の開催</li> <li>・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</li> <li>・私学事業団健康相談ダイヤル</li> <li>・若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付</li> </ul>	
			緩和ケアの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん拠点病院・医師会主催の研修会を市内事業所へアナウンス</li> <li>○緩和ケア研修会の開催</li> <li>○緩和ケアチーム合同カンファレンス</li> <li>○緩和ケア外来の設置</li> </ul>	35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>・地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>・患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケア(在宅)</li> <li>・ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>・緩和ケアチーム合同カンファレンス</li> </ul>	
	がん患者等の支援の充実	がん患者等の相談、情報提供体制の充実	相談支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん相談(オンライン)</li> <li>○健康相談ダイヤルの設置</li> <li>○セカンドオピニオン外来の開設</li> </ul>	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん治療による休職者への支援</li> <li>・口腔がん検診</li> <li>・入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>・地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>・がん相談</li> <li>・がんサロン・ピアランスケア・ピアサポート</li> </ul>	
			情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モデル事業の実施(電子お薬手帳を活用した市民へのアプローチ)</li> <li>○がん患者やその家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書等の整備</li> <li>○啓発物の掲示・配布、イベントにおける普及啓発</li> </ul>	74	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔がん検診</li> <li>・入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>・地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>・市民向け講演会の実施</li> <li>・ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>・大宮図書館での普及啓発</li> <li>・医療用フィッグサポート店の周知のためのチラシを作成</li> </ul>	
		ライフステージに応じたがん対策の充実	働く世代への就労支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●而立支援促進員による相談会</li> <li>●家庭と仕事の両立相談の実施</li> <li>●がん患者アピアランスケア支援補助金交付</li> <li>○就労支援</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん治療による休職者への支援</li> <li>・郵送検診の実施</li> <li>・就労支援</li> </ul>	
			若年がん患者への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AYA世代がん患者への治療開始前の病状説明時に多職種で介入</li> <li>●若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援の周知</li> <li>○若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金交付</li> </ul>	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金交付</li> </ul>	
			高齢がん患者への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○在宅医療連携拠点を通し、多職種と連携した支援の実施</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療連携拠点を通し、多職種と連携した支援の実施</li> </ul>	
	がん患者が安心して暮らせる社会づくり	がんに関する正しい知識の普及啓発	がんに関する知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>●モデル事業の実施(フォローアップシート・さいたま市版お薬手帳の効果、電子お薬手帳を活用した市民へのアプローチ)</li> <li>○会報誌でのがん検診勧奨</li> <li>○お口に関する講話及び歯科相談</li> <li>○がん診療連携セミナーの開催</li> <li>○公開講座の開催</li> <li>○経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防への指導及び説明用紙の整備</li> </ul>	94	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向け講演会の実施</li> <li>・入院時連携体制の構築(服薬)</li> <li>・地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進</li> <li>・大宮図書館での普及啓発</li> <li>・患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケア(在宅)</li> <li>・ステーション協会での研修アナウンス</li> <li>・女性のがんについての講話(教室参加者へのミニ講話)</li> <li>・区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨</li> </ul>	
			若い世代に向けたがん教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●がん教育に関わる薬剤師の育成と事業拡大の模索</li> <li>●出張運動教室・出張健康講座における講義</li> <li>○がん教育出前講座の実施</li> </ul>	38	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん教育出前講座の実施</li> </ul>	

※太枠で囲まれている分野別施策は重点的な取組を表します。

※網掛けしている分野別施策は第2次さいたま市がん対策推進計画から新たに追加された取組を表します。

目標指標	対象	ベースライン (令和4年度)	目標値 (令和10年度)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
<b>がんの予防と早期発見の推進</b>								
75歳未満のがんの年齢調整死亡率 (人口10万対)	全体	64.02 (令和3年)	55.59 (令和9年)					
	男性	77.92 (令和3年)	64.09 (令和9年)					
	女性	50.87 (令和3年)	47.1 (令和9年)					
(モニタリング) SMR (標準化 死亡率比[1]全国を1としたとき)	男性	1.03 (平成29-令和3年)	-					
	女性	0.99 (平成29-令和3年)	-					
<b>生活習慣の改善</b>								
特定健康診査の受診率		34.9% (令和3年度)	43.2%					
特定保健指導の実施率		28.6% (令和3年度)	39.3%					
毎日、三食野菜を食べている人の 割合	1～15歳	36.9% (令和3年度)	38.7%以上					
	壮年期 (40～64歳)	23.7% (令和3年度)	27.4%以上					
		男性	18.4% (令和3年度)	25.2%以上				
	女性	27.3% (令和3年度)	28.9%以上					
主食・主菜・副菜を組み合わせた 食事が1日2回以上の日がほぼ毎 日の人の割合	16歳以上	51.7% (令和3年度)	56.5%以上					
	成人期 (25～39歳)	38.6% (令和3年度)	41.2%以上					
生活習慣病のリスクを高める量の 飲酒をしている人の割合(1日当た りの純アルコール摂取量) 男性:60g 女性:20g	成人男性	7.1% (令和3年度)	4.6%					
	成人女性	25.3% (令和3年度)	16.4%					
20歳未満の飲酒者の割合(新規)		3.4% (令和3年度)	1.4%					
日常生活における1日の歩数の平均値(新規)		-	7,100歩					
運動習慣のある人の割合	男性	33.9% (令和3年度)	38.0%					
	女性	23.8% (令和3年度)	30.3%					
	20～64歳男性	29.7% (令和3年度)	31.0%					
	20～64歳女性	19.1% (令和3年度)	25.5%					
	65歳以上男性	30.4% (令和3年度)	40.7%					
	65歳以上女性	30.8% (令和3年度)	37.9%					
適正体重の人の割合(新規)	BMI18.5以上25未満 (65歳以上はBMI20以上25未 満の人)	65.6% (令和3年度)	68.2%					
<b>受動喫煙の防止と禁煙</b>								
望まない受動喫煙の機会を有する 人の割合	職場	(参考) 12.7% (令和3年度)	望まない受動喫煙 のない社会の実現					
	家庭	(参考) 14.0% (令和3年度)	望まない受動喫煙 のない社会の実現					
20歳以上の人の喫煙率	成人男性	19.7% (令和3年度)	18.7%					
	成人女性	6.4% (令和3年度)	5.6%					
20歳未満の人の喫煙率		0.7% (令和3年度)	0.0%					
<b>ウイルス等への感染対策</b>								
HPV定期予防接種実施率(新規)		12.4%	30.0%					
B型肝炎定期予防接種実施率(新規)		95.6%	98.0%					
<b>がん検診の受診率の向上</b>								
がん検診受診率	胃がん検診 (40～69歳)	46.1%	60.0%					
	肺がん検診 (40～69歳)	53.9%	60.0%					
	大腸がん検診 (40～69歳)	49.2%	60.0%					
	乳がん検診 (40～69歳女性)	47.3%	60.0%					
	子宮がん検診 (20～69歳女性)	40.7%	60.0%					

第2次さいたま市がん対策推進計画・目標値の推移

目標指標	対象	ベースライン (令和4年度)	目標値 (令和10年度)	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
<b>がん検診の質の向上</b>								
がん検診精密検査受診者の割合	胃がん検診 (40歳以上)	81.6% (令和3年度)	90.0% (令和9年度)					
	肺がん検診 (40歳以上)	82.1% (令和3年度)	90.0% (令和9年度)					
	大腸がん検診 (40歳以上)	65.0% (令和3年度)	90.0% (令和9年度)					
	乳がん検診 (40歳以上女性)	94.8% (令和3年度)	90.0% (令和9年度)					
	子宮がん検診 (20歳以上女性)	76.1% (令和3年度)	90.0% (令和9年度)					
(モニタリング) 陽性反応適中度(新規)	胃がん検診 (40歳以上)	3.40% (令和3年度)	-					
	肺がん検診 (40歳以上)	1.32% (令和3年度)	-					
	大腸がん検診 (40歳以上)	3.35% (令和3年度)	-					
	乳がん検診 (40歳以上女性)	5.50% (令和3年度)	-					
	子宮がん検診 (20歳以上女性)	5.10% (令和3年度)	-					
<b>がん医療に携わる関係機関の連携強化</b>								
がん対策推進協議会における地域の連携状況に関する議論実施状況(新規)		2回	2回 (毎年)					
(モニタリング) 市内の専門医療機関連携薬局数(新規)		0件	-					
<b>在宅医療の推進</b>								
在宅療養を支援する機関における研修や会議等を開催する団体数		9団体	12団体					
若年の末期がん患者の在宅療養生活支援の取組数(新規)		1件	2件					
(モニタリング) 在宅療養支援診療所・病院数		224施設	-					-
(モニタリング) がん患者の在宅看取り率		38.7% (令和3年)	-					-
<b>緩和ケアの充実</b>								
緩和ケアに関する取組数(新規)		31件	45件					
<b>相談支援体制の整備</b>								
地域(全国)がん登録により明らかになった罹患率及び生存率等の情報提供の取組数		1件	2件					
がん相談支援センターにおける新規相談件数(新規)		1,036件	1,085件					
<b>情報提供の充実</b>								
市ウェブサイト内の「がんに関する情報」のアクセス数		2,350件 (令和4年)	3,500件					
<b>働く世代への就労支援</b>								
がん相談支援センターにおける就労に関する相談件数(新規)		55件	93件					
事業所・従業員への相談支援窓口の案内の取組数		2件	3件					
<b>若年のがん患者への支援</b>								
若年の末期がん患者の在宅療養生活支援の取組数(新規)		1件	2件					
<b>高齢のがん患者への支援</b>								
医療・介護関係者への研修の実施(新規)		11回	11回					
(モニタリング)在宅医療連携拠点における患者本人及び家族からの相談件数(新規)		165件	-					
高齢のがん患者への支援に関する情報提供の取組数(新規)		-	1件					
<b>がんに関する知識の普及</b>								
市民向けの講演会や講座の実施数(新規)		38件	58件					
市ウェブサイト内の「がんに関する情報」のアクセス数		2,350件 (令和4年)	3,500件					
<b>若い世代に向けたがん教育の推進</b>								
がん教育出前講座の実施数(新規)		6件	6件					

# さいたま市がん対策推進計画 令和5年度 各団体取組シート

## 目 次

### 【市民・事業者】

○Çava! (サヴァ) ～さいたま BEC～	1
○さいたま労働基準監督署	2
○さいたま商工会議所女性会	3

### 【保健医療関係者】

○さいたま赤十字病院	4
○さいたま市立病院	6
○自治医科大学附属さいたま医療センター	8
○さいたま市4医師会連絡協議会	12
○さいたま市歯科医師会	13
○さいたま市薬剤師会	15
○埼玉県看護協会	16
○埼玉県訪問看護ステーション協会	17
○埼玉メディカルセンター	18
○彩の国東大宮メディカルセンター	19
○さいたま市民医療センター	20

### 【市】

○保健衛生総務課	21
○地域医療課	23
○地域保健支援課	24
○いきいき長寿推進課	25
○西区役所保健センター	26
○北区役所保健センター	27
○大宮区役所保健センター	28
○見沼区役所保健センター	30
○中央区役所保健センター	31
○桜区役所保健センター	33
○浦和区役所保健センター	34
○南区役所保健センター	35
○緑区役所保健センター	36
○岩槻区役所保健センター	37
○指導1課	38
○健康教育課	39

# 各団体取組シート

団体名 : Cava!～さいたまBEC～				令和 5 年度分	
<b>事業名</b>		分野別 施策 (参考)			
①科学的根拠に基づいた知識の普及。 ②乳がん体験者が安心して集まれる場所を提供。					
<b>事業の目標</b>					
①乳がんと告知された時から、正しい情報がどこにあるのかをおしゃべり会等を通して伝えていく事。 ②体験者同士が思いを共有し、孤独感から開放され一歩を踏み出すきっかけを作り、安心して集える場所を提供する事。 ③がんを経験した方へ気軽にできる運動を提供し、運動習慣をつけていただく事。		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実			
<b>事業の対象者</b>					
乳がんと診断された女性（ヨガ、運動教室は他のがん罹患女性も対象）					
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b>					
さいたま市、リレー・フォー・ライフ・ジャパン					
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など	
月1度 体験者対象おしゃべり会	継続	なし	① 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	対象者：乳がん体験者 時期/回数：月1回（第3木曜。8月を除く） 平均人数：8名（6～13名）	
不定期（4ヶ月に1度程度） 再発転移経験者のおしゃべり会	継続	なし	① 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	対象者：乳がんの再発転移経験者 時期/回数：4ヶ月に1回程度（年3回） 平均人数：7名（5名～8名）	
体験者対象 イベント各種 リレー・フォー・ライフ参加	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：乳がん体験者 日程：9月30日(土) 参加人数：15人（ブースにて談話・ヨガなど）	
がんを体験した女性のためのヨガ (NYOGA)	継続	一部	① 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者：がんを体験した女性 時期/回数：対面(月2程度)、OL(月11程度) 平均人数：対面10名、OL38名	
がんを体験した女性のための運動教室 (筋トレ、ループ体操、ウォーキングなど)	継続	一部	① 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者：がんを体験した女性 時期/回数：OL(月10程度)、対面(3回) 平均人数：OL20名、対面10名	
がん教育外部講師（大成中）	新規	なし	① 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者：中学1年生～3年生、教師、保護者 日程/3月7日(金)	
<b>取組の成果、感想など</b>			<b>今後の方向性</b>		
コロナ禍の行動制限がなくなり、おしゃべり会もヨガも対面での参加者が増えてきました。オンラインヨガでは、山形や奈良など地元にはクラスがない方の参加も多く、他団体とも協力しながら全国へ広めていけると良いと思います。 また、がん教育の機会をいただき、お話をさせていただきました。きちんと伝えることはもちろんですが、飽きさせない工夫も必要だと感じています。			引き続き、乳がん経験者が気軽に集まれる場所、運動の機会を提供していきます。患者さん向けのヨガ（運動）は、体験していただく機会を増やしたいので、他団体・企業・病院・学校等とつながってイベント等ができれば嬉しいです。ぜひお声がけください。 がん教育についても、体験者として積極的に関わりたい、勉強会等にも参加して学びを続けています。		

各団体取組シート

団体名:さいたま労働基準監督署			令和 5 年度分									
事業名			1 がんに関する正しい知識の普及									
①事業場における治療と職業生活の両立支援対策 ②職場における受動喫煙防止対策			2 受動喫煙の防止と禁煙									
事業の目標			3 がん検診の受診率の向上									
①治療と仕事の両立支援の取組を普及させるため、「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」及び「企業・医療機関連携マニュアル」の周知。 ②事業主等が積極的に受動喫煙防止対策に取り組むよう、「職場における受動喫煙防止のためのガイドライン」の周知啓発、同対策助成金、相談支援の利用促進。			4 がん検診の質の向上									
			5 在宅医療の推進									
			6 緩和ケアの充実									
			7 相談支援体制の活用									
			8 情報提供の充実									
			9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実									
事業の対象者												
管内（さいたま市（岩槻区を除く）、鴻巣市（旧川里地区を除く）、北本市、桶川市、上尾市、伊奈町、志木市、新座市、朝霞市、和光市）の事業場												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
浦和地区労働基準協会、大宮地区労働基準協会、埼玉産業保健総合支援センター												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策						対象者、時期/回数、参加人数など			
			(該当する数字に○)									
全国労働衛生週間及び同準備期間における周知	継続	一部	1	②	3	4	5	6	7	⑧	9	対象者：事業主、産業保健担当者等 時期/回数：労働衛生週間（10月1日～7日）、同準備期間（9月）における周知（同週間に係る説明会等を含む）説明会 6回（うちWeb開催1回）
労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知	継続	一部	1	②	3	4	5	6	7	⑧	9	対象者：事業主、人事労務・産業保健担当者等 時期/回数：年間実施数 3回
取組の成果、感想など			今後の方向性									
今年度はコロナ感染症に伴う自粛が緩和されたことから、集会形式による説明会を開催したことで、参加者の反応を見ながら説明を進めることができた。その一方で、Web形式でも開催を案内したところ、集会形式よりもWeb形式に参加が集中したため、集会形式とWeb形式を合わせたハイブリット形式でも実施した。説明資料については、関係機関のホームページに掲載していただくなどにより、説明会に参加できない事業者等に対しても、情報提供の充実に努めた。			過去の実績を通じてWeb形式での説明会の開催に習熟がみられ、Web形式での対応が求められている一方で、引き続き集会形式での開催を望む声も多いため、今後も集会形式での開催のほか、ハイブリット（集会+Web）での開催を検討していく。また、関係機関のホームページへの関係資料の掲載協力も引き続き依頼していく。									

各団体取組シート

団体名:さいたま商工会議所女性会				令和 5 年度分		
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及				
がん検診の受診勧奨		2 受動喫煙の防止と禁煙				
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上				
①会員ががん検診を受けることで、早期発見・早期治療に結びつける。 ②医療用ウィッグの毛髪提供の呼びかけをする。		4 がん検診の質の向上				
		5 在宅医療の推進				
事業の対象者		6 緩和ケアの充実				
		7 相談支援体制の活用				
事業を展開する上で協働する課所、機関、団体		8 情報提供の充実				
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実				
女性会会員とその家族。従業員。						
事業を展開する上で協働する課所、機関、団体						
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策			対象者、時期/回数、参加人数など
			(該当する数字に○)			
定期健康診断	継続	なし	①	2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：各事業所社員	
会報誌でがん検診受診勧奨	継続	なし	①	2 ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：会員 時期/回数：会報誌配布時 対象人数：135名	
がん治療による休職者への支援	新規	なし	1	2 3 4 5 6 ⑦ 8 ⑨	対象者：従業員	
会議室禁煙	継続	なし	1	② 3 4 5 6 7 8 9	対象者：全員 時期/回数：会議開催時 対象人数：40名	
			1	2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：	
			1	2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：	
			1	2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：	
取組の成果、感想など			今後の方向性			
早期発見、早期治療の大切さは各事業所の健康診断等で認識されております。会員のウィッグ提供もありました。			令和6年度は、専門家による研修会や他団体の企画に参加者を募ることも考えたいと思います。			

各団体取組シート

団体名:さいたま赤十字病院 1/2			令和 5 年度分	
事業名			1 がんに関する正しい知識の普及	
地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院			2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標			分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上
①地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院としての役割を遂行し、がん診療の質向上に寄与する。 ②がん診療における基盤の強化を図るため、緩和ケア研修会への医師受講率90%以上を維持し、がん患者・家族への支援を行う。 ③がん患者が治療を受けながら働ける環境を整えるため、治療と仕事の両立を支援する。				4 がん検診の質の向上
事業の対象者				5 在宅医療の推進
がん患者・家族、一般市民、来院者、職員				6 緩和ケアの充実
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				7 相談支援体制の活用
前橋赤十字病院、足利赤十字病院、NPO法人がんと暮らしを考える会、アデランス			8 情報提供の充実	9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
がん診療連携セミナーの開催	継続	一部	① 2 3 4 5 6 7 8 9	第27回がん診療連携セミナー 【開催日】 10月5日(木) 【テーマ】「抗がん剤による薬剤性肺障害」 【参加人数】院内59名、院外7名 【開催方法】ハイブリッド方式 第28回がん診療連携セミナー 【開催日】 3月7日(木) 【テーマ】「緩和ケア」 【参加人数】院内38名、院外8名 【開催方法】ハイブリッド方式
病院内および敷地内の全面禁煙	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者:患者、家族、来院者、職員 時期/回数:通年
緩和ケア研修会の開催	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	対象者:院内外の医療従事者 時期・回数:令和5年6月10日(土) 対象人数:30名募集、29名の参加(医師6名、研修医15名、公認心理師1名、薬剤師3名、管理栄養士、1名、看護師3名) 医師受講率83.6%(2023年9月)
緩和ケアチーム合同カンファレンス	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	対象者:当院、前橋赤十字病院、足利赤十字病院の緩和ケアチーム及び該当者 ①令和5年6月19日 14:00~16:00 医師8名、看護師8名、薬剤師1名、公認心理師2名 ②令和5年10月23日 14:00~16:00 医師4名、看護師4名、薬剤師1名 ③令和6年2月26日 14:00~16:00 医師3名、看護師7名、薬剤師1名、管理栄養士1名
がん相談	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ ⑦ 8 9	対象者:院内外がん患者・家族、一般の方、医療関係者 時期/回数:平日9:00~16:30 件数:480件(4月から2月)
がんサロン・アピランスケア・ピアサポート	継続	なし	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	対象者:院内外がん患者・家族 時期/回数:がんサロン…毎月第3金曜日14:00~16:00予定 11回 ピアサポーター参加は7回 参加人数:患者・家族17名、ピアサポーター10名
社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援)	継続	なし	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	対象者:院内がん患者・家族 時期/回数:毎月第2水曜日 50分×3枠 実施件数:16件
取組の成果、感想など			今後の方向性	
次ページに記載			次ページに記載	

各団体取組シート

団体名:さいたま赤十字病院 2/2		令和 5 年度分		
事業名	1 がんに関する正しい知識の普及			
地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院	2 受動喫煙の防止と禁煙			
	分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上		
4 がん検診の質の向上				
5 在宅医療の推進				
6 緩和ケアの充実				
7 相談支援体制の活用				
8 情報提供の充実				
9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実				
事業の目標		①地域がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院としての役割を遂行し、がん診療の質向上に寄与する。 ②がん診療における基盤の強化を図るため、緩和ケア研修会への医師受講率90%以上を維持し、がん患者・家族への支援を行う。 ③がん患者が治療を受けながら働ける環境を整えるため、治療と仕事の両立を支援する。		
事業の対象者		がん患者・家族、一般市民、来院者、職員		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	前橋赤十字病院、足利赤十字病院、NPO法人がんと暮らしを考える会、アデランス			
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書 の整備	継続	なし	1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者：がん患者・家族、一般の方 時期/回数：平日8：30～17：00
「地域ケア意見交換会」の開催（困 りごとや課題等の意見交換）	継続	一部	1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者：さいたま市内の在宅療養支援診療所、 訪問看護ステーション、地域包括支援セン ター、基準薬局等の医療従事者の方 時期/回数：4月19日 院内12名、院外22名 5月17日 院内10名、院外24名 6月21日 院内8名、院外28名 7月19日 院内12名、院外25名 9月20日 院内9名、院外30名 10月25日 院内14名、院外19名 11月25日 院内10名、院外12名 12月20日 院内9名、院外22名 1月24日 院内10名、院外22名 2月21日 院内10名、院外10名
がんゲノム医療	継続	なし	1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者：院内外のがん患者 院内の癌患者 当院30名（産婦人科9名、乳腺 科5名、消化器外科5名、泌尿器科4名、呼吸器 内科3名、消化管内科2名、肝胆膵内科2名）、 他30名（泌尿器科12名、外科12名、内科5 名、耳鼻科1名）
取組の成果、感想など	今後の方向性			
今年度予定していた取り組みはほぼ達成することができた。外部からの参加者を募集するがん診療連携セミナーや地域ケア意見交換会などは参加状況を評価し、広報の仕方などを検討していきたい。ピアサポートについては今年度からがんサロンに導入することができた。参加者からは好評を得ている。がん患者に対して行う情報提供としてがん冊子の無料提供を行い、患者のニーズを確認している。図書の整備は自施設での提供に限界があるので、インターネットや県内の図書館の利用も告知していきたい。	現行で行っている事業は継続していく。がん相談含め評価方法が不十分なものに関しては、方法を検討実施していく。 また、患者へのがん治療に関する情報提供、がん検診の啓蒙などを目的に市民公開講座などの開催を検討していく。 小児・AYA世代への支援、障害を持つ患者への対応などは他施設の状況を確認し、当院でもできることを検討していく。			

各団体取組シート

団体名:さいたま市立病院 1/2		令和 5 年度分		
事業名	がん患者・家族の支援	分野別施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
事業の目標			2 受動喫煙の防止と禁煙	
がん患者と家族が抱える、がんに伴う様々な苦痛の緩和・家族への支援を行う			3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者	がん患者及びその家族			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	さいたま市保健衛生局保健部保健衛生総務課、ハローワーク大宮、社会保険労務士、埼玉県保健医療部疾病対策課			
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
がん患者サロン、はなみずき会 (ミニレクチャー、座談会)	継続	なし	① 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	対象者：がん患者及びその家族（受診の有無は問わない） 時期/回数：毎月第4水曜日、13時～15時
告知後の患者支援	継続	なし	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	対象者：市立病院でがん告知を受けた患者・家族
緩和ケアチーム活動	継続	なし	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	対象者：市立病院の入院中のがん患者・家族
がん相談支援センターの活用	継続	なし	① 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	面談又は電話相談 対象者：がん患者及びその家族（受診の有無は問わない） 時期/回数：平日8時30分～17時
就労支援	継続	なし	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ ⑨	社会保険労務士、ハローワーク職員による相談会実施 対象者：市立病院かかりつけのがん患者 時期/回数：毎月第3水曜日13時～15時
退院調整看護師の活用	継続	なし	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	在宅への調整、退院後、自宅への訪問を行っている 対象者：がん患者・家族
取組の成果、感想など		今後の方向性		
がん患者サロンは、今年度より再開し、計8回延べ24名の参加があった。埼玉県がんピアサポーター養成派遣事業よりピアサポーターの派遣を受け、患者サロンにおいての活動を実施した。告知後の支援は、80件以上であり、継続的なサポートが必要となる場合には、外来で支援を行っている。緩和ケアチームの活動は週1回のカンファレンスとラウンドを行い、年間200件以上の介入依頼があり、がん相談は、年間のべ110件以上を対応した。		がん患者サロンを再開しているが、参加者数を増加させるため、ホームページ等を活用して広報を実施するとともに、ピアサポーターと連携を図り、患者支援を進めていく。また、告知後の支援は、患者サポートのため重要であることから、医師への啓発を進めるためにがんボード等を活用して現状を含め報告していく。また、がん相談においても多くの患者・家族へ知ってもらうための体制を整備していく。		

# 各団体取組シート

<b>団体名:さいたま市立病院 2/2</b>		<b>令和 5 年度分</b>		
<b>事業名</b>	分野別施策 (参考)			
がん患者・家族の支援				
<b>事業の目標</b>				
がん患者と家族が抱える、がんに伴う様々な苦痛の緩和・家族への支援を行う		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
<b>事業の対象者</b>				
がん患者及びその家族				
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b>				
さいたま市保健衛生局保健部保健衛生総務課、ハローワーク大宮、社会保険労務士、埼玉県保健医療部疾病対策課				
<b>取組の内容</b>	新規 継続	オン ライン	<b>分野別施策</b> (該当する数字に○)	<b>対象者、時期/回数、参加人数など</b>
緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる	継続	なし	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	がん診療に携わる院内外の医師を対象に行っている緩和ケア研修会でがんサバイバーの方からの講演を対面で実施する
がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導	継続	なし	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	作成したパンフレットを使用し、セルフケアを指導する 対象者：入院がん患者のうちスクリーニング結果が3以上の患者
経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導	継続	なし	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	皮膚障害を予防するために外来からセルフケア指導、評価を行う 対象者：経口抗がん剤を使用する患者
がん治療時の医科歯科連携を行い、治療に伴う口腔内合併症を予防する	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 8 9	歯科と連携し口腔内の環境を整える 対象者：がん治療（手術、化学療法、放射線療法）前の患者
がん患者のアピアランスケア支援	継続	なし	① 2 3 4 5 ⑥ 7 ⑧ 9	外見ケア支援として情報提供やケア方法の検討・アドバイスを行う 対象者：がん患者
経口抗がん剤使用患者への説明用紙の整備	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：経口抗がん剤を使用する患者 時期：内服開始前に同意文書による説明を行う
<b>取組の成果、感想など</b>		<b>今後の方向性</b>		
今年度は、地域がん診療連携拠点病院運営委員会で、地域連携プロジェクトチーム、AYA世代支援プロジェクトチーム、irAE対策プロジェクトチームを立ち上げ、院内職員にがん診療研修会で活動報告をした。アピアランス研修会や小児・AYA世代がん患者の終末期医療に関する研修会にも参加した。看護部の緩和ケア推進委員を中心に、がん患者の苦痛のスクリーニングを実施し、アピアランスケアや抗がん剤投与への副作用への支援を実施している。		緩和ケア研修会は、医師だけでなくコメディカルに参加を検討し、緩和ケア推進委員を中心に、院内のがん医療とケアの向上を目指していく。がん対策推進計画に則り、がん医療体制の整備として左記の3つのプロジェクトチームでの活動を継続し、がん患者・家族への支援を実施していく。		

# 各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター 1/4			令和 5 年度分	
<b>事業名</b> ・ 職員の健康管理、がんに関する知識普及	分野別施策 (参考)			
<b>事業の目標</b> ・ 職員の健康管理、がんに関する知識普及に努める				
<b>事業の対象者</b> 全職員、私学共済被扶養者				
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b> 一般社団法人大宮医師会、埼玉県立がんセンター、日本私立学校振興・共済事業団				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
一般定期健康診断	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 8 9	労働安全衛生法に基づく健康診断を実施 対象者：全職員 時期/回数：年2回の機会を提供
特定業務従事者に対する健康診断	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 8 9	労働安全衛生法に基づく健康診断を実施 対象者：特定業務従事者 時期/回数：配置換えの際及び6カ月以内ごとに1回定期に実施
特殊健康診断	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 8 9	法令に基づく特殊健康診断を実施 対象者：該当職員 時期/回数：配置換えの際及び6カ月以内ごとに1回定期に実施
人間ドックの利用費用補助	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 8 ⑨	人間ドック利用料の助成 対象者：35歳以上の私学共済加入者及び被扶養者
郵送検診の実施	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 8 ⑨	大腸がん、肺がん、胃がん、前立腺がんの郵送検診を実施 対象者：30歳以上の私学共済加入者及び被扶養者
緩和ケア研修会の開催	継続	なし	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	厚生労働省指針に基づく緩和ケア研修会 対象者：医療従事者 時期/回数：年1回
化学療法研修会の開催	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ ⑨	化学療法に関する最新の知見を提供 対象者：医療従事者
取組の成果、感想など			今後の方向性	
・ 健康診断（受診率100%）や人間ドック、郵送検診、敷地内全面禁煙、禁煙外来などの取り組みを通じてがん罹患するリスクの軽減に努めた。 ・ 認定看護師の育成など取り組みを通じて医療者の知識、技術の習得に努めた。 ・ がんと仕事の両立を目指すために、就労相談会などがん相談支援センターの活動を行った。			・ 緩和ケア研修会は、院内および院外からの参加者で開催を継続する。また、化学療法研修会については、コロナ禍で中止となっていたが、3年ぶりに開催ができ、今後も継続して実施ができるよう努める。 ・ がんサロンや市民公開講座についても、実地での開催ができるようになり、特に市民公開講座は反響が大きいため実施を継続する。	

# 各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター 2/4			令和 5 年度分	
事業名	分野別施策 (参考)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受動喫煙防止、禁煙推進</li> <li>・最新知識、技術の習得支援</li> </ul>				
事業の目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙によるがん罹患の防止に努める</li> <li>・最新知識、技術の習得支援に努める</li> </ul>				
事業の対象者				
全職員、私学共済被扶養者、看護師				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
日本私立学校振興・共済事業団、自治医科大学大学院医学研究科、自治医科大学看護師特定行為研修センター				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
私学事業団健康相談ダイヤル	継続	一部	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	健康医療等電話相談サービスを実施（健康相談、医療相談、介護相談など） 対象者：私学共済加入者
職場巡視における喫煙状況調査の実施	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	喫煙の状況について調査を実施 対象者：全職員 時期/回数：定期
敷地内全面禁煙	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	受動喫煙防止の観点から敷地内全面禁煙を実施
禁煙外来の開設	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	健康保険を利用した禁煙外来を開始し、喫煙者率の減少に努めている
がん化学療法看護認定看護師 がん性疼痛看護認定看護師等の育成 (資格取得に係る費用の助成)	継続	なし	① 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	資格取得にかかる費用の助成 対象者：希望職員
臨床腫瘍学講義の実施 (自治医科大学大学院医学研究科で開講している臨床腫瘍学の講義を受講可能としている)	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	自治医科大学大学院医学研究科（栃木県下野市）で開催している臨床腫瘍学の講義を当センターでも受講可能にしている
看護師特定行為研修の実施	継続	なし	① 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 ⑧ ⑨	手順書により一定の診療の補助を行うことのできる看護師の養成
取組の成果、感想など			今後の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断（受診率100%）や人間ドック、郵送検診、敷地内全面禁煙、禁煙外来などの取り組みを通じてがん罹患するリスクの軽減に努めた。</li> <li>・認定看護師の育成など取り組みを通じて医療者の知識、技術の習得に努めた。</li> <li>・がんと仕事の両立を目指すために、就労相談会などがん相談支援センターの活動を行った。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケア研修会は、院内および院外からの参加者で開催を継続する。また、化学療法研修会については、コロナ禍で中止となっていたが、3年ぶりに開催ができ、今後も継続して実施ができるよう努める。</li> <li>・がんサロンや市民公開講座についても、実地での開催ができるようになり、特に市民公開講座は反響が大きいため実施を継続する。</li> </ul>	

# 各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター 3/4			令和 5 年度分	
事業名	分野別施策 (参考)			
・患者、市民向け知識普及				
事業の目標				
・患者および市民に対し、がんに関する正しい知識の普及に努める				
事業の対象者				
外来患者、入院患者、患者家族、地域の医療従事者、一般市民				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
さいたま市4医師会、埼玉新聞社、ハローワーク大宮				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
公開講座の開催	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 ⑦ ⑧ ⑨	公開講座を開催し、がんに関する正しい知識の普及に努めている 対象者：市民（1回/100人程度） 時期/回数：年1回開催
がんサロンの開催	継続	なし	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	療養体験や気持ちを分かち合い、勉強会などを行うがんサロンを開催 対象者：がん患者や家族 時期/回数：年6回
おしごと継続・就労相談会の開催	継続	なし	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ ⑨	ハローワーク大宮と連携し、就労相談会を院内で開催 時期/回数：毎月2回、原則第1火曜日と第3金曜日、事前予約制
緩和ケア研修会の開催（再掲）	継続	なし	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	厚生労働省指針に基づく緩和ケア研修会 対象者：医療従事者（地域の医療従事者も参加可能） 時期/回数：年1回
院内がん登録の公表	継続	なし	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	がん診療連携拠点病院における院内がん登録標準登録様式に基づき、1腫瘍1登録とし、入外を問わず登録し、ホームページ上で公表
がん相談支援センターの開設	継続	なし	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	医療・療養・生活上の不安や悩みなどに相談対応 対象者：患者・家族等
セカンドオピニオン外来の開設	継続	なし	① 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	自由診療にて専門の医師がセカンドオピニオンに対応
取組の成果、感想など			今後の方向性	
・健康診断（受診率100%）や人間ドック、郵送検診、敷地内全面禁煙、禁煙外来などの取り組みを通じてがん罹患リスクの軽減に努めた。 ・認定看護師の育成など取り組みを通じて医療者の知識、技術の習得に努めた。 ・がんと仕事の両立を目指すために、就労相談会などがん相談支援センターの活動を行った。			・緩和ケア研修会は、院内および院外からの参加者で開催を継続する。また、化学療法研修会については、コロナ禍で中止となっていたが、3年ぶりに開催ができ、今後も継続して実施ができるよう努める。 ・がんサロンや市民公開講座についても、実地での開催ができるようになり、特に市民公開講座は反響が大きいため実施を継続する。	

# 各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター 4/4				令和 5 年度分	
<b>事業名</b>		分野別 施策 (参考)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者、市民向け知識普及</li> <li>・緩和ケア実践</li> </ul>					
<b>事業の目標</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者および市民に対し、がんに関する正しい知識の普及に努める</li> <li>・適切なタイミングでの緩和ケア実践に努める</li> </ul>		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実			
<b>事業の対象者</b>					
外来患者、入院患者、患者家族、一般市民					
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b>					
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期／回数、参加人数など	
緩和ケアチームを組織	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなどによる緩和ケアチームを組織し、適切なタイミングで緩和ケアを提供できる体制を整備	
<b>取組の成果、感想など</b>			<b>今後の方向性</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断（受診率100%）や人間ドック、郵送検診、敷地内全面禁煙、禁煙外来などの取り組みを通じてがん罹患するリスクの軽減に努めた。</li> <li>・認定看護師の育成など取り組みを通じて医療者の知識、技術の習得に努めた。</li> <li>・がんと仕事の両立を目指すために、就労相談会などがん相談支援センターの活動を行った。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケア研修会は、院内および院外からの参加者で開催を継続する。また、化学療法研修会については、コロナ禍で中止となっていたが、3年ぶりに開催ができ、今後も継続して実施ができるよう努める。</li> <li>・がんサロンや市民公開講座についても、実地での開催ができるようになり、特に市民公開講座は反響が大きいため実施を継続する。</li> </ul>		

各団体取組シート

団体名:さいたま市4医師会連絡協議会			令和 5 年度分									
事業名			分野別施策 (参考)									
①がん検診の受診勧奨や啓発 ②在宅医療・緩和ケアの推進												
事業の目標												
①がん検診の受診率の向上 ②研修会の開催や参加等により、在宅医療・緩和ケアの理解を深める。												
事業の対象者												
医師会会員、検診実施医療機関、訪問看護ステーション、介護支援事業所、地域包括支援センター												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
訪問看護ステーション、介護支援事業所、地域包括支援センター、さいたま市												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策						対象者、時期/回数、参加人数など			
			(該当する数字に○)									
がん検診の実施及び受診勧奨	継続	なし	1	2	③	④	5	6	7	8	9	胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん(触診)、乳がん(X線)、子宮がん(頸)、子宮がん(体) 時期/回数: R5.4.27~R6.3.9
在宅医療・緩和ケアに関する研修会及び勉強会の開催	継続	一部	1	2	3	4	⑤	⑥	7	8	9	医師会会員・訪問看護ステーション、ケアマネージャー、地域包括支援センター等 時期/回数: (7回、204人) ※浦和・大宮・さいたま市与野・岩槻の各医師会で開催
各医師会に設置している在宅医療連携拠点(在宅医療支援センター等)を通じた、がん患者の在宅医療への多職種と連携した支援	継続	なし	1	2	3	4	⑤	⑥	⑦	8	9	がんターミナル期の相談 随時受付
さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催	継続	全部	1	2	3	4	5	⑥	⑦	⑧	9	医師会会員・訪問看護ステーション、ケアマネージャー、地域包括支援センター等 時期/回数: 月1回
さいたま赤十字病院がん診療連携セミナーへの参加	継続	一部	①	2	3	4	5	6	7	⑧	9	病院職員・医師会会員及び医療従事者 時期/回数: 年2回程度
取組の成果、感想など			コロナ禍における対策及び今後の方向性									
<p>・令和5年度の受診率はまだ不明ながら、令和3年度と令和4年度を比べると、がん検診の中でも胃がん(X線)、大腸がん、乳がん検診受診率は減っています。今後住民の意識改革は一層必要となり行政からの受診勧奨を強化してもらいたい。また、被扶養者の受診率が毎年低いいため健保組合の協力も必要であり、工夫が求められる。</p>			<p>・がん検診の受診率向上のため、引き続き啓発に努めていきたい。</p>									

各団体取組シート

<b>団体名：さいたま市歯科医師会（浦和歯科医師会）</b>			<b>令和 5 年度分</b>	
<b>事業名</b> 口腔がん検診			分野別施策（参考） 1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
<b>事業の目標</b> 口腔がん患者の早期発見、及び口腔がんに対する啓蒙活動				
<b>事業の対象者</b> さいたま市 市民				
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b> 埼玉県立がんセンター口腔外科                      さいたま市立病院 歯科口腔外科				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
口腔がん検診講習会	継続	一部	① 2 ③ ④ 5 6 ⑦ 8 9	対象者：浦和歯科医師会会員 および歯科医師 時期/回数：R5 7月 対象人数：60名（会場参加者）
口腔がん検診	新規	なし	1 2 ③ ④ 5 6 ⑦ ⑧ 9	対象者：さいたま市民 時期/回数：① 対象人数60名
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
<b>取組の成果、感想など</b>			<b>今後の方向性</b>	
令和5年11月23日（祝・木）に口腔がん検診を実施した。参加歯科医師34名、当日検診者は48名、そのうち1名の口腔がん患者が見つかり、専門医へ紹介した。 今回の検診により口腔がん患者の早期発見につながり、大きな成果があった。			令和6年6月2日（日）に第1回口腔がん検診を実施予定。 今年度は秋以降に第2回口腔がん検診を予定しており、市民に対し口腔がん早期発見の重要性を認識してもらえるよう啓蒙活動の一環として事業を継続していく。	

各団体取組シート

<b>団体名：さいたま市歯科医師会(大宮歯科医師会)</b>			<b>令和 5 年度分</b>	
<b>事業名</b> ①大宮歯科医師会 公開市民講座 ②第2回 親子の健康フェスティバル			分野別施策(参考) 1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
<b>事業の目標</b> ①・② 講話・歯科相談を通じ地域市民のお口の健康についての意識向上を図る				
<b>事業の対象者</b> さいたま市在住				
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b> ①日本大学松戸歯学部、②さいたま市、埼玉県歯科衛生士会大宮支部、埼玉県歯科技工士会南支部				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
口腔がんに関する講話・健診・歯科相談	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：さいたま市在住の方 時期/回数：令和5年10月 1回 参加人数：14名
第2回 親子の健康フェスティバル	継続	なし	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：さいたま市在住の方 時期/回数：令和5年11月 1回 参加人数：131名
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	対象者： 時期/回数： 対象人数：
<b>取組の成果、感想など</b>			<b>今後の方向性</b>	
①口腔内の細菌が様々な全身疾患に繋がるため口腔内の衛生環境を良好に保つ重要性を日本大学松戸歯学部 齋藤専任講師にご講演頂いた。参加された方の口腔内衛生環境に関する意識向上に繋がった。 ②細菌観察やお口の健康相談等を通じて、自身のお口の健康に関心を持ってもらうことができた。また、お口の健康が体の健康に繋がることを講話や展示パネル等で広く知らせることができた。			引き続き、講話や健康相談等を通じて市民のお口の健康意識向上に努めて参りたい。	

各団体取組シート

団体名：(一社)さいたま市薬剤師会				令和 5 年度分								
事業名			分野別施策 (参考)									
①「さいたま地域連携Network」を基盤とした地域連携の推進 ②入院時連携における支援管理体制の整備 ③セルフケアの推進												
事業の目標												
①地域連携の中で活躍できる薬剤師の育成と活用できるツールを開発する。 ②癌治療が外来治療へと変遷していることを念頭に、入院から退院、転院をサポートするためのフローチャートの作成とかかりつけ機能を推進する ③自治体レベルでのサロンへの介入や地域健康イベントに積極的に参加するとともに、健康サポート薬局を中心としたセルフケア対策事業（フレイル、サルコペニア予防）を推進する。			1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実									
事業の対象者												
地域の保険薬局・薬剤師・医療機関・地域住民												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
医師会、歯科医師会、病院、診療所、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、他薬剤師会												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策						対象者、時期/回数、参加人数など			
			(該当する数字に○)									
癌治療における薬薬連携体制の構築	継続	一部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：さいたま市薬剤師会会員（病院） 時期/回数：12回/年（会議等） 対象人数：600名
癌に関する専門薬剤師の育成	継続	一部	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：さいたま市薬剤師会会員 時期/回数：6回/年（研修会） 対象人数：100名
入院時連携体制の構築（服薬）	新規	なし	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市内病院薬剤師、薬局薬剤師 時期/回数：10回 対象人数：800名程度
地域連携薬局、専門医療機関連携薬局の推進	新規	なし	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市内会員店舗 管理薬剤師 時期/回数：随時 対象人数：約400名（400店舗で概算）
さいたま市版お薬手帳の作成	継続	なし	1	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市民 時期/回数：随時 対象人数：不明
各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の実施（薬物乱用防止、健康フェア）	継続	なし	1	②	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市民 時期/回数：地域イベントに準ずる 他、2回/年（薬剤師会主催） 対象人数：不明
市民向け講演会の実施	新規	なし	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市民 時期/回数：4回/年 対象人数：100~200名程度/回
取組の成果、感想など				今後の方向性								
癌薬療法における薬剤師の職能を發揮するために、癌に関わる専門薬剤師の育成が推進できたことは非常に良かったが、専門医療機関連携薬局数の増加とまでは至らなかった。今後の課題であると認識している。連携推進事業については、地域で活用するツールを開発・共有化することで、様々な効果が出ていると感じている。特に、患者情報を共有するための「フォローアップシート」や「さいたま市版お薬手帳」を開発できたことは非常に意義が大きく、モデル事業を行いながら効果を精査する予定である。実際に活用しながら更にupdateしていきたい。今年度はコロナから類になったこともあり、市民向けの啓発活動やイベント等を行うことができるようになったが、以前と比較すると、参加者が少ない様子が伺え、周知という観点でも課題が残る。一方、教育という観点で薬剤師が癌教育を行える体制を整備できたことは喜ばしいことであり、教育を行いたい意思を示す薬剤師も増えている。薬物乱用防止教室も含め、拡大していきたい。				ハードという観点で課題が残っている。すぐに解決できるわけではないが、解決するための要素を一つずつクリアしながら探していきたい。また、様々なモデル事業が動いているため、効果についてはきちんと精査しながら行政の皆様とも共有したいと考えている。一方、地域への周知方法については、大きな課題が残っていると感じている。薬剤師会としても大きな課題であると認識し、最優先事項として、解決するための策を検討したい。								

各団体取組シート

団体名: 埼玉県看護協会				令和 5 年度分								
事業名		分野別施策 (参考)										
看護職に対するがん看護についての集合研修												
事業の目標												
がん看護について看護専門職として必要な看護実践能力向上を図る		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実										
事業の対象者												
会員および非会員の県内看護職												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
特になし												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策			対象者、時期/回数、参加人数など						
			(該当する数字に○)									
がん薬物療法看護	継続	なし	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者: 会員・非会員 時期/回数: 2024年1月18日 対象人数: 100人 (参加者83名)
がん性疼痛看護	継続	なし	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者: 会員・非会員 時期/回数: 7月5日 対象人数: 100人 (参加者71名)
がんサバイバー	継続	全部	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者: 会員・非会員 時期/回数: 2024年1月24日 対象人数: 100人 (参加者44名)
がん治療の最前線	継続	なし	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者: 会員・非会員 時期/回数: 9月1日 (半日) 対象人数: 100人 (参加者40名)
患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケア (在宅)	新規	なし	①	2	3	4	5	⑥	7	8	9	対象者: 会員・非会員 時期/回数: 2024年1月13日 対象人数: 150人 (参加者84名)
看とりにおける看護の役割 (講師: がん看護専門看護師)	継続	全部	①	2	3	4	5	⑥	7	8	9	対象者: 会員・非会員 時期/回数: 2023年12月6日 対象人数: 150人 (参加者149名)
取組の成果、感想など			今後の方向性									
それぞれ緩和ケアの医師、認定または専門看護師による講義を実施。どの研修もアンケート結果では好評で、関心の高さがうかがわれた。患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケアはR5年度より新規で実施したが、継続の要望が高くR6年度も開催とした。			多くの看護職の基礎知識として受講してほしいので、より要望が高い研修を計画した。「がん治療の最前線」は、専門性が高く、「難しい」との意見が多く、令和5年度にて終了とした。									

## 各団体取組シート

団体名：埼玉県訪問看護ステーション協会				令和 5 年度分	
<b>事業名</b> ①訪問看護師の確保・育成 ②経営安定化支援 ③医療・介護の連携 ④在宅療養の知識の普及			分野別 施策 (参考) 1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
<b>事業の目標</b> ①訪問看護師の確保・育成をし、各ステーションの大規模化を図り、24時間体制の充実を図る ②3医師会（医師・歯科医師・薬剤師）との連携・充実を図り看護師の質向上につなげる ③市民向けの講座で市民が在宅療養に必要な資源を知ることができ、活用できる					
<b>事業の対象者</b> 住民・患者・家族・県内外医療従事者・地域包括ケアシステムに係る多職種・県内訪問看護ステーション					
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b> 埼玉県医療人材課・埼玉県立大学・高校・訪問看護ステーション・医師会・歯科医師会・医療機関					
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など	
訪問看護師育成プログラム普及事業	継続	一部	① 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 ⑧ ⑨	対象者：新卒訪問看護師 時期/回数：前期後期ともに7日間 参加人数：58人	
訪問看護ステーション体験実習	継続	なし	1 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 8 9	対象者：中高生、潜在看護師、病院看護師等 時期/回数：4月～2月 参加人数：160人	
訪問看護相談・コールセンターの運営	継続	なし	1 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	対象者：県民、介護事業者、訪問看護師、管理者 時期/回数：月・水・金10:00～16:00 相談件数：1350件	
教育ステーション事業	継続	一部	1 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 8 ⑨	対象者：関連職種、病院、新規事業者、訪問看護師、管理者 時期/回数：川口、越谷、熊谷地域 対象人数：ZOOMは全県対象	
訪問看護管理者研修	継続	一部	1 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 8 9	対象者：新任訪問看護管理者 時期/回数：2回 参加人数：46人	
ステーション協会での研修アナウンス	新規	なし	① 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 ⑧ ⑨	対象者：さいたま市内訪問看護師 時期/回数：適宜 対象人数：50人以上	
取組の成果、感想など				今後の方向性	
訪問看護師教育プログラム普及事業の講座の1部120分は緩和ケアに関する講座である。（継続の必要性） 訪問看護ステーション体験実習は在宅看護を支える人材確保につながる事業である。（継続の必要性） コールセンターの運営、管理者支援事業は訪問看護継続に必要な事業である。（継続の必要性） 教育ステーション事業の研修やステーション協会の研修アナウンスは在宅医療に直接的な影響は乏しいと考える。				訪問看護師教育プログラム普及事業の講座の1部120分は緩和ケアに関する講座であるため継続をしていく。 訪問看護ステーション体験実習は在宅看護を支える人材確保につながる事業であるため継続。 コールセンターの運営、管理者支援事業は訪問看護ステーション継続に必要な相談業務事業である。	

各団体取組シート

団体名：埼玉メディカルセンター			令和 5 年度分									
事業名			分野別施策 (参考)									
埼玉県がん診療指定病院												
事業の目標												
<ul style="list-style-type: none"> <li>がん患者と家族への支援</li> <li>がんに関する知識の普及</li> </ul>												
事業の対象者												
がん患者とその家族、職員												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策						対象者、時期／回数、参加人数など			
			(該当する数字に○)									
緩和ケアチーム活動	継続	なし	①	2	3	4	5	⑥	7	8	9	対象者：当院入院中の患者・家族 時期／回数：週1回カンファレンス・回診、月1回定例会議
緩和ケア研修会	継続	なし	①	2	3	4	5	⑥	7	8	9	対象者：院内外の医療従事者 *コロナの状況で対象者変更あり 時期／回数：1回
緩和ケア外来	継続	なし	①	2	3	4	5	⑥	7	8	9	対象者：当院通院中の患者・家族 時期／回数：週1回 木曜日
がん相談	継続	なし	①	2	3	4	5	6	⑦	⑧	9	対象者：院内外のがん患者・家族 時期／回数：平日8：30～16:00
乳がん認定看護師による看護相談	継続	なし	①	2	3	4	5	6	⑦	⑧	9	対象者：当院で治療されている患者・家族 時期／回数：毎週月曜日 予約制
退院調整看護師、地域連携室との連携	継続	なし	1	2	3	4	⑤	6	⑦	8	9	対象者：入院中の患者・家族、緩和外来通院中の患者を対象に療養場所の調整
取組の成果、感想など					今後の方向性							
<p>緩和ケアチーム活動、緩和ケア外来、乳がん認定看護師によるがん相談などの運営に関しては、予定通り実施できた。 緩和ケアチームマニュアルを見直し、修正し、次年度から活用できるようにした。 退院調整看護師や外来看護師、MSWと適宜連携をとり患者・家族が希望する療養場所へ退院できるような支援は継続して行えた。</p>					<p>今年度も、緩和ケア研修会は院内の医療従事者を対象に開催した。次年度は、他施設の方にも参加していただくようにしたいと考えている。 全職員を対象とした緩和ケアについての研修会を次年度は検討中。</p>							

各団体取組シート

団体名：彩の国東大宮メディカルセンター			令和 5 年度分	
事業名	1 がんに関する正しい知識の普及			
埼玉県がん診療指定病院	2 受動喫煙の防止と禁煙			
事業の目標	分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上		
がん患者様およびご家族の支援		4 がん検診の質の向上		
		5 在宅医療の推進		
		6 緩和ケアの充実		
		7 相談支援体制の活用		
		8 情報提供の充実		
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業の対象者				
がん患者様およびご家族、職員、地域の医療従事者				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
地域の医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
がん相談支援センター	継続	なし	1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	対象者：がん患者様およびご家族など 時期/回数：平日10時～16時、随時 対象人数：不問
がん関連の情報提供	継続	なし	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：がん患者様およびご家族、一般市民 時期/回数：随時 対象人数：不問
がん患者サロン（いこいの場）	継続	なし	① 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	対象者：基本は院内の患者様およびご家族 時期/回数：4回/年（3月・6月・9月・12月） 対象人数：希望者
緩和ケアチーム活動	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	対象者：当院入院中のがん患者様およびご家族 時期/回数：週1回 対象人数：依頼があったケースに対応
緩和ケア研修会開催	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	対象者：院内の医療従事者 時期/回数：3月/年1回 対象人数：18名募集
さいたま市北部緩和ケア研究会	継続	なし	1 2 3 4 5 6 7 8 ⑨	対象者：大宮・与野・岩槻医師会管轄の医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション職員 時期/回数：3月・9月/年2回 対象人数：希望者
人生会議相談窓口の設置 (Advance Care Planning)	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	対象者：院内の患者様およびご家族 時期/回数：平日10時～16時 対象人数：不問
院内・敷地内の全面禁煙	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者：患者様および職員 時期/回数：随時 対象人数：全員
がん検診	継続	なし	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：さいたま市民に対しがん検診対応 時期/回数：2023年4月～2024年3月 対象人数：希望者
取組の成果、感想など			今後の方向性	
患者サロン（いこいの場）は2023年11月より再開となったが、上記取組みに関して概ね実行はできた。			引き続き、来年度も実行していく。	

各団体取組シート

団体名:さいたま市民医療センター			令和 5 年度分		
事業名			分野別施策 (参考)		
埼玉県がん診療指定病院としての役割推進					
事業の目標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>緩和ケアの活動推進</li> <li>がん知識向上の支援（市民、患者、職員）</li> <li>がん患者および家族への相談支援</li> <li>禁煙の推進</li> </ul>					
事業の対象者					
一般市民、患者、患者家族、職員					
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体					
さいたま市4医師会					
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策		対象者、時期/回数、参加人数など
			(該当する数字に○)		
専門医による緩和ケアに関するがんカウンセリング（がんサポート外来）	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9		院内患者、患者家族 主治医からの依頼で実施 令和5年度:週1回 R5年度 63件
緩和ケアチームによる院内ラウンド	継続	なし	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9		院内入院患者、週1回実施
がん患者会の開催	継続	なし	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9		院内外患者、年複数回実施 令和5年度 1回（2024/3/2）開催
禁煙外来の受診勧奨	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9		喫煙者、患者、職員
病院敷地内での禁煙措置	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9		患者、患者家族、来院者、職員
市民公開講座の開催	新規	全部	① 2 3 4 5 6 7 8 9		一般市民向け、年4回実施 オンラインもしくは当センターでの開催 6月、9月、12月、3月
取組の成果、感想など			今後の方向性		
新型コロナウイルス感染症が5類になり、流行していなければ集合研修もできるようになった。対面での診察や面談機会も増加し、コロナ前の日常を取り戻しつつある。			オンラインではなく、現地に集まったの集合研修や患者会、市民公開講座などの参加人数増などを目標として、支援を工夫していく。		

各団体取組シート

団体名：保健衛生総務課 1/2				令和 5 年度分									
事業名				分野別施策 (参考)									
①若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援事業 ②がん教育出前講座 ③がん対策推進講演会 ④がんに関する情報提供 ⑤受動喫煙防止対策													
事業の目標													
①在宅医療の推進による末期がん患者の療養生活の質の向上 ②がんに関する正しい知識の普及によるがんの予防の推進 ③④情報提供の充実によるがん患者の状況に応じた支援体制の充実 ⑤受動喫煙の防止と禁煙によるがんの予防の推進				1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実									
事業の対象者													
市民、教育関係者													
事業を展開する上で協働する課所、機関、団体													
さいたま市4医師会、自治医科大学附属さいたま医療センター、さいたま市民医療センター、埼玉メディカルセンター、一般社団法人さいたま市薬剤師会、Cava! (サヴァ)～さいたまBEC～、第一生命保険株式会社浦和支社、オリンパスマーケティング株式会社、中外製薬株式会社関東北・甲信越統括支店、さいたま市立病院、環境薬事課、環境科学課、健康教育課													
取組の内容	新規 継続	オン ライン	中止	分野別施策					対象者、時期/回数、参加人数など				
				(該当する数字に○)									
若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付	継続	なし		1	2	3	4	⑤	6	7	8	9	対象者：20～39歳の市在住末期がん患者（18歳以上の小児慢性対象外を含む。） 利用人数：5名（12月末時点）
がん教育出前講座	継続	なし		①	②	③	4	5	6	7	8	9	対象者：市立小中学校の生徒、教員、保護者 時期/回数：1月から3月までに計3校で実施。
がん対策推進講演会	継続	一部		①	2	3	4	5	6	7	⑧	9	対象者：市民 時期/回数：11月11日(土) 対象人数：会場25名、オンライン16名 ※第一生命保険(株)浦和支社と共催
がん対策推進ミニ講演会 デジタル市民公開講座「おしえて子宮頸がん検診のコト」	継続	全部		①	2	3	4	5	6	⑦	⑧	9	対象者：市民 時期/回数：12月28日からオンラインで配信中。2025年12月28日まで公開予定。 ※中外製薬(株)関東北・甲信越統括支店と共催
医療用ウィッグサポート店の周知のためチラシを作成及び配布	新規	なし		1	2	3	4	5	6	7	⑧	9	対象者：医療用ウィッグを必要とするがん患者、医療用ウィッグサポート店 時期/回数：9月頃配布。
市ホームページに医療用ウィッグ・サポート店一覧及びマップを掲載	継続	全部		1	2	3	4	5	6	7	⑧	9	対象者：医療用ウィッグを必要とするがん患者 サポート店は随時募集し、更新中。
民間企業と連携しがん検診に関する周知	継続	なし		①	2	③	④	5	6	7	⑧	9	対象者：市民 オリンパスマーケティング株式会社から提供されたがん検診に関するリーフレットを講演会等で配布。
取組の成果、感想など				今後の方向性									
出前講座について、学校からの申込数が例年と比べ減少したが、今年度から新たに2つの埼玉県がん診療指定病院とさいたま市薬剤師会の協力を得ることができ、更に講義内容の充実を図ることができた。 デジタル市民公開講座は、令和4年度からオンラインで実施しているミニ講演会の一つとして、中外製薬株式会社と共催した。 また、関係機関の協力の下、医療用ウィッグ・サポート店一覧をマップにし、チラシを作成及び配布することでアピアランスケア支援に関する情報発信を工夫した。				出前講座は引き続き市立学校に周知するとともに、がん教育を更に充実させるため、市内の私立学校にも対象を拡大することを検討する。 また、医師、看護師、薬剤師及びがん経験者から協力を得て講義内容の充実を図っているため、学校に講義内容を具体的に示しながら周知し、幅広い人材の特色を活かせるようにする。 ミニ講演会については、今後もテーマを変えて引き続き実施していきたい。									

各団体取組シート

<b>団体名：保健衛生総務課 2/2</b>				<b>令和 5 年度分</b>	
<b>事業名</b> ①若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援事業 ②がん教育出前講座                      ③がん対策推進講演会 ④がんに関する情報提供                  ⑤受動喫煙防止対策				分野別 施策 (参考)	
<b>事業の目標</b> ①在宅医療の推進による末期がん患者の療養生活の質の向上 ②がんに関する正しい知識の普及によるがんの予防の推進 ③④情報提供の充実によるがん患者の状況に応じた支援体制の充実 ⑤受動喫煙の防止と禁煙によるがんの予防の推進					
<b>事業の対象者</b> 市民、教育関係者					
<b>事業を展開する上で協働する課所、機関、団体</b> さいたま市4医師会、自治医科大学附属さいたま医療センター、さいたま市民医療センター、埼玉メディカルセンター、一般社団法人さいたま市薬剤師会、Cava!（サヴァ）～さいたまBEC～、第一生命保険株式会社浦和支社、オリンパスマーケティング株式会社、中外製薬株式会社関東北・甲信越統括支店、さいたま市立病院、環境薬事課、環境科学課、健康教育課					
取組の内容	新規 継続	オン ライン	中止	分野別施策	対象者、時期／回数、参加人数など
				(該当する数字に○)	
禁煙外来リスト配布及び第4版の作成	継続	なし		1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者：市民 時期／回数：第4版を作成し、3月までに医療機関、庁内関係課等に配布。
九都県市ポスターの配布並びに啓発品（トートバッグ）の作成及び配布	継続	なし		1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者：市民 時期／回数：ポスターは、公共施設、コミュニティバス車内広告、大学、銀行等に配布。啓発品は、11月23日開催の第23回さいたま市消費生活展で配布。
世界禁煙デーの周知	継続	なし		1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者：市民 時期／回数：5月に庁内関係課にポスターを配布。
<b>取組の成果、感想など</b>				<b>今後の方向性</b>	
(Blank area for results and comments)				(Blank area for future directions)	

各団体取組シート

団体名: 地域医療課				令和 5 年度分								
事業名		分野別施策 (参考)										
医療機関情報の発信												
事業の目標												
医療機関検索サイト「医療なび」の実施		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実										
事業の対象者												
市民												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策						対象者、時期／回数、参加人数など			
			(該当する数字に○)									
「医療なび」の周知	継続	全部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市民 時期／回数：通年（365日）
取組の成果、感想など				今後の方向性								
さいたま市医療なびを令和5年度末に終了することが決まっている状況においても、市ホームページや各所管が作成する広報誌等において、見せ方・案内方法を工夫し、適切に周知することができた。				—								

各団体取組シート

団体名: 地域保健支援課			令和 5 年度分									
事業名			1 がんに関する正しい知識の普及									
①がん検診の受診率向上対策の推進 ②がん検診精密検査対象者への受診勧奨			2 受動喫煙の防止と禁煙									
事業の目標			3 がん検診の受診率の向上									
①市民のがん検診受診を促し、受診率を向上させる。 ②がん検診及び精密検査に関する正しい知識の啓発と受診促進を行うことで、質の高い検診を目指す。			4 がん検診の質の向上									
			5 在宅医療の推進									
			6 緩和ケアの充実									
			7 相談支援体制の活用									
			8 情報提供の充実									
			9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実									
事業の対象者												
市民												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
各区保健センター、中央図書館、大宮図書館、医師会												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策			対象者、時期/回数、参加人数など						
			(該当する数字に○)									
がん検診対象初年度無料事業の実施	継続	なし	1	2	③	4	5	6	7	8	9	対象者：今年度初めて市のがん検診の対象になった市民 時期/回数：令和5年度の検診実施期間中 受診者数：(R4年度) 6,193人 (R5年度) 未確定
がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付	継続	なし	①	2	③	4	5	6	7	8	9	対象者：市のがん検診対象 時期/回数：個別勧奨はがき→令和5年4月中旬発送 再勧奨はがき→令和5年9月下旬発送 発送数：個別勧奨はがき→約640,000通 再勧奨はがき→約91,000通
さいたま市二十歳の集いでの子宮頸がん検診の啓発	継続	なし	①	2	③	4	5	6	7	8	9	対象者：今年度20歳になった市民 時期/回数：令和6年二十歳の集いで実施 (令和6年1月8日実施)
精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨	継続	なし	①	2	③	④	5	6	7	8	9	対象者：がん検診で精密検査が必要だと判断された市民のうち未受診者 時期/回数：1次検診受診報告日より4か月後 発送数：約2,500通
中央図書館及び大宮図書館でがん関連情報特集コーナーを作成、資料を配架	継続	なし	①	2	③	4	5	6	7	8	9	対象者：当該図書館を利用した市民 時期/回数：大宮図書館 7月 中央図書館 10月
SNSを活用したがん検診の啓発	継続	全部	①	2	③	4	5	6	7	8	9	対象者：市のがん検診対象 時期/回数：8月、11月、12月 Twitter・LINEにて情報発信
取組の成果、感想など			今後の方向性									
図書館での啓発について、例年市内1か所の図書館で実施していましたが、今年度は実施場所を増やしました。実施場所を増やしたことで、展示と併せて配架した、がん検診に関するパンフレットの持ち帰り部数が増加し、がん検診受診への周知へつながりました。SNSを活用した啓発については、今年度からLINEを活用し、対象者を特定した方法での啓発も試みており、検診の対象となる方に向け、必要ながん検診に関する普及啓発を行いました。			今年度の取り組みを継続して実施いたします。また、令和5年11月に実施したがん検診受診に関するインターネット意識調査の結果等を踏まえ、今後も効果的な受診勧奨及び再勧奨の方法の検討、実施を行ってまいります。									

各団体取組シート

団体名:いきいき長寿推進課			令和 5 年度分									
事業名	分野別施策 (参考)											
在宅医療・介護連携推進事業の実施												
事業の目標												
地域の医療・介護関係者による会議の開催、在宅医療・介護関係者の研修等を行い、在宅医療と介護サービスを一体的に提供する体制の構築を推進する。												
事業の対象者												
医療関係者、介護関係者、行政												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護事業所、療法士会、栄養士会、介護支援専門員協会、社会福祉協議会、地域包括支援センター、各区役所高齢介護課、介護保険課、地域医療課												
取組の内容	新規	オンライン	分野別施策			対象者、時期/回数、参加人数など						
	継続		(該当する数字に○)									
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	継続	なし	1	2	3	4	5	6	7	8	9	在宅医療・介護連携推進会議において、現状や課題について情報共有、対応策の検討などを行います。
医療・介護関係者の研修	継続	一部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	医療や介護に関する研修会を開催する。 対象者：医療・介護等の多職種
地域住民への普及啓発	継続	一部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	在宅医療と介護に関する講演会を開催します。 また、在宅医療連携拠点の普及啓発に取り組みます。 対象者：地域住民
医療・介護関係者の情報共有の支援	継続	一部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	市全域での入退院支援ルールを策定したことから、ルールの運用と周知に取り組みます。
切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	継続	一部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	在宅医療と在宅介護が一体的に提供される体制の構築を検討し、策定した入退院支援ルールの運用と周知に取り組みます。
在宅医療・介護連携に関する相談支援	継続	一部	1	2	3	4	5	6	7	8	9	ケアマネージャーの資格を有する看護師などがコーディネーターとして、在宅医療・介護連携に関する相談に対応します。 対象者：市民や関係者
取組の成果、感想など			今後の方向性									
在宅医療・介護連携推進事業の推進にあたっては、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていくことができるよう、医療・介護の関係者間のより一層の「顔の見える関係」の構築が重要と考えます。入退院支援ルールを市内医療機関や職能団体等に周知するための研修会や説明会を行い、病院関係者と在宅関係者が早い段階で患者情報を共有し、退院後の円滑な情報連携に繋げていく取組を行うとともに、地域でのACPに関する普及啓発の取組を推進しました。			感染症法上の5類移行後、医療と介護の多職種による連携の会議や研修会等が再開されつつあり、改めてがん患者を含めた高齢者の支援のため多職種の関係づくりを推進していく必要があります。令和3年度末に策定した入退院支援ルールについては周知が進み、一定程度活用されているものの、ルールの必要性やメリットが必ずしも浸透していない現場も多いことから、ルールについての説明会の開催や多職種によるグループワークの企画に取り組む必要があります。									

各団体取組シート

団体名：西区役所保健センター			令和 5 年度分	
事業名			分野別施策 (参考)	
がん検診受診勧奨 がんについての啓発				
事業の目標				
①がん検診を受診し、早期発見・治療につながる ②がんについての知識を持ち、予防やセルフチェックなど自身でケアすることができる ③自身の健康について関心を持ち、相談・受診などの行動をとれる				
事業の対象者				
市民全般、市内在住のがん検診受診対象者およびその家族				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
JR東日本（西大宮駅）				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
がん検診受診勧奨	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	区役所内2か所にてがん検診受診勧奨について 掲示、各教室にて随時受診勧奨、区報掲載
駅前での啓発活動	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	西大宮駅にて検診受診勧奨等について啓発グ ズを配布予定 時期/回数：11月24日
がん精健未受診フォロー（女性のがん）	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	受診状況の確認、および受診勧奨の連絡 対象者：精密検診未受診の方
健康相談（随時）	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	来所・電話などがんについての相談を随時行う
乳がんについての講話（依頼教育）	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：乳幼児を持つ保護者 時期/回数：10月
女性のがんについての講話 （教室参加者へのミニ講話）	新規	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：乳幼児を持つ保護者（母） 時期/回数：月1回 計12回 対象人数：144名
取組の成果、感想など			今後の方向性	
がん検診啓発のリーフレットを各事業などで配布した。検診受診勧奨の内容の掲示や広報を行った。がん検診受診勧奨は、10月に乳がん月間と合わせて、がん全般の知識の啓発および健診受診勧奨の掲示を保健センターの掲示スペースで行った。成人向け教室にてがん検診受診勧奨を行った。がん精密健診未受診フォローは、対象者への受診勧奨を行った。健康相談は随時対応している。			アウトリーチを取り入れ、児童センターや公民館などで幅広い年代に対する啓発活動を行っていく。女性のがんについての講話で乳がんモデルを使用していく。保健センターでは掲示スペースを利用して電子媒体での啓発を行っていく。	

各団体取組シート

団体名：北区役所保健センター		令和 5 年度分		
<b>事業名</b> ①がんに関する知識の普及 ②がん検診の重要性について啓発 ③受動喫煙についての啓発および禁煙方法の周知		分野別施策 (参考) 1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
<b>事業の目標</b> ①がんやがん検診について知り、健(検)診の重要性を理解する。 ②たばこの害や受動喫煙について理解し、禁煙の方法を知る。				
<b>事業の対象者</b> 北区民				
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b> ブラザノース、子育て支援センター等				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
育児学級・離乳食教室・むし歯予防教室でがん検診受診勧奨のチラシ配布	継続		1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	育児学級に参加の保護者を対象に、年12回チラシを配布。
エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布	継続		① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	保健センター来所者へポスター等を掲示。
健康教育においてミニ講義	継続		① ② ③ 4 5 6 7 8 9	小学生の子を持つ保護者を対象(定員20人)に、実施。 実施日 R5年8月9日 実績 保護者15名、子16名 計31名参加
子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験	継続		① ② ③ 4 5 6 7 8 9	子育て支援センター等来所者、依頼時に実施。 実績 計3回、延26名に実施
けんこうギャラリーにおいてがん検診の啓発	継続		① ② ③ 4 5 6 7 8 9	ブラザノースにて、来所者に向けに掲示。 実施日 R5年8月31日~R6年9月5日 実績 640名が参加
母子保健事業での啓発講義、乳がん触診体験	新規		① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	離乳食教室とむし歯予防教室に参加の保護者向けに年6回啓発講義、乳がん自己触診体験を実施、チラシ配布。両親学級にて年3回、乳がん自己触診体験を実施。
<b>取組の成果、感想など</b> ・新型コロナウイルスがら類感染症となったため、保健センターで行う各種教室、地域の施設と共同開催の教室、依頼教育にて、対面での啓発が実施できた。 ・保健センター内では通年でがんに関する啓発コーナーを設置し、がん検診の受診勧奨を行った。 ・プラザノースと協働でがんに関する展示会を開催し、プラザノースに来所した多くの市民を対象にがん検診等の重要性を普及啓発することができた。 ・来年度に向け母子保健事業での啓発講義を試行でき		<b>今後の方向性</b> 現在の取り組みに加えて、地域の組織との連携を強め、より多くの市民にがんについて啓発することを目的に、新規で出張での健康講座におけるがん検診の啓発を実施していく。また、母子保健事業での女性のがんに関する啓発、幼稚園での出張運動教室で、若い世代への啓発に取り組んでいく。		

各団体取組シート

団体名：大宮区役所保健センター 1/2			令和 5 年度分	
事業名	1 がんに関する正しい知識の普及			
がんの予防と早期発見の推進	2 受動喫煙の防止と禁煙			
事業の目標	分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上		
・がん予防の推進 ・がんの早期発見・早期治療の推進		4 がん検診の質の向上		
		5 在宅医療の推進		
		6 緩和ケアの充実		
		7 相談支援体制の活用		
		8 情報提供の充実		
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業の対象者				
市民（大宮区民）				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
大宮区役所総務課、コミュニティ課、大宮図書館、子育て支援センターおおみや、中央区保健センター、cocoon、さいたま新都心エリアマネジメント、さいたま市食品衛生協会、大宮高島屋				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策	対象者、時期／回数、参加人数など
			(該当する数字に○)	
がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)	継続	なし	① 2 ③ ④ 5 6 7 8 9	対象者：乳がん・子宮がん検診精密検査未受診者 時期／回数：随時
区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発	継続	全部	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：大宮区民 時期／回数：市報さいたま大宮区版7月号、10月号に記事を掲載
がん検診ポスターやのぼり旗の設置	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	対象者：市民 時期／回数：通年及び受診勧奨月間
大宮高島屋館内放送でのがん検診受診勧奨	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ ⑨	対象者：商業施設利用者、市民 時期／回数：令和5年4月～令和6年3月
健康教室での教育・啓発活動	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：教室参加者 約110名
大宮区主催のイベントでの啓発活動	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ ⑨	対象者：イベント(少年少女サッカー教室、大宮区ふれあいフェア)来場者
大宮区役所内でのチラシ配布・パネル設置などの普及啓発	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ ⑨	対象者：市民、飲食店従事者 時期／回数：通年及び受診勧奨月間、8月頃、1月頃
大宮図書館での普及啓発	新規	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ ⑨	対象者：図書館来館者 時期／回数：令和5年9月
取組の成果、感想など			今後の方向性	
今年度は新規の取組として、大宮図書館、さいたま新都心駅東西自由通路で啓発活動をすることができ、保健センター利用者にとどまらず、広く市民に啓発することができた。また、他課、他区保健センター、他団体、商業施設等、より多くの関係機関と連携協力することができた。その結果、様々な年代の人に対し、啓発することができた。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健センター利用者にとどまらず、より広く市民に啓発できるよう、区役所内外問わず、地域の関係機関や商業施設と連携協力しながら啓発していく。</li> <li>・母子保健事業と協働して、子育て世代へがんについての正しい知識の普及とがん検診受診勧奨を行う。</li> </ul>	

各団体取組シート

団体名：大宮区役所保健センター 2/2			令和 5 年度分	
事業名	1 がんに関する正しい知識の普及			
がんの予防と早期発見の推進	2 受動喫煙の防止と禁煙			
事業の目標	分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上		
・がん予防の推進 ・がんの早期発見・早期治療の推進		4 がん検診の質の向上		
		5 在宅医療の推進		
		6 緩和ケアの充実		
		7 相談支援体制の活用		
		8 情報提供の充実		
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業の対象者				
市民（大宮区民）				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
大宮区役所総務課、コミュニティ課、大宮図書館、子育て支援センターおおみや、中央区保健センター、cocoon、さいたま新都心エリアマネジメント、さいたま市食品衛生協会、大宮高島屋				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策	対象者、時期／回数、参加人数など
			(該当する数字に○)	
さいたま新都心駅東西自由通路での普及啓発	新規	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 ⑧ ⑨	対象者：さいたま新都心駅周辺利用者 時期／回数：令和5年10月
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	
			1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果、感想など			今後の方向性	

各団体取組シート

団体名：見沼区保健センター		令和 5 年度分		
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及		
①がん検診の受診勧奨 ②喫煙や受動喫煙に対する正しい知識の普及、禁煙支援		2 受動喫煙の防止と禁煙		
事業の目標		分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上	
①がん検診の重要性と正しい知識の普及及び啓発を行う事で、健診の受診率向上を図る、 ②SNS等を含めた禁煙啓発を行い、喫煙者の禁煙への意識を高め、禁煙行動や受動喫煙について考えるきっかけとする。			4 がん検診の質の向上	
			5 在宅医療の推進	
			6 緩和ケアの充実	
			7 相談支援体制の活用	
			8 情報提供の充実	
			9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者				
見沼区民				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
総務課、コミュニティ課				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策	対象者、時期/回数、参加人数など
			(該当する数字に○)	
保健センター主催教室・健康相談でのがん検診受診勧奨	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：教室参加者（母子事業も含む） 時期/回数：通年/21回 対象人数：204人
展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：区役所来庁者、保健センター来所者 時期/回数：通年
禁煙週間の取り組み (特設コーナーの設置、広報誌等による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発)	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者：区役所来庁者、保健センター来所者 時期/回数：5月31日～6月6日
乳がん月間の取り組み (特設コーナーの設置、広報誌等による普及啓発)	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：区役所来庁者、保健センター来所者 時期/回数：乳がん月間（10月）
SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信	継続	全部	① ② 3 4 5 6 7 ⑧ 9	対象者：SNS利用者、区役所来庁者 時期/回数：9月
区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨	継続	なし	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：保育園児の保護者 時期/回数：通年/8回 対象人数：88人
取組の成果、感想など		今後の方向性		
昨年度に引き続き、区内の各保育園の協力を得て保育園児の保護者に対して普及啓発及びがん検診受診勧奨を行った。さらに、保健センターの母子事業（むし歯予防教室）参加の保護者を対象に、乳がんに関する講話と乳がんモデルでの自己触診体験を実施し、子育て世代へのアプローチの機会を拡大することができた。4年ぶりに見沼区ふれあいフェアが開催され、保健センターブースで乳がんモデルでの自己触診体験を実施し、想定を超える多くの方へ啓発することができた。		今後も母子事業の活用や地域機関との連携等、様々な機会を捉え、若い世代へがんに関する知識の普及とがん検診の受診勧奨を行っていく。		

各団体取組シート

団体名：中央区役所保健センター 1/2		令和 5 年度分		
事業名	①がん検診受診勧奨 ②乳がん予防・早期発見についての普及啓発 ③禁煙に関する啓発	分野別施策（参考）	1 がんに関する正しい知識の普及	
事業の目標			2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の対象者			3 がん検診の受診率の向上	
事業の目標	①がん検診を受け、早期発見を図ることで早期治療に結びつける ②乳がんに対する意識を高め、乳がん検診を受け早期発見・早期治療に結びつける ③喫煙習慣のある人や受動喫煙を減らす	4 がん検診の質の向上	5 在宅医療の推進	
事業の対象者	市民（保健センター事業参加者、保健センター来所者、区内施設利用者等）	6 緩和ケアの充実	7 相談支援体制の活用	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	8 情報提供の充実	9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
区役所、区内施設、児童センター、食生活改善推進員協議会中央支部、他区保健センター、さいたま新都心工リアマネジメント等				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策	対象者、時期／回数、参加人数など
			(該当する数字に○)	
1. がんに関する教育 (1) 保健センター主催教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施 (2) 児童センター依頼教育にて、乳がん予防・早期発見について講話 (3) 保健センター主催教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施 (4) 中央区食生活改善推進員へ、乳がん予防・早期発見について講話 (5) むし歯予防教室にて、乳がん予防・早期発見について講話	継続	なし	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	時期／回数： (1) 年5回 98人 (2) 対象者：児童センター等利用の母親(授乳期含む)および女性 時期／回数：年9回 53人 (3) 令和5年10月 17人 (4) 対象者：中央区食生活改善推進員 時期：年2回 25人 (5) 対象者：むし歯予防教室に参加した母 時期：令和5年4月～令和6年3月 年18回、91人
2. がん予防・早期発見についての普及啓発 (1) 保健センター窓口とロビーに、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 (2) 禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 (3) 区役所ロビーおよび協力が得られた区内施設にて、乳がん予防啓発についての資料の掲示と配布、乳がんセルフチェック体験を実施(ローズリボンキャンペーンとして実施) (4) 区民まつり参加者にがん検診受診勧奨、啓発品配布	継続	なし	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	(1) 通年実施 (2) 令和5年5月31日～6月6日 (3) 対象者：区役所来庁者、区内施設利用者 時期：令和5年10月17日～10月31日 267人 令和5年10月(ローズリボンキャンペーン) (4) 令和5年11月区民まつり 340人
3-1 広報(区報) (1) 市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載 (2) 市報中央区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載 (3) 市報中央区版に乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載	継続	なし	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	時期／回数： (1) 掲載できず (2) 掲載できず (3) 令和5年10月号市報に掲載
3-2 広報(Twitter掲載) (1) 中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載 (2) 中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載 (3) 中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載	継続	全部	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	(1) 時期：令和5年5月 (2) 時期：年4回 (3) 時期：令和5年10月
取組の成果、感想など		今後の方向性		
中央区民の乳がん検診が市の平均受診率より低い結果となっていることから、がん検診受診啓発及び乳がん啓発を更に拡大した。若い世代への啓発として依頼教育や母子保健事業等の機会を見つけ乳がん講話を実施。併せてイベントでは「ローズリボンキャンペーン」や、区民まつり、新たにさいたま新都心駅東西自由通路にてがん検診受診啓発や乳がんモデルセルフチェック体験を実施した。乳がんセルフチェック体験と乳がん講話のアンケートと合わせると、早期発見が大切であることについて「とてもそう思う」「そう思う」と98%の方が回答している。		今後はがん検診受診率向上とがん予防のため、がんに関する啓発や教育をライフステージごとに内容を工夫して機会を逃さず実施していく。乳がん検診受診啓発やセルフチェック体験の実施は、若い世代に向けて重点的かつ継続的に実施していく。また、関係機関・団体・教育機関・企業等と連携して、地域のつながりを活かした取組を展開していきたい。		

各団体取組シート

団体名: 中央区役所保健センター 2/2				令和 5 年度分								
事業名			分野別施策 (参考)									
①がん検診受診勧奨 ②乳がん予防・早期発見についての普及啓発 ③禁煙に関する啓発												
事業の目標												
①がん検診を受け、早期発見を図ることで早期治療に結びつける ②乳がんに対する意識を高め、乳がん検診を受け早期発見・早期治療に結びつける ③喫煙習慣のある人や受動喫煙を減らす			1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実									
事業の対象者												
市民（保健センター事業参加者、保健センター来所者、区内施設利用者等）												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
区役所、区内施設、児童センター、食生活改善推進員協議会中央支部、他区保健センター、さいたま新都心エリアマネジメント等												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策			対象者、時期/回数、参加人数など						
			(該当する数字に○)									
さいたま新都心駅東西自由通路での啓発 (大宮区役所保健センターと共同開催)	新規	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者 さいたま新都心駅周辺利用者 令和5年10月 566人
取組の成果、感想など						今後の方向性						

各団体取組シート

団体名：桜区役所保健センター		令和 5 年度分		
<b>事業名</b> ①がん検診の受診勧奨 ②がんについての普及啓発 ③禁煙に関する普及啓発		分野別 施策 (参考) 1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
<b>事業の目標</b> ①健診受診・精検受診勧奨により、がんの早期発見・治療につなげる ②がんについて正しく理解し、がん予防を知る ③喫煙について正しく理解し、禁煙の必要性を知る				
<b>事業の対象者</b> 市民（桜区民）				
<b>事業を展開する上で協働した課所、機関、団体</b> コミュニティ課、総務課、プラザウエスト、 <b>児童センター、子育て支援センター</b> 等				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策	対象者、時期／回数、参加人数など
			(該当する数字に○)	
区役所内にて、がん検診受診勧奨・禁煙のポスター、パンフレット等設置	継続	なし	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：区役所来場者 時期／回数：4月・5月・6月・10月
区報によるがん検診受診勧奨・禁煙の啓発記事の掲載	継続	なし	1 ② ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：区民 時期／回数：5月号・10月号・12月号
健康教室・母子教室等でのがん検診受診勧奨・がん予防、禁煙の啓発、 <b>乳がんモデルの自己触診体験</b>	継続	なし	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：教室参加者 <b>588名</b> 時期／回数：随時
がん検診精密検査未受診フォロー	継続	なし	1 2 3 ④ 5 6 7 8 9	対象者：がん検診精密検査未受診者 <b>2名</b> 時期／回数：随時
保健センター窓口にて禁煙指導用肺モデル、タールサンプルの設置	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者：保健センター来場者 時期／回数：随時
禁煙週間に喫煙者へ禁煙パイポ・禁煙の啓発リーフレット配布	継続	なし	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	対象者： <b>喫煙者29名</b> 時期／回数：5月
区民まつりでのがん検診受診と禁煙の普及啓発リーフレット配布	継続	なし	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	対象者：イベント来場者 <b>283名</b> 時期／回数：10月
取組の成果、感想など			今後の方向性	
母子教室開催時に、毎回乳がん自己触診体験を実施したことで、参加者へのがん検診受診の必要性や知識の普及啓発につながったと考える。掲示物やポケットティッシュによる普及啓発の効果については不明であるため、普及啓発の効果について検証していけるような方法も検討していけるとよい。			対象者ががん検診を受診したい時にスムーズに受診できるような医療機関情報も併せて提供していく。啓発後の意識の変化を確認できるような方法を検討し、啓発の効果を検証したうえで、行動変容を促す効果的なアプローチ方法を検討していく。	

各団体取組シート

団体名：浦和区役所保健センター				令和 5 年度分								
事業名				分野別施策（参考） 1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実								
①がん検診の受診勧奨 ②受動喫煙防止の啓発 ③乳がん自己触診の普及啓発												
事業の目標												
①がん検診を受診する必要性が分かる。 ②受動喫煙の機会を減らし、がんの発生リスクを下げる。 ③乳がん自己触診の実施方法を理解し、検診の受診意欲を高める。												
事業の対象者												
浦和区保健センター及び浦和区役所来庁者 教室参加者												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
浦和区役所各課												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策			対象者、時期／回数、参加人数など						
			(該当する数字に○)									
各種教室等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発	継続	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者：母子手帳交付時面接実施者（随時）、各健康づくり教室参加者（随時）
むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る	新規	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者：むし歯予防教室参加者 時期／回数：毎月1回 対象人数：24名 実績：138名
健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発	継続	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	時期/回数：全開庁日
女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発	継続	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者：女性のヘルスチェック受診後要指導者 時期/回数：毎月1回 実績：141名
乳がん月間において、ピンクリボン及び啓発メッセージ入りの区役所職員用名札の作成・着用	継続	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	時期：10月
SNSや市報において、がんに関する知識の普及啓発	継続	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	時期/回数 随時 実績：SNS10月 市報10月、1月
取組の成果、感想など			今後の方向性									
母子手帳交付時の面接において、妊婦や夫・パートナーが喫煙者である場合、受動喫煙防止の啓発と禁煙指導を行った。むし歯予防教室において乳がんに関する講話と乳がんモデル触診体験の場を設けることで、がん予防普及啓発につながった。健康スポットにおいて啓発品を月400個設置することで、立ち寄りきっかけとなりがん予防の意識を高める場として活用できた。SNSや市報を用いて、若い世代から全ての世代に対する啓発も積極的に行った。			引き続き、若い世代から全ての世代及び健康への無関心層に普及啓発を行っていく。									

各団体取組シート

団体名：南区役所保健センター		令和 5 年度分		
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及		
①がん検診受診に関する啓発 ②がん検診受診勧奨に関するコーナーの設置 ③禁煙相談事業の実施		分野別 施策 (参考)	2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標			3 がん検診の受診率の向上	
①②がん全般に関する知識や乳がんの自己検診法を学び、検診及び予防の必要性を理解することができる。 ②③喫煙や受動喫煙の害を知り、禁煙の必要性を理解し、禁煙行動への意識を持つことができる。		4 がん検診の質の向上		5 在宅医療の推進
事業の対象者		6 緩和ケアの充実		7 相談支援体制の活用
区民を中心とした市民		8 情報提供の充実		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		なし		
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：①20～40歳代の母と生後6か月以上で概ね8kgの児、 ②小学生とその保護者、③小学生とその保護者 ④30～50歳代の女性、⑤20～50歳代の区民 ⑥20～40歳代の女性、⑦18～74歳の市民 ⑧1歳児とその父 時期/回数：①6/8、②8/6、③8/9、④9/8、⑤9/28、⑥10/5、⑦10/13、⑧11/26 対象人数：113人
地区依頼教育での乳がん検診（自己検診法を含む）の説明	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：区内在住の乳幼児を持つ母 時期/回数：6/23、11/9、1/31、2/1、2/6 対象人数：69人
庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：パネル展示・パンフレット等の配布 時期/回数：年間を通じて実施
禁煙相談の実施	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：区内在住の禁煙希望者とその家族 時期/回数：保健センター開庁日（予約制）
体組成測定会でのがん予防・検診受診に関するPR	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：区民または市民 時期/回数：6/7、10/20、2/8 対象人数：28人
受動喫煙に関する啓発（ポケットティッシュ、チラシの配布等）	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：妊娠届出申請者 時期/回数：妊娠届出申請時 対象人数：1571人(3/18現在)
サウスピア7階の窓ガラス（武蔵浦和側）に、禁煙を促すキャッチコピーを掲示	継続	なし	1 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：武蔵浦和駅利用者等 時期/回数：5/31～6/6
取組の成果、感想など			今後の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病予防教育、体組成測定会でのがん検診受診の啓発やがんの予防について講義を行い、事後アンケートで全員が「よく理解できた」「まあまあ理解できた」と回答しました。</li> <li>庁舎内の健康啓発コーナー等で、がん検診や禁煙に関する普及啓発を行うことで、市民に対して広く周知できたと考えます。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>がん検診について、生活習慣病予防教育で講義をすることと、がん検診の受診やがんの予防を伝えていきます。</li> <li>禁煙について、健康啓発コーナー等で情報発信をして禁煙行動の意識を高めていきます。また、随時禁煙相談にも対応していきます。</li> </ul>	

各団体取組シート

団体名：緑区役所保健センター				令和 5 年度分								
事業名			分野別施策（参考） 1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実									
①健康教室等において、がん検診の受診勧奨や乳がん自己検診法等の普及を行う ②庁舎内やイベント、区報で受診勧奨・資料の展示、配布等を行う												
事業の目標												
①市民ががん検診を受けたり、自己検診を各自で実施したりすることで、早期発見・早期治療に結びつける ②がん検診の受診勧奨、がんに対する正しい知識の普及により、受診意欲の向上を図る												
事業の対象者												
さいたま市民												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策			対象者、時期／回数、参加人数など						
			(該当する数字に○)									
成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義	継続	一部	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者：保健センター主催の教室に参加した市民 時期／回数：年間を通じて 対象人数：12～40名/回×13回
血圧測定コーナー（区民課前）へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置	継続	なし	1	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者：緑区役所に来庁された市民 時期／回数：年間を通じて実施
さいたま市報（緑区版）へのがん検診受診勧奨記事の掲載	継続	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者：緑区在住の市民 時期／回数：10月/1回
乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施	継続	なし	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	対象者：区内在住18～64歳の女性 対象人数：5名に実施 時期／回数：10月/1回
取組の成果、感想など			今後の方向性									
<p>乳がん月間である10月に教室を実施。教室後のアンケートより、すべての参加者から、乳がんを中心としたがん予防と乳がん自己検診法について理解できたとの回答が得られた。</p> <p>今年度より、保健センター母子事業、地区依頼教育での乳がん自己検診法の講義、乳がん触診モデルの体験を実施。若い世代への普及啓発に繋がった。</p> <p>ポスター掲示やリーフレット設置のほか、月間に合わせた展示を設置し、普及啓発に取り組んだ。</p>			<p>今後も、保健センター主催の成人事業に加え、母子事業、地区依頼教育での健康教育を行い、幅広い世代への普及啓発に取り組む。区民が参加しやすい教室を選択してもらえるよう、様々な方法（オンライン/対面）や会場（区役所/コミュニティセンター）で教室を計画する。</p>									

各団体取組シート

団体名：岩槻区役所保健センター		令和 5 年度分			
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及			
①がん検診の受診勧奨 ②がん予防についての普及啓発		2 受動喫煙の防止と禁煙			
事業の目標		分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上		
			4 がん検診の質の向上		
			5 在宅医療の推進		
			6 緩和ケアの充実		
①区民が、がん検診を受け、早期発見・早期治療につながる。 ②区民が、がん予防についての知識を得る。			7 相談支援体制の活用		
			8 情報提供の充実		
			9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業の対象者	岩槻区民				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	子育て支援センターいわつき、児童センター、岩槻区役所観光経済室、岩槻区役所コミュニティ課、第一生命区内公民館、区内図書館、区内包括支援センター、保健衛生総務課、区内コミュニティセンター、ヤオコー、マルエツ、カーブス				
取組の内容	新規 継続	オン ライン	中止	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、時期/回数、参加人数など
区報へのがん検診受診勧奨とアルコール・禁煙記事の掲載	継続			① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	回数：年4回
区内各施設にて、がん検診受診勧奨ポスターの掲示、 <b>チラシの配布</b>	継続			1 2 ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：子育て支援センター・児童センター利用者 時期：通年 <b>チラシ配布数：888部</b>
区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置	継続			① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：区役所来庁者 時期：通年
保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発	継続			① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	回数：生活習慣病予防教室等 <b>7回</b> 母子保健事業等 <b>28回</b> 対象者：生活習慣病予防教室等参加者 <b>100名</b> 母子保健事業参加者 <b>221名</b>
岩槻駅改札前通路にて啓発ポスター掲示	継続			① 2 ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：岩槻駅利用者 時期： <b>4月、6月、7月、8月</b>
区民まつりにて、啓発ポスター掲示、チラシ配布、乳がん自己触診体験	継続			① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：保健センターブース来所者 時期： <b>10月22日</b> 対象人数： <b>358人</b>
区主催事業での啓発	継続			① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	対象者：他課主催事業参加者 対象人数： <b>632部</b>
取組の成果、感想など	今後の方向性				
本市と「がん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定」を結んでいる民間企業と、がん検診受診の啓発チラシを作成し、配布した。岩槻駅改札前通路の予約が空いている時は、積極的に啓発ポスターを掲示した。サッカー教室、ウォーキング教室等、他課主催事業に積極的に参加した。普段保健センターに來ない層にもアプローチし、がん検診啓発講話や乳がん触診体験を実施することができた。	新型コロナの影響後、がん検診の受診率は回復傾向だが、さらなる健診受診啓発を強化していく。今後も啓発の機会を逃さず、実施していく。				

各団体取組シート

団体名:教育委員会事務局 学校教育部 指導1課				令和 5 年度分								
事業名		分野別施策 (参考)										
学習指導要領に基づく保健学習指導												
事業の目標												
①がんに関する正しい知識を習得させる。 ②喫煙に関する正しい知識を習得させる。		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実										
事業の対象者												
市立全小・中学校の児童生徒												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
教育委員会事務局 学校教育部 健康教育課												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策						対象者、時期/回数、参加人数など			
			(該当する数字に○)									
保健学習の実施	継続	なし	①	②	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市立全小・中学校の児童生徒
取組の成果、感想など						今後の方向性						
小学校の保健学習では、日本では多くの人が生活習慣病を発症し、がんの多くは生活行動との関係があること、たばこの煙には健康に害のある物質が多く含まれ、受動喫煙によってもがんや心臓病などになりやすくなることについて指導することができた。 中学校の保健分野では、がんという病気やリスク、適切な生活習慣の実践、健康診断やがん検診、がんの治療と回復など、中学校学習指導要領で新たに位置付けられた「がん教育」について指導することができた。						引き続き、学習指導要領に基づき、児童生徒にがんや喫煙に関する正しい知識を習得できるようにする。						

各団体取組シート

団体名：健康教育課				令和 5 年度分								
事業名		分野別施策 (参考)										
学校におけるがん教育の推進												
事業の目標												
①がんについて正しく理解することができるようにする。 ②健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようにする。		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実										
事業の対象者												
市立学校児童生徒・教職員・保護者												
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体												
教育委員会指導 1 課、保健衛生総務課課												
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策			対象者、時期／回数、参加人数など						
			(該当する数字に○)									
各学校でのがん教育の取組の支援	継続	一部	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市立各学校 児童生徒、教職員、保護者
文部科学省主催研修会 参加	継続	一部	①	2	3	4	5	6	7	8	9	対象者：市立各学校 教職員 等
取組の成果、感想など				今後の方向性								
保健主事研修、養護教諭研修の際、保健衛生総務課と連携し、がん教育出前講座について周知した。各学校では、教職員や保護者向けの研修や、児童生徒への指導など、実態に応じてがん教育に取り組んでいる。				今後も、関係課と連携し、学校におけるがん教育を推進する。								

## 第 2 次さいたま市がん対策推進計画 令和 6 年度 各団体取組シート

### 目 次

#### 【市民・事業者】

○Cava! (サヴァ) ～さいたま BEC～	1
○さいたま労働基準監督署	2
○さいたま商工会議所女性会	3

#### 【保健医療関係者】

○さいたま赤十字病院	4
○さいたま市立病院	6
○自治医科大学附属さいたま医療センター	8
○さいたま市 4 医師会連絡協議会	12
○さいたま市歯科医師会	13
○さいたま市薬剤師会	15
○埼玉県看護協会	16
○埼玉県訪問看護ステーション協会	17
○埼玉メディカルセンター	18
○彩の国東大宮メディカルセンター	19
○さいたま市民医療センター	20

#### 【市】

○保健衛生総務課	21
○健康支援課	22
○感染症対策課	23
○いきいき長寿推進課	24
○労働政策課	25
○西区役所保健センター	26
○北区役所保健センター	27
○大宮区役所保健センター	28
○見沼区役所保健センター	30
○中央区役所保健センター	31
○桜区役所保健センター	32
○浦和区役所保健センター	33
○南区役所保健センター	34
○緑区役所保健センター	36
○岩槻区役所保健センター	37
○教育課程指導課	38
○健康教育課	39

各団体取組シート

団体名 : Cava!～さいたまBEC～ 令和 6 年度分

事業名	分野別施策(参考)
①科学的根拠に基づいた知識の普及。 ②乳がん体験者が安心して集まれる場所を提供。	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実
9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進	
事業の目標	
①乳がんと告知された時から、正しい情報がどこにあるのかをおしゃべり会等を通して伝えていく事。 ②体験者同士が思いを共有し、孤独感から開放され一歩を踏み出すきっかけを作り、安心して集える場所を提供する事。 ③がんを経験した方へ気軽にできる運動を提供し、運動習慣をつけていただく事。	

**事業の対象者**

乳がんと診断された女性(ヨガ、運動教室は他のがん罹患女性も対象)

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

取組の内容	新規 継続	オン лайн	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布	
乳がん体験者対象おしゃべり会 「Cava談話」	継続		1	2	3	4	5	対象者	乳がん体験者	月1回(原則第3木曜※8月を除く)	昨年度平均 8名/回	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合						
再発転移経験者のおしゃべり会 「ことのは」	継続		1	2	3	4	5	対象者	乳がんの再発転移体験者	年3回/7月・11月・3月予定	昨年度平均 7名/回	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合						
がんを体験した女性のためのヨガ 「NYOGA」	継続		①	2	3	4	5	対象者	がんを経験した女性	不定期 対面クラス: 月3~4回(与野・鴻巣・都内) オンライン: 月10回程度	昨年度平均: 対面7名、オンライン38名	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合						
がんを体験した女性のための運動教室 (筋トレ、ループ体操、ラジオ体操 ウォーキングなど)	継続		①	2	3	4	5	対象者	がんを経験した女性	不定期 対面クラス: 年2~3回 オンライン: 月10回程度(ラジオ体操は週3回)	昨年度平均: 対面10名、オンライン20名	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合						
がん体験者対象 イベント各種	継続		1	2	3	4	5	対象者	乳がん体験者	不定期 詳細未定	昨年度平均: 対面10名、オンライン20名	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合						
			1	2	3	4	5	対象者				講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合						

取組の成果、課題 今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)



各団体取組シート

団体名:さいたま商工会議所 女性会 令和 6 年度分

事業名	分野別施策(参考)
がん検診の受診率向上	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実
事業の目標	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の対象者	

女性会会員と家族、従業員

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

定期開催の正副会長会議、月一の理事会、各ブロック毎の会議等

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	3	④	⑤	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布
定期健康診断	継続	なし	1	2	3	④	⑤	従業員	年に1、2回				
			6	7	8	9	10	市民向け の場合					
			11	12	13	14	15	講演会・講座					
会報誌でがん検診の受診勧奨	継続	なし	1	2	3	④	5	会員	随時	130名			○
			6	7	8	9	10	市民向け の場合					
			11	12	13	⑭	15	講演会・講座					
がん治療による休職者への支援	継続	なし	1	2	3	4	5	各社従業員					
			6	⑦	8	9	10	市民向け の場合					
			⑪	12	13	14	15	講演会・講座					
会議室禁煙、職場の禁煙	継続	なし	1	②	3	4	5						
			6	7	8	9	10	市民向け の場合					
			11	12	13	14	15	講演会・講座					
			1	2	3	4	5						
			6	7	8	9	10	市民向け の場合					
			11	12	13	14	15	講演会・講座					
			1	2	3	4	5						
			6	7	8	9	10	市民向け の場合					
			11	12	13	14	15	講演会・講座					

取組の成果、課題 今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:さいたま赤十字病院 1/2	令和 6 年度分
-------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策
	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援
事業の目標	4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実
①地域がん診療連携拠点病院の役割を遂行するための体制の見直しを行い、がん診療の質向上を目的とした院内外の連携を図り、がん患者・家族の支援を行う ②がんゲノム医療連携病院としての役割を遂行し、がん診療の質向上に寄与する。	12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進

事業の対象者
がん患者・家族、一般市民、来院者、職員

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
前橋赤十字病院、足利赤十字病院、NPO法人がんと暮らしを考える会、アデランス、埼玉県保健医療部疾病対策課

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日(回数)	参加人数	市民向けの場合	啓発品配布		
病院内および敷地内の全面禁煙	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	患者、家族、来院者、職員					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	通年					
			11	12	13	14	15	参加人数						
「地域ケア意見交換会」の開催(困りごとや課題等の意見交換)	継続	全部	1	2	3	4	5	対象者	さいたま市内の在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、基準薬局等の医療従事者の方					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	毎月第3木曜日(11回:8月は休会)					
			11	12	13	14	15	参加人数						
緩和ケア研修会の開催	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	院内外の医療従事者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	9月28日(土)予定(1回)					
			11	12	13	14	15	参加人数						
緩和ケアチーム合同カンファレンス	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	当院、前橋赤十字病院、足利赤十字病院の緩和ケアチーム及び該当者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	未定(3回)					
			11	12	13	14	15	参加人数						
がん相談(対面、電話相談にオンライン相談を追加する)	新規	一部	1	2	3	4	5	対象者	院内外がん患者・家族、一般の方、医療関係者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	平日 9:00~1630					
			11	12	13	14	15	参加人数						
がんサロン・アピアランスケア・ピアサポート	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	院内外がん患者・家族					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	毎月第3金曜日14:00~16:00予定(12回)					
			11	12	13	14	15	参加人数						

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:さいたま赤十字病院 2/2	令和 6 年度分
-------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)	
地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院	1 生活習慣の改善	9 相談支援体制の整備
	2 受動喫煙の防止と禁煙	10 情報提供の充実
事業の目標	3 ウイルス等への感染対策	11 働く世代への就労支援
	4 がん検診の受診率向上	12 若年のがん患者への支援
①地域がん診療連携拠点病院の役割を遂行するための体制の見直しを行い、がん診療の質向上を目的とした院内外の連携を図り、がん患者・家族の支援を行う ②がんゲノム医療連携病院としての役割を遂行し、がん診療の質向上に寄与する。	5 がん検診の質の向上	13 高齢のがん患者への支援
	6 がん医療に携わる関係機関の連携強化	14 がんに関する知識の普及
	7 在宅医療の推進	15 若い世代に向けたがん教育の推進
	8 緩和ケアの充実	

事業の対象者

がん患者・家族、一般市民、来院者、職員

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

前橋赤十字病院、足利赤十字病院、NPO法人がんと暮らしを考える会、アテランス、埼玉県保健医療部疾病対策課

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書整備	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん患者・家族、一般の方					
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	平日8:30~17:00					
			⑪	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
治療と仕事の調整・療養継続のための支援 社労士・FPIによる相談会 両立支援促進員による相談会を追加	新規	なし	1	2	3	4	5	対象者	院内がん患者・家族					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる相談会: 毎月第2水曜日(12回) 両立支援促進員による相談会:適宜					
			⑪	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
がん診療連携セミナーの開催	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	院内外の医療従事者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	時期/回数:年2回 秋・冬開催予定 対象人数:約100人/回					
			⑪	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
がんゲノム医療	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	院内外のがん患者					
			⑥	7	8	9	10	開催日 (回数)	依頼を受け対応 毎水曜日エキスパートパネルの開催					
			⑪	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			⑪	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			⑪	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載させていただきます。)

各団体取組シート

団体名:さいたま市立病院	1/2	令和 6 年度分
--------------	-----	----------

事業名	分野別施策(参考)	
がん患者・家族の支援 医療従事者へのがん教育	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援
	4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実	12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標		
がん患者と家族が抱える、がんに伴う様々な苦痛の緩和・家族への支援を行う がん医療に携わる職員へのがん教育支援		

事業の対象者
がん患者及びその家族がんに携わる医療従事者

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
さいたま市保健衛生局保健部保健衛生総務課、ハローワーク大宮、社会保険労務士、埼玉県保健医療部疾病対策課、患者会(雀声会、あけぼの会)

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			①	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
がん患者サロン、はなみずき会 (ミニレクチャー、座談会、ピアサポーターの活用、患者会との連携)	継続	なし	①	2	3	4	5	対象者	がん患者及びその家族(受診の有無は問わない)				
			⑥	7	⑧	⑨	10	開催日 (回数)	毎月第4水曜日、14時～15時				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合	4～5人/回 講演会・講座 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 啓発品配布 <input type="checkbox"/>				
告知後の患者支援	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	市立病院でがん告知を受けた患者・家族				
			6	7	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	平日 9時～17時				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	100名程度/年 講演会・講座 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 啓発品配布 <input type="checkbox"/>				
緩和ケアチーム活動	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	市立病院の入院中のがん患者・家族、オピオイド使用中の外来患者				
			6	⑦	⑧	9	10	開催日 (回数)	平日 9時～17時				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	200名程度/年 講演会・講座 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 啓発品配布 <input type="checkbox"/>				
がん相談支援センターの活用	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん患者及びその家族(受診の有無は問わない)				
			6	7	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	面談又は電話相談 平日8時30分～17時				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合	200名程度/年 講演会・講座 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 啓発品配布 <input type="checkbox"/>				
就労支援	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	市立病院かかりつけのがん患者				
			⑥	7	8	⑨	⑩	開催日 (回数)	社会保険労務士、ハローワーク職員による相談会実施 毎月第3水曜日13時～15時				
			⑪	⑫	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 啓発品配布 <input type="checkbox"/>				
退院調整看護師の活用	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	市立病院のがん患者・家族				
			6	⑦	⑧	9	10	開催日 (回数)	平日8時30分～17時				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> 啓発品配布 <input type="checkbox"/>				

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:さいたま市立病院	2/2	令和 6 年度分
--------------	-----	----------

事業名	分野別施策(参考)	
がん患者・家族の支援 医療従事者へのがん教育	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援
	4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実	12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標		
がん患者と家族が抱える、がんに伴う様々な苦痛の緩和・家族への支援を行う がん医療に携わる職員へのがん教育支援		

事業の対象者
がん患者及びその家族がんに携わる医療従事者

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
さいたま市保健衛生局保健部保健衛生総務課、ハローワーク大宮、社会保険労務士、埼玉県保健医療部疾病対策課、患者会(雀声会、あけぼの会)

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布
緩和ケア研修会とがん診療研修会(当院スタッフ対象)の実施	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん診療に携わる院内外の医師と院内コメディカル				
			6	7	⑧	9	10	開催日 (回数)	各1回/年				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向けの場合	30~100名/年				
がん患者の苦痛のスクリーニングと患者へのセルフケア指導	継続	なし	①	2	3	4	5	対象者	院内がん患者のうちスクリーニング結果が3以上の患者				
			6	7	⑧	9	⑩	開催日 (回数)	入院患者:1回/週 外来患者:外来受診日				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向けの場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防への指導と患者への説明用紙の整備	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	経口抗がん剤を使用する患者				
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	投与開始時				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向けの場合	2~3名/週	講演会・講座		相談	○
がん治療時の医科歯科連携を行い、治療に伴う口腔内合併症を予防する	継続	なし	①	2	3	4	5	対象者	がん治療(手術、化学療法、放射線療法)前の患者				
			6	7	⑧	9	10	開催日 (回数)	治療開始前に主治医と歯科との連携				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
がん患者のアピアランスケア支援 外見ケア支援として情報提供やケア方法の支援	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん治療を行うがん患者				
			6	7	8	⑨	⑩	開催日 (回数)	治療開始前				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合	10~20名/年	講演会・講座		相談	○
AYA世代がん患者への支援 治療開始前の病状説明時に多職種で介入	新規	なし	1	2	3	4	5	対象者	AYA世代がん患者				
			6	7	8	⑨	⑩	開催日 (回数)	カンファレンス 1回/隔月 平日 9時~17時				
			11	⑫	13	14	15	参加人数 市民向けの場合	1回/隔月	講演会・講座		相談	

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 自治医科大学附属さいたま医療センター 1/4 令和 6 年度分

事業名	分野別施策(参考)
・職員の健康管理、がんに関する知識普及	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
・職員の健康管理、がんに関する知識普及ががんに関する知識普及に努める	

事業の対象者  
全職員、私学共済被扶養者

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体  
一般社団法人大宮医師会、埼玉県立がんセンター、日本私立学校振興・共済事業団

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			①	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
一般定期健康診断	継続	なし	①	2	3	4	5	対象者	全職員	時期:6月頃 回数:1回	約1500人	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数						
特定業務従事者に対する健康診断	継続	なし	①	2	3	4	5	対象者	特定業務従事者	配置換えの際および6カ月以内ごとに1回	約1000人	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数						
特殊健康診断	継続	なし	①	2	3	4	5	対象者	該当職員	配置換えの際および6カ月以内ごとに1回	約500人	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数						
人間ドックの利用費用補助	継続	なし	①	2	3	④	5	対象者	35歳以上の私学共済加入者および被扶養者	随時	約500人	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数						
緩和ケア研修会の開催	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	医療従事者	開催日:令和6年11月23日 回数:1回	約40人	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)						
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数						
化学療法研修会の開催	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	医療従事者	未定(2月頃の予定) 回数:1回	20~30人	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数						

取組の成果、課題 今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 自治医科大学附属さいたま医療センター 2/4 令和 6 年度分

事業名	分野別施策(参考)
・受動喫煙防止、禁煙推進 ・最新知識、技術の習得支援	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実
事業の目標	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
・喫煙によるがん罹患の防止に努める ・最新知識、技術の習得支援に努める	

事業の対象者  
全職員、私学共済被扶養者、看護師、患者

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体  
日本私立学校振興・共済事業団、自治医科大学大学院医学研究科、自治医科大学看護師特定行為研修センター

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布	
私学事業団健康相談ダイヤル	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	私学共済加入者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
職場巡視における喫煙状況調査の実施	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	全職員					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	定期					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
敷地内全面禁煙	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	全職員、患者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
禁煙外来の開設	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	全職員、患者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
がん化学療法看護認定看護師 がん性疼痛看護認定看護師等の育成 (資格取得に係る費用の助成)	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	看護師(希望職員)					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
看護師特定行為研修の実施	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	看護師					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	約20人					

取組の成果、課題 今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 自治医科大学附属さいたま医療センター 3/4	令和 6 年度分
-----------------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
・患者、市民向け知識普及	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
・患者および市民に対し、がんに関する正しい知識の普及に努める	

事業の対象者

外来患者、入院患者、患者家族、地域の医療従事者、一般市民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

さいたま市4医師会、埼玉新聞社、ハローワーク大宮

取組の内容	新規 継続	オン лайн	分野別施策					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			(該当する数字に○)										
公開講座の開催	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	市民				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	未定 回数:1回				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	約80人	講演会・講座	○	相談	
がんサロンの開催	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん患者や家族				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	定期 回数:年6回				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	約10人	講演会・講座		相談	
おしごと継続・就労相談会の開催	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん患者				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	毎月2回 (原則第1火曜日・第3金曜日)				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	
緩和ケア研修会の開催(再掲)	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	医療従事者				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	開催日:令和6年11月23日 回数:1回				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	約40人	講演会・講座		相談	
院内がん登録の公表	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	
がん相談支援センターの開設	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん患者や家族				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	
セカンドオピニオン外来の開設	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	がん患者				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	

取組の成果、課題

今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 自治医科大学附属さいたま医療センター 4/4 令和 6 年度分

事業名	分野別施策(参考)
<ul style="list-style-type: none"> <li>患者、市民向け知識普及</li> <li>緩和ケア実施</li> </ul>	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
<ul style="list-style-type: none"> <li>患者および市民に対し、がんに関する正しい知識の普及に努める</li> <li>適切なタイミングでの緩和ケア実施に努める</li> </ul>	

事業の対象者

外来患者、入院患者、患者家族、一般市民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
緩和ケアチームを組織	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	外来患者、入院患者、患者家族				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談	○	啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題 今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:さいたま市4医師会連絡協議会	令和 6 年度分
--------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)	
①がん検診の受診勧奨や啓発 ②在宅医療・緩和ケアの推進	1 生活習慣の改善	9 相談支援体制の整備
	2 受動喫煙の防止と禁煙	10 情報提供の充実
事業の目標	3 ウイルス等への感染対策	11 働く世代への就労支援
	4 がん検診の受診率向上	12 若年のがん患者への支援
①がん検診の受診率の向上 ②研修会の開催や参加等により、在宅医療・緩和ケアの理解を深める。	5 がん検診の質の向上	13 高齢のがん患者への支援
	6 がん医療に携わる関係機関の連携強化	14 がんに関する知識の普及
	7 在宅医療の推進	15 若い世代に向けたがん教育の推進
	8 緩和ケアの充実	

事業の対象者

医師会会員、検診実施医療機関、訪問看護ステーション、介護支援事業所、地域包括支援センター

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

訪問看護ステーション、介護支援事業所、地域包括支援センター、さいたま市

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)		対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1 2 3 ④ ⑤	6 7 8 9 10	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
がん検診の実施及び受診勧奨	継続	なし	1 2 3 ④ ⑤	6 7 8 9 10	対象者	さいたま市民				
					開催日 (回数)	胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん(触診)、乳がん(X線)、 子宮がん(頸)、子宮がん(体)				
					参加人数 市民向け の場合	時期/回数: R6.4.27~R7.3.8				
在宅医療・緩和ケアに関する研修会及び勉強会の開催	継続	一部	1 2 3 4 5	⑥ ⑦ ⑧ 9 10	対象者	医師会委員・訪問看護ステーション、ケアマネージャー、地域包括支援センター等				
					開催日 (回数)	6回以上開催予定 ※浦和・大宮・さいたま市与野・岩槻の各医師会で開催				
					参加人数 市民向け の場合		講演会・講座	○	相談	啓発品配布
各医師会に設置している在宅医療連携拠点(在宅医療支援センター等)を通じた、がん患者の在宅医療への多職種と連携した支援	継続	なし	1 2 3 4 5	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	対象者	さいたま市民				
					開催日 (回数)	がんターミナル期の相談 随時受付				
					参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	啓発品配布
さいたま赤十字病院との緩和ケア意見交換会の開催	継続	全部	1 2 3 4 5	⑥ ⑦ 8 9 10	対象者	医師会委員・訪問看護ステーション、ケアマネージャー、地域包括支援センター等				
					開催日 (回数)	時期/回数: 月1回				
					参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	啓発品配布
			1 2 3 4 5	6 7 8 9 10	対象者					
					開催日 (回数)					
					参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	啓発品配布
			1 2 3 4 5	6 7 8 9 10	対象者					
					開催日 (回数)					
					参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	啓発品配布

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:さいたま市歯科医師会(浦和歯科医師会)	令和 6 年度分
-------------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
口腔がん検診	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
口腔がん患者の早期発見、及び口腔がんに対する啓蒙活動	

事業の対象者
--------

さいたま市 市民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
-----------------------

埼玉県立がんセンター口腔外科                      さいたま市立病院歯科口腔外科

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布
口腔がん検診	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	さいたま市 市民				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	対象者:浦和歯科医師会会員 および歯科医師 時期/回数:R6 6月				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	50名				
口腔がん検診	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	さいたま市 市民				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	対象者:浦和歯科医師会会員 および歯科医師 時期/回数:R6 秋頃				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合					
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合					
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合					
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合					

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:さいたま市歯科医師会(大宮歯科医師会)	令和 6 年度分
-------------------------	----------

事業名 ①大宮歯科医師会 公開市民講座 ②市民の健口フェスティバル	分野別施策(参考) 1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
①・② 講話・歯科相談等を通じ、地域市民のお口の健康についての意識向上を図る	

事業の対象者

さいたま市在住者

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			①	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
お口の健康に関する講話・歯科相談	継続	なし	①					対象者	さいたま市在住者(40歳以上)					
								開催日 (回数)	令和6年度中に1~2回					
								参加人数 市民向け の場合	14	講演会・講座	○	相談		啓発品配布
市民の健口フェスティバル	継続	なし	①	②				対象者	さいたま市在住者					
								開催日 (回数)	令和6年6月					
								参加人数 市民向け の場合	14	講演会・講座	○	相談	○	啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
								開催日 (回数)						
								参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
								開催日 (回数)						
								参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
								開催日 (回数)						
								参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名：(一社)さいたま市薬剤師会	令和 6 年度分
-------------------	----------

<b>事業名</b> ①「さいたま地域連携Network」を基盤とした地域連携の推進（モデル事業の実施） ②市民への周知と情報共有方法について検討（モデル事業の実施） ③癌教育を含めたセルフケアの推進	<b>分野別施策(参考)</b> 1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
<b>事業の目標</b> ①地域連携の中で活躍できる薬剤師の育成、専門医療機関連携薬局を増加する。また、既に作成したツールを実際に活用したモデル事業を実施、効果を検証しつつUPDATEする。 ②様々な事業を市民に周知できる方法と、市民が情報にアクセスしやすい方法を薬剤師会として模索、実際にモデル事業として位置付けて、効果も検証する。 ③自治体レベルでのサロンへの介入や地域健康イベントに積極的に参加するとともに、健康サポート薬局を中心としたセルフケア対策事業（フレイル、サルコペニア予防）を推進する。	

**事業の対象者**

地域の保険薬局・薬剤師・医療機関・地域住民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

医師会、歯科医師会、病院、診療所、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、他薬剤師会

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布
癌治療における薬薬連携体制の構築	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	市内保険薬局、基幹病院薬剤師				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	12回/年(会議等)				
			11	⑫	⑬	⑭	15	参加人数 市民向け の場合	800名	講演会・講座	○	相談	啓発品配布
癌に関する専門薬剤師の育成と 専門医療機関連携薬局の増加	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	さいたま市薬剤師会会員薬局				
			⑥	7	8	9	10	開催日 (回数)	12回/年(研修会)				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合	600名	講演会・講座	○	相談	啓発品配布
癌教育に関わる薬剤師の育成と 事業拡大の模索	新規	一部	1	2	3	4	5	対象者	さいたま市薬剤師会会員薬局、基幹病院薬剤師				
			⑥	7	8	9	10	開催日 (回数)	4回/年(研修会、会議の開催)				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	600名	講演会・講座	○	相談	○
モデル事業の実施 ※癌に関わるフォローアップシートの効果 ※さいたま市版お薬手帳の効果	新規	一部	1	2	3	4	5	対象者	さいたま市民、基幹病院受診患者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	2024年4月～12月(9ヶ月)				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合	1000名	講演会・講座	○	相談	○
モデル事業の実施 ※harmo(電子お薬手帳)の周知機能を活用した 市民へのアプローチ:アンケート収集も含む	新規	一部	①	2	3	④	⑤	対象者	さいたま市民、基幹病院受診患者				
			⑥	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	2024年4月～12月(9ヶ月)				
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合	2000名	講演会・講座	○	相談	○
各種市民向けイベントにおける癌啓発活動の 実施 (薬物乱用防止、健康フェア、講演会)	継続	一部	1	2	3	④	⑤	対象者	さいたま市民				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	10回/年				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	3000名	講演会・講座	○	相談	○

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:公益社団法人 埼玉県看護協会	令和 6 年度分
--------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
看護職に対するがん看護についての集合研修	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実
事業の目標	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
がん看護について看護専門職として必要な看護実践能力向上を図る	

事業の対象者
会員および非会員の県内看護職

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
特になし

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など							
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布		
がん薬物療法看護	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	会員・非会員	100	講演会・講座		相談		啓発品配布
			⑥	7	8	9	10	開催日 (回数)	令和6年8月29日開催						
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合							
がん性疼痛看護	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	会員・非会員	100	講演会・講座		相談		啓発品配布
			⑥	7	8	9	10	開催日 (回数)	令和6年9月11日開催						
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合							
患者・家族の生き方から学ぶ緩和ケア	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	会員・非会員	150	講演会・講座		相談		啓発品配布
			6	⑦	⑧	9	10	開催日 (回数)	令和7年1月25日開催						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合							
看とりにおける看護の役割 (講師:がん看護専門看護師)	継続	全部	1	2	3	4	5	対象者	会員・非会員	150	講演会・講座		相談		啓発品配布
			6	7	⑧	9	10	開催日 (回数)	令和6年12月4日開催						
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合							
			1	2	3	4	5	対象者			講演会・講座		相談		啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)							
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合							
			1	2	3	4	5	対象者			講演会・講座		相談		啓発品配布
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)							
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合							

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
 (次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)



各団体取組シート

団体名：埼玉メディカルセンター	令和 6 年度分
-----------------	----------

事業名 埼玉県がん診療指定病院	分野別施策(参考)																
事業の目標 ・がん患者と家族への支援 ・がんに関する知識の普及	<table border="0"> <tr> <td>1 生活習慣の改善</td> <td>9 相談支援体制の整備</td> </tr> <tr> <td>2 受動喫煙の防止と禁煙</td> <td>10 情報提供の充実</td> </tr> <tr> <td>3 ウイルス等への感染対策</td> <td>11 働く世代への就労支援</td> </tr> <tr> <td>4 がん検診の受診率向上</td> <td>12 若年のがん患者への支援</td> </tr> <tr> <td>5 がん検診の質の向上</td> <td>13 高齢のがん患者への支援</td> </tr> <tr> <td>6 がん医療に携わる関係機関の連携強化</td> <td>14 がんに関する知識の普及</td> </tr> <tr> <td>7 在宅医療の推進</td> <td>15 若い世代に向けたがん教育の推進</td> </tr> <tr> <td>8 緩和ケアの充実</td> <td></td> </tr> </table>	1 生活習慣の改善	9 相談支援体制の整備	2 受動喫煙の防止と禁煙	10 情報提供の充実	3 ウイルス等への感染対策	11 働く世代への就労支援	4 がん検診の受診率向上	12 若年のがん患者への支援	5 がん検診の質の向上	13 高齢のがん患者への支援	6 がん医療に携わる関係機関の連携強化	14 がんに関する知識の普及	7 在宅医療の推進	15 若い世代に向けたがん教育の推進	8 緩和ケアの充実	
1 生活習慣の改善	9 相談支援体制の整備																
2 受動喫煙の防止と禁煙	10 情報提供の充実																
3 ウイルス等への感染対策	11 働く世代への就労支援																
4 がん検診の受診率向上	12 若年のがん患者への支援																
5 がん検診の質の向上	13 高齢のがん患者への支援																
6 がん医療に携わる関係機関の連携強化	14 がんに関する知識の普及																
7 在宅医療の推進	15 若い世代に向けたがん教育の推進																
8 緩和ケアの充実																	

事業の対象者

・がん患者と家族への支援 ・がんに関する知識の普及

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
緩和ケアチーム活動	継続		1	2	3	4	5	対象者	当院入院中の患者	時期/回数:週1回カンファレンス・回診、月1回定例会議	6~8人	講演会・講座	相談	啓発品配布
			6	7	⑧	9	10	開催日						
			11	12	13	⑭	15	参加人数						
緩和ケア研修会	継続		1	2	3	4	5	対象者	院内外の医療従事者	開催日は未定(10月の予定) 1回	講演会・講座	相談	啓発品配布	
			6	7	⑧	9	10	開催日						
			11	12	13	⑭	15	参加人数						
緩和ケア外来	継続		1	2	3	4	5	対象者	当院通院中の患者・家族	毎週木曜日	講演会・講座	相談	啓発品配布	
			6	7	⑧	9	10	開催日						
			11	12	13	⑭	15	参加人数						
がん相談	継続		1	2	3	4	5	対象者	院内外の患者・家族	平日 8:30~16:00	講演会・講座	相談	啓発品配布	
			6	7	⑧	9	⑩	開催日						
			11	12	13	⑭	15	参加人数						
乳がん認看護師による看護外来	継続		1	2	3	4	5	対象者	当院で治療されている患者・家族	毎週月曜日 予約制	講演会・講座	相談	啓発品配布	
			6	7	⑧	9	⑩	開催日						
			11	12	13	⑭	15	参加人数						
退院調整看護師、地域連携室との連携	継続		1	2	3	4	5	対象者	入院中の患者・家族、緩和ケア外来中の患者・家族		講演会・講座	相談	啓発品配布	
			6	⑦	8	9	⑩	開催日						
			11	12	13	14	15	参加人数						

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 彩の国東大宮メディカルセンター				令和 6 年度分			
事業名				分野別施策(参考)			
埼玉県がん診療指定病院				1 生活習慣の改善		9 相談支援体制の整備	
				2 受動喫煙の防止と禁煙		10 情報提供の充実	
				3 ウイルス等への感染対策		11 働く世代への就労支援	
事業の目標				4 がん検診の受診率向上		12 若年のがん患者への支援	
				5 がん検診の質の向上		13 高齢のがん患者への支援	
①がん患者様およびご家族の療養を支援する。 ②地域住民ががん検診を受け、早期発見を図ることで早期治療に結びつける。 ③喫煙者が望んだタイミングで禁煙できるような支援する。				6 がん医療に携わる関係機関の連携強化		14 がんに関する知識の普及	
				7 在宅医療の推進		15 若い世代に向けたがん教育の推進	
				8 緩和ケアの充実			
事業の対象者							
がん患者様およびご家族、職員、地域の医療従事者、地域住民							
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体							
地域の医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション							
取組の内容		新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)		対象者、開催日(回数)、参加人数など	
がん相談支援センター		継続	なし	1 2 3 ④ 5	対象者	がん患者様およびご家族など	
				6 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	開催日 (回数)	平日10時～16時・土曜10時～12時、随時	
				⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮	参加人数 市民向け の場合	不問	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
がん患者サロン(いこいの場)		継続	なし	1 2 3 4 5	対象者	がん患者様およびご家族	
				6 7 8 9 ⑩	開催日 (回数)	年4回	
				11 12 13 14 15	参加人数 市民向け の場合	不問	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
緩和ケアチーム活動		継続	なし	1 2 3 4 5	対象者	当院入院中のがん患者様およびご家族	
				6 7 ⑧ 9 10	開催日 (回数)	週1回 (基本だが、調整など必要あれば臨時でも対応している)	
				11 12 13 14 15	参加人数 市民向け の場合	主治医・スタッフより依頼が入れば対応	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
緩和ケア研修会		継続	なし	1 2 3 4 5	対象者	院内医療従事者	
				⑥ 7 ⑧ 9 10	開催日 (回数)	3月/年1回	
				11 12 13 14 15	参加人数 市民向け の場合	未定(20名以下)	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
さいたま市北部緩和ケア研究会		継続	一部	1 2 3 4 5	対象者	大宮・与野・君磯医師会管轄の医療機関、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション職員	
				⑥ 7 ⑧ 9 ⑩	開催日 (回数)	3月・9月/年2回	
				11 12 13 ⑭ 15	参加人数 市民向け の場合	直接参加50名以下	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
人生会議相談窓口の設置 (Advance Care Plannig)		継続	なし	1 2 3 4 5	対象者	通院および入院中の患者様・ご家族さま	
				6 7 8 ⑨ 10	開催日 (回数)	希望時随時	
				11 12 13 14 15	参加人数 市民向け の場合	不問	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
がん検診		継続	なし	1 2 3 ④ 5	対象者	さいたま市民および健診希望者	
				6 7 8 9 10	開催日 (回数)		
				11 12 13 14 15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
院内・敷地内の全面禁煙		継続	なし	1 ② 3 4 5	対象者		
				6 7 8 9 10	開催日 (回数)		
				11 12 13 14 15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	
					講演会・講座	相談	啓発品配布
取組の成果、課題				今後の方向性			
<p>今回は記入不要です。 (次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)</p>							

各団体取組シート

団体名:さいたま市民医療センター	令和 6 年度分
------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
埼玉県がん診療指定病院としての役割推進	1 生活習慣の改善
	2 受動喫煙の防止と禁煙
事業の目標	3 ウイルス等への感染対策
	4 がん検診の受診率向上
<ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアの活動推進</li> <li>・がん知識向上の支援(市民、患者、職員)</li> <li>・がん患者および家族への相談支援</li> <li>・禁煙の推進</li> </ul>	5 がん検診の質の向上
	6 がん医療に携わる関係機関の連携強化
	7 在宅医療の推進
	8 緩和ケアの充実
	9 相談支援体制の整備
	10 情報提供の充実
	11 働く世代への就労支援
	12 若年のがん患者への支援
	13 高齢のがん患者への支援
	14 がんに関する知識の普及
	15 若い世代に向けたがん教育の推進

事業の対象者
一般市民、患者、患者家族、職員

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
さいたま市4医師会

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布
専門医による緩和ケアに関するがんカウンセリング(がんサポート外来)	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	患者、患者家族				
			6	7	⑧	9	10	開催日 (回数)	週1回				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
緩和ケアチームによる院内ラウンド	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	入院患者				
			6	7	⑧	9	10	開催日 (回数)	週1回				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
がん患者会の開催	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	患者、患者家族、一般市民				
			6	7	8	⑨	10	開催日 (回数)	年数回				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
禁煙外来の受診勧奨	継続	なし	1	②	3	4	5	対象者	喫煙者、患者、患者家族、職員				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	適宜				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
病院敷地内での禁煙措置	継続	なし	1	②	3	4	5	対象者	喫煙者、患者、患者家族、職員				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	随時				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
市民公開講座の開催	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	一般市民				
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	年3、4回				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:保健衛生総務課	令和 6 年度分
-------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
①若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援事業 ②がん教育出前講座 ③がん対策推進講演会 ④がんに関する情報提供 ⑤がん患者アピアランスケア支援補助金交付	1 生活習慣の改善 9 相談支援体制の整備 2 受動喫煙の防止と禁煙 10 情報提供の充実 3 ウイルス等への感染対策 11 働く世代への就労支援 4 がん検診の受診率向上 12 若年のがん患者への支援 5 がん検診の質の向上 13 高齢のがん患者への支援 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 14 がんに関する知識の普及 7 在宅医療の推進 15 若い世代に向けたがん教育の推進 8 緩和ケアの充実
事業の目標	
①在宅医療の推進による末期がん患者の療養生活の質の向上 ②がんに関する正しい知識の普及によるがんの予防の推進 ③④情報提供の充実によるがん患者の状況に応じた支援体制の充実 ⑤働く世代への支援体制の充実	

事業の対象者
市民、教育関係者

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
さいたま市4医師会、自治医科大学附属さいたま医療センター、さいたま市民医療センター、埼玉メディカルセンター、一般社団法人さいたま市薬剤師会、Cava! (サヴァ) ~さいたまBEC~、さいたま市立病院

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援補助金の交付	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	20~39歳の市在住末期がん患者(18歳以上の小児慢性対象外を含む。)					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布	
がん教育出前講座	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者	市立小中学校の生徒、教員、保護者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布	
がん対策推進講演会	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	市民					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					11月頃。開催方式は検討中。	
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布	
市ホームページに医療用ウィッグ・サポート店一覧及びマップを掲載	継続	全部	1	2	3	4	5	対象者	医療用ウィッグを必要とするがん患者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					サポート店は随時募集し、更新中。	
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布	
がん患者アピアランスケア支援補助金交付	新規	一部	1	2	3	4	5	対象者	医療用ウィッグを必要とするがん患者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布	
			1	2	3	4	5	対象者						
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布	

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
 (次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:健康支援課	令和 6 年度分
-----------	----------

事業名	分野別施策(参考)
①がん検診の受診率向上対策の推進 ②がん検診精密検査対象者への受診勧奨	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
①市民のがん検診受診を促し、受診率を向上させる。 ②がん検診及び精密検査に関する正しい知識の啓発と受診促進を行うことで、質の高い検診を目指す。	

事業の対象者

市民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

各区保健センター、中央図書館、大宮図書館、医師会

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	④	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
がん検診対象初年度無料事業の実施	継続	なし	1	2	3	④	5	対象者	今年度初めて市のがん検診の対象になった市民					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	令和6年度の検診実施期間中					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
がん検診の個別勧奨の実施・再勧奨の実施	継続	なし	1	2	3	④	5	対象者	市のがん検診対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	個別勧奨:令和6年4月中旬 再勧奨:令和6年9月下旬					
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
さいたま市二十歳の集いでの子宮頸がん検診の啓発	継続	なし	1	2	3	④	5	対象者	今年度20歳になった市民					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	令和7年二十歳の集いで実施予定					
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨	継続	なし	1	2	3	④	⑤	対象者	がん検診で精密検査が必要だと判断された市民のうち未受診者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	1次検診受診報告月から4か月後					
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
中央図書館及び大宮図書館でがん関連情報特集コーナーを作成、資料を配架	継続	なし	1	2	3	④	5	対象者	当該図書館の利用者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	令和6年10月ごろ					
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
健康診査のお知らせ冊子の全戸配布やホームページ掲載、SNSの活用など、様々な媒体を活用した啓発	継続	一部	1	2	3	④	5	対象者	市のがん検診対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	健康診査のお知らせ冊子:4月全戸配布 ホームページ:通年 SNS:随時					
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 感染症対策課	令和 6 年度分
-------------	----------

事業名 定期予防接種の接種実施率向上	分野別施策(参考)
事業の目標	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
①HPVワクチンの定期予防接種実施率の向上 ②B型肝炎ワクチンの定期予防接種実施率の向上	

事業の対象者

市民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

浦和医師会、大宮医師会、さいたま市与野医師会、岩槻医師会

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	③	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
HPV定期予防接種対象者への個別勧奨	継続	なし	1	2	③	4	5	対象者	市民				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	中学2年生を対象に個別勧奨通知を送付				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	
HPV定期予防接種勧奨記事の掲載	継続	全部	1	2	③	4	5	対象者	市民				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	市ホームページへの掲載 SNSへの掲載(年4回)				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	
B型肝炎定期予防接種勧奨記事の掲載	新規	全部	1	2	③	4	5	対象者	市民				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	市ホームページへの掲載 SNSへの掲載(年4回)				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談	

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:いきいき長寿推進課	令和 6 年度分
---------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
在宅医療・介護連携推進事業の実施	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策
	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援
事業の目標	4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実
	12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進

事業の対象者
医療関係者、介護関係者、市民、行政

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護事業所、療士会、栄養士会、介護支援専門員協会、社会福祉協議会、地域包括支援センター、各区役所高齢介護課、介護保険課、地域医療課、救急課、さいたま市立病院

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	継続	なし	1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
医療・介護関係者の研修	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者					医療・介護などの多職種
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
地域住民への普及啓発	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者					医療・介護関係者、市民
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布
医療・介護関係者の情報共有の支援	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
在宅医療・介護連携に関する相談支援	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者					医療・介護関係者、市民
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談	○	啓発品配布

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:労働政策課	令和 6 年度分
-----------	----------

事業名	分野別施策(参考)
「仕事と病気等の両立支援における相談窓口」の周知	1 生活習慣の改善
	2 受動喫煙の防止と禁煙
事業の目標	3 ウイルス等への感染対策
	4 がん検診の受診率向上
両立支援を必要とする勤労者の方や事業主の方へ必要な情報を届ける	5 がん検診の質の向上
	6 がん医療に携わる関係機関の連携強化
	7 在宅医療の推進
	8 緩和ケアの充実

事業の対象者

事業者の方、支援を受ける働く方や、医療機関・支援機関の方

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

厚生労働省、埼玉県

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
治療しながら働く人を応援する情報ポータルサイト「治療と仕事の両立支援ナビ」(厚生労働省)の周知	継続	なし	1	2	3	4	5	事業者の方、支援を受ける働く方や、医療機関・支援機関の方	市ホームページに掲載					
			6	7	8	9	⑩	対象者						
			⑪	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
仕事と生活の両立支援相談窓口(埼玉県)の周知	継続	なし	1	2	3	4	5	介護・子育て・病気治療などで仕事の継続にお悩みの方	市ホームページに掲載					
			6	7	8	9	⑩	対象者						
			⑪	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
就労支援施設「ワークステーションさいたま」における家庭と仕事の両立相談の実施	新規	一部	1	2	3	4	5	あらゆる世代の求職者、勤労者	月～金					
			6	7	8	9	⑩	対象者						
			⑪	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
			1	2	3	4	5							
			6	7	8	9	10	対象者						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
			1	2	3	4	5							
			6	7	8	9	10	対象者						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
			1	2	3	4	5							
			6	7	8	9	10	対象者						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 西区役所保健センター	令和 6 年度分
-----------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
がん検診受診勧奨 がんについての啓発	1 生活習慣の改善
	2 受動喫煙の防止と禁煙
事業の目標	3 ウイルス等への感染対策
	4 がん検診の受診率向上
①がん検診を受診し、早期発見・治療につながる ②がんについての知識を持ち、予防やセルフチェックなど自身でケアすることができる ③自身の健康について関心を持ち、相談・受診などの行動をとれる	5 がん検診の質の向上
	6 がん医療に携わる関係機関の連携強化
	7 在宅医療の推進
	8 緩和ケアの充実
	9 相談支援体制の整備
	10 情報提供の充実
	11 働く世代への就労支援
	12 若年のがん患者への支援
	13 高齢のがん患者への支援
	14 がんに関する知識の普及
	15 若い世代に向けたがん教育の推進

事業の対象者

市民全般、市内在住のがん検診受診対象者およびその家族

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

明治安田生命、馬宮児童センター、植水児童センター

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			①	②	③	④	⑤	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
ほっとステーション、SNS、 ホームページ、区報での啓発	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	区内在住の男女				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	4月10月、随時				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
公民館まつりでの啓発活動	新規	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	公民館まつり参加者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)					
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談	○	啓発品配布
がん精密健未受診フォロー(女性のがん)	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	精密健診未受診の方				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)					
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
健康相談(随時)	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	市民の方				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	随時				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談	○	啓発品配布
母子保健事業での教育活動	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	乳幼児を持つ保護者(母)				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	月1回 計12回				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談	○	啓発品配布
生活習慣病予防教室での教育活動	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	乳幼児を持つ保護者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	児童センター:計7回				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談	○	啓発品配布

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名：北区役所保健センター	令和 6 年度分
----------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
①がんに関する知識の普及 ②がん検診の受診勧奨 ③受動喫煙についての啓発および禁煙方法の周知	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
①市民ががんに関する正しい知識を得て、がんを予防する生活習慣、健(検)診受診、セルフチェックなどの行動をとることができる。 ②市民がたばこの害や受動喫煙、禁煙に関する相談先や禁煙の方法を理解できる。	

事業の対象者
さいたま市民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
プラザノース、子育て支援センター、幼稚園等

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			1	2	③	④	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布
母子保健事業でのがん検診に関する啓発講義・乳がん自己触診体験	新規	なし	1	2	③	④	5	対象者	参加者(保護者)				
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	育児学級・むし歯予防教室にて啓発講義とチラシ配布、乳がん自己触診体験を年間24回開催 両親学級にて乳がん自己触診体験を年間6回開催				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	年間定員708名				
							市民向けの場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布	○
区役所内(エレベーターホール・階段)でのがん検診受診勧奨の掲示・チラシの配布	継続	なし	①	②	③	④	5	対象者	区役所来所者				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	通年				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数					
							市民向けの場合	講演会・講座		相談		啓発品配布	○
出張運動教室におけるミニ講義	新規	なし	①	②	③	④	5	対象者	幼稚園児の保護者				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	年間1回				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	30名から80名程度を想定				
							市民向けの場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布	○
出張健康講座における講義	新規	なし	①	②	③	④	5	対象者	受講者				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	年3回程度を想定(申し込み制)				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	申し込み状況による				
							市民向けの場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布	○
子育て支援センター等におけるミニ講義・乳がん自己触診体験	継続	なし	①	②	③	④	5	対象者	参加者(保護者)				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	年3回程度を想定(申し込み制)				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	1回10名程度、年間30名程度を想定				
							市民向けの場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布	○
けんこうギャラリー(健康に関する掲示イベント)におけるがんに関する掲示	継続	なし	①	②	③	④	5	対象者	プラザノース来所者				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	R6年9月5日からR6年9月9日				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	700名程度を想定				
							市民向けの場合	講演会・講座		相談		啓発品配布	○

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:大宮区役所保健センター 1/2	令和 6 年度分
---------------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
がんの予防と早期発見の推進	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策
	9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援
事業の目標	4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実
・がん予防の推進 ・がんの早期発見・早期治療の推進	12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進

事業の対象者
市民(大宮区民)

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
大宮区役所総務課・コミュニティ課、大宮図書館、子育て支援センターおおみや、さいたま市食品衛生協会、大宮高島屋、そごう大宮店

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)		対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1 2 3 ④ ⑤	6 7 8 9 10	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布	
がん検診精密検査未受診フォロー(乳がん・子宮がん精密検査未受診者)	継続	なし	1 2 3 ④ ⑤	6 7 8 9 10	対象者	乳がん・子宮がん検診精密検査未受診者					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	開催日 (回数)	通年					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	参加人数 市民向け の場合	10人程度	講演会・講座		相談	○	啓発品配布
区報によるがん検診受診勧奨・正しい知識の啓発	継続	全部	1 2 3 ④ 5	6 7 8 9 ⑩	対象者	大宮区民					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	開催日 (回数)	市報さいたま大宮区版7月号、10月号に記事を掲載予定					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	参加人数 市民向け の場合	-	講演会・講座		相談		啓発品配布
大宮区役所内でのちらし配布・パネル設置、がん検診ポスターやのぼり旗の設置	継続	なし	1 2 3 ④ 5	6 7 8 9 ⑩	対象者	大宮区役所及び大宮図書館利用者					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	開催日 (回数)	通年及び受診勧奨月間					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	参加人数 市民向け の場合	-	講演会・講座		相談		啓発品配布
大宮高島屋・そごう大宮店館内放送でのがん検診受診勧奨	継続	なし	1 2 3 ④ 5	6 7 8 9 ⑩	対象者	商業施設利用者。※そごう大宮店については新規。					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	開催日 (回数)	通年及び受診勧奨月間					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	参加人数 市民向け の場合	-	講演会・講座		相談		啓発品配布
健康教室での教育・啓発活動	継続	一部	1 2 3 ④ 5	6 7 8 9 ⑩	対象者	教室参加者。保健センター主催の母子保健教室での活動については新規。					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	開催日 (回数)	令和6年4月～令和7年3月					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	参加人数 市民向け の場合	約350人(予定)	講演会・講座	○	相談		啓発品配布
大宮図書館での普及啓発	継続	なし	1 2 3 ④ 5	6 7 8 9 ⑩	対象者	図書館来館者					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	開催日 (回数)	令和6年9月					
			11 12 13 ⑭ 15	11 12 13 ⑭ 15	参加人数 市民向け の場合	-	講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:大宮区役所保健センター 2/2	令和 6 年度分
---------------------	----------

事業名 がんの予防と早期発見の推進	分野別施策(参考) 1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標 ・がん予防の推進 ・がんの早期発見・早期治療の推進	

事業の対象者  
市民(大宮区民)

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体  
大宮区役所総務課・コミュニティ課、大宮図書館、子育て支援センターおおみや、さいたま市食品衛生協会、大宮高島屋、そごう大宮店

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	④	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布	
大宮区主催のイベントでの啓発活動	継続	なし	1	2	3	④	5	対象者	イベント来場者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	少年少女サッカー教室(11月)、大宮区ふれあいフェア(10月)					
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合	-	講演会・講座		相談	○	啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者						
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合		講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:見沼区保健センター				令和 6 年度分										
事業名				分野別施策(参考)										
①がん検診の受診勧奨 ②喫煙や受動喫煙に対する正しい知識の普及、禁煙支援				1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実										
事業の目標				9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進										
①がん検診の重要性と正しい知識の普及及び啓発を行う事で、健診の受診率向上を図る、 ②SNS等を含めた禁煙啓発を行い、喫煙者の禁煙への意識を高め、禁煙行動や受動喫煙について考えるきっかけとする。														
事業の対象者														
見沼区民														
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体														
総務課、コミュニティ課、区内の各保育園														
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策		対象者、開催日(回数)、参加人数など									
			(該当する数字に○)											
保健センター教室(依頼含む)・健康相談でのがん検診受診勧奨	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	教室参加者(母子事業も含む)					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	年21回					
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	約450人					
						市民向けの場合		講演会・講座	○	相談	○	啓発品配布		
展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	区役所来庁者、保健センター来所者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	通年					
			11	12	13	⑭	15	参加人数						
						市民向けの場合		講演会・講座		相談		啓発品配布		
禁煙週間の取り組み(特設コーナーの設置、広報誌等による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発)	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	区役所来庁者、保健センター来所者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	5月					
			11	12	13	14	15	参加人数						
						市民向けの場合		講演会・講座		相談		啓発品配布		
乳がん月間の取り組み(特設コーナーの設置、広報誌等による普及啓発)	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	区役所来庁者、保健センター来所者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	10月					
			11	12	13	14	15	参加人数						
						市民向けの場合		講演会・講座		相談		啓発品配布		
SNSにてがん検診、禁煙の普及啓発の発信	継続	全部	①	②	③	④	⑤	対象者	SNS利用者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	5月、10月					
			11	12	13	14	15	参加人数						
						市民向けの場合		講演会・講座		相談		啓発品配布		
区内保育園でのがんについての知識の普及啓発とがん検診受診勧奨	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	保育園児の保護者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	年8回					
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	約100人					
						市民向けの場合		講演会・講座	○	相談		啓発品配布		
見沼区ふれあいフェアで乳がんモデルでの自己触診体験実施	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	見沼区ふれあいフェア来場者					
			6	7	8	9	10	開催日(回数)	11月					
			11	12	13	⑭	15	参加人数	約100人					
						市民向けの場合		講演会・講座		相談		啓発品配布	○	
取組の成果、課題				今後の方向性										
<p>今回は記入不要です。 (次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)</p>														

各団体取組シート

団体名: 中央区役所保健センター		令和 6 年度分								
事業名		分野別施策(参考)								
①がん検診受診勧奨 ②乳がん予防・早期発見についての普及啓発 ③禁煙に関する啓発		1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実								
9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進										
事業の目標										
①がん検診を受け、早期発見を図ることで早期治療に結びつける ②乳がんに対する意識を高め、乳がん検診を受け早期発見・早期治療に結びつける ③喫煙習慣のある人や受動喫煙を減らす										
事業の対象者										
市民(保健センター事業参加者、保健センター来所者、区内施設利用者等)										
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体										
区役所、区内施設、児童センター、食生活改善推進員協議会中央支部、他区保健センター等										
取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、開催日(回数)、参加人数など						
1. がんに関する教育 (1) 保健センター主催教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施 (2) 児童センター依頼教育にて、乳がん予防・早期発見について講話 (3) 保健センター主催教室開催時に、禁煙についてミニ講話を実施 (4) 中央区食生活改善推進員へ、乳がん予防・早期発見について講話 (5) むし歯予防教室にて、乳がん予防・早期発見について講話	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤	対象者	保健センター事業参加者、保健センター来所者、区内施設利用者					
			6 7 8 9 ⑩	開催日(回数)	(1) 年5回 (2) 年6回予定 (3) 令和6年10月 (4) 年2回 (5) 年14回					
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数						
2. がん予防・早期発見についての普及啓発 (1) 保健センター窓口とロビーに、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 (2) 禁煙週間に合わせ、保健センター窓口とロビーにポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布 (3) 区役所ロビー及び協力が得られた区内施設にて、乳がん予防啓発についての資料の掲示と配布、乳がんセルフチェック体験を実施(ウエルネスキャンペーン、ローズリボンキャンペーンとして実施) (4) 区民まつり参加者のがん検診受診勧奨、啓発品配布	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤	対象者	保健センター事業参加者、保健センター来所者、区内施設利用者					
			6 7 8 9 ⑩	開催日(回数)	(1) 通年 (2) 令和6年5月31日～6月6日 (3) 年3回(5月7日、10月18日～10月25日、10月18日) (4) 令和6年11月					
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数						
3-1 広報 (区報) (1) 市報中央区版に禁煙に関する記事を掲載 (2) 市報中央区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載 (3) 市報中央区版に乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載 (Twitter) (4) 中央区Twitterに禁煙に関する記事を掲載 (5) 中央区Twitterにがん検診に関する記事を掲載 (6) 中央区Twitterに乳がん予防・早期発見に関する記事を掲載	継続	なし	① ② ③ ④ ⑤	対象者	市民・区民					
			6 7 8 9 ⑩	開催日(回数)	(1) 6月予定 (2) 8月予定 (3) 10月予定 (4) 年2回 (5) 年6回 (6) 年2回					
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数						
			1 2 3 4 5	対象者						
			6 7 8 9 10	開催日(回数)						
			11 12 13 14 15	参加人数						
			1 2 3 4 5	対象者						
			6 7 8 9 10	開催日(回数)						
			11 12 13 14 15	参加人数						
			1 2 3 4 5	対象者						
			6 7 8 9 10	開催日(回数)						
			11 12 13 14 15	参加人数						
			1 2 3 4 5	対象者						
			6 7 8 9 10	開催日(回数)						
			11 12 13 14 15	参加人数						
取組の成果、課題				今後の方向性						
今回は記入不要です。 (次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)										

各団体取組シート

団体名：桜区役所保健センター	令和 6 年度分
----------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
①がん検診の受診勧奨 ②がんについての知識の普及啓発 ③禁煙に関する知識の普及啓発	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
①健診受診・精検受診勧奨による受診率の向上 ②がんについて正しく理解し、がん予防を知る ③喫煙について正しく理解し、禁煙の必要性を知る	

事業の対象者
市民(桜区民)

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
コミュニティ課、総務課、桜図書館、プラザウエスト、公民館、児童センター、子育て支援センター 等

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など								
			①	②	③	④	⑤	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布			
区役所内の健康情報コーナーでの普及啓発 (がん検診受診勧奨ポスター掲示・禁煙のポスター掲示、がん予防・禁煙・受動喫煙についてのリーフレット等の設置)	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	区役所来庁者	4月・5月・6月・9月・10月・1月	60名	講演会・講座	相談	啓発品配布	○	
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)								
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合								
区報の保健センターページにて、がん検診受診勧奨・がん予防の普及啓発・禁煙の啓発記事の掲載	継続	なし	①	②	3	④	⑤	対象者	区民	6月・7月・10月・12月		講演会・講座	相談	啓発品配布		
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)								
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合								
健康教室・母子教室等でのがん検診受診勧奨・がん予防の普及啓発・禁煙の普及啓発・乳がんモデルの自己触診体験を実施	継続	なし	①	②	3	4	⑤	対象者	教室参加者	随時	600名	講演会・講座	○	相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)								
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合								
保健センター窓口にて禁煙指導用肺モデル、タールサンプルの設置と禁煙・がん予防についてのリーフレットの設置	継続	なし	1	②	3	4	⑤	対象者	保健センター来場者	随時		講演会・講座	相談	啓発品配布	○	
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)								
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向け の場合								
禁煙週間に喫煙者へ禁煙の普及啓発リーフレット配布	継続	なし	1	②	3	4	⑤	対象者	喫煙者	5月31日世界禁煙デーの前後いずれか1日	40名	講演会・講座	相談	○	啓発品配布	
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)								
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合								
区民まつりでのがん検診受診勧奨・がん予防の普及啓発・禁煙の普及啓発のリーフレット配布と乳がんモデルの自己触診体験の実施	継続	なし	①	②	3	4	⑤	対象者	区民まつり参加対象者	10月区民まつり	300名	講演会・講座	相談	○	啓発品配布	○
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)								
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合								

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名：浦和区役所保健センター	令和 6 年度分
-----------------	----------

<b>事業名</b> ①がん検診の受診勧奨 ②受動喫煙防止の啓発 ③乳がん自己触診の普及啓発	<b>分野別施策(参考)</b> 1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
<b>事業の目標</b> ①がん検診を受診する必要性が分かる。 ②受動喫煙の機会を減らし、がんの発生リスクを下げる。 ③乳がん自己触診の実施方法を理解し、検診の受診意欲を高める。	

<b>事業の対象者</b> 浦和区保健センター及び浦和区役所来庁者 教室参加者 事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
------------------------------------------------------------------------

浦和区役所各課 浦和区内の公民館及び図書館

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、開催日(回数)、参加人数など					
				対象者	開催日 (回数)	参加人数	市民向け の場合	講演会・講座	相談
各種教室等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発	継続	なし	1 ② 3 ④ 5	対象者	母子手帳交付時面接実施者、各健康づくり教室参加者				
			6 7 8 9 10	開催日 (回数)	随時				
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数	講演会・講座	<input type="checkbox"/>	相談	<input type="checkbox"/>	啓発品配布
むし歯予防教室にて、乳がんに関する講話の機会を設け、若い世代からの予防・検診の重要性等の意識づけを図る	継続	なし	1 ② 3 ④ 5	対象者	むし歯予防教室参加者				
			6 7 8 9 10	開催日 (回数)	毎月1回				
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数	講演会・講座	<input type="checkbox"/>	相談	<input type="checkbox"/>	啓発品配布
健康スポットにおいて、がん検診の受診勧奨、がん予防普及啓発、受動喫煙防止の啓発	継続	なし	① ② 3 ④ 5	対象者	市民				
			6 7 8 9 ⑩	開催日 (回数)	全開庁日				
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数	講演会・講座	<input type="checkbox"/>	相談	<input type="checkbox"/>	啓発品配布
女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、子宮がん検診の普及啓発	継続	なし	1 2 3 4 5	対象者	女性のヘルスチェック受診者				
			6 7 8 9 10	開催日 (回数)	随時				
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数	講演会・講座	<input type="checkbox"/>	相談	<input type="checkbox"/>	啓発品配布
乳がん月間において、ピンクリボン及び啓発メッセージ入りの区役所職員用名札の作成・着用	継続	なし	1 2 3 ④ 5	対象者	区役所及び保健センター来所者				
			6 7 8 9 10	開催日 (回数)	10月				
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数	講演会・講座	<input type="checkbox"/>	相談	<input type="checkbox"/>	啓発品配布
SNSや市報において、がんに関する知識の普及啓発	継続	一部	1 2 3 ④ 5	対象者	市民				
			6 7 8 9 10	開催日 (回数)	随時				
			11 12 13 ⑭ ⑮	参加人数	講演会・講座	<input type="checkbox"/>	相談	<input type="checkbox"/>	啓発品配布

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
 (次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 南区役所保健センター 1/2	令和 6 年度分
---------------------	----------

<b>事業名</b> ①がん検診受診に関する啓発 ②がん検診受診勧奨に関するコーナーの設置 ③禁煙相談事業の実施	<b>分野別施策(参考)</b> 1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
<b>事業の目標</b> ①②がん全般に関する知識や乳がんの自己検診法を学び、検診及び予防の必要性を理解することができる。 ②③喫煙や受動喫煙の害を知り、禁煙の必要性を理解し、禁煙行動への意識を持つことができる。	

**事業の対象者**  
 区民を中心とした市民

**事業を展開する上で協働した課所、機関、団体**  
 なし

取組の内容	新規 継続	オン лайн	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など							
			①	②	③	④	⑤	対象者	開催日 (回数)	参加人数	市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	①小学3～6年生とその保護者、②小学生とその保護者、③20～40歳代、④30～50代の女性、⑤小学生とその保護者、⑥18～74歳、⑦20～40歳代の母と生後6か月以上で概ね8kgの児、⑧1歳児とその父	①8/1、②8/7、③8/30、④9/13、⑤10/20、⑥10/31、⑦11/8、⑧11/24	①24人、②24人、③18人、④18人、⑤60人、⑥18人、⑦36人、⑧30人	講演会・講座	○	相談	啓発品配布
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)							
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数							
地区依頼教育での乳がん検診(自己検診法を含む)の説明	継続		①	2	3	④	⑤	対象者	区内在住の乳幼児を持つ母						
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	未定(2回程/年)						
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	約40人	講演会・講座	○	相談	啓発品配布		
庁舎内の健康啓発コーナー等における、がん検診受診・禁煙に関する啓発媒体の展示	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	パネル展示・パンフレット等の配布						
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	年間を通じて実施						
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数		講演会・講座		相談	啓発品配布	○	
禁煙相談の実施	継続		①	②	3	4	⑤	対象者	区内在住の禁煙希望者とその家族						
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	保健センター開庁日(予約制)						
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数		講演会・講座		相談	○	啓発品配布	
受動喫煙に関する啓発(ポケットティッシュ、チラシの配布等)	継続		①	②	3	4	⑤	対象者	妊娠届出申請者						
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)							
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数	約1800人	講演会・講座		相談	啓発品配布	○	
サウスピア7階の窓ガラス(武蔵浦和側)に、禁煙を促すキャッチコピーを掲示	継続		1	②	3	4	⑤	対象者	武蔵浦和駅利用者等						
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	5～6月頃						
			11	12	13	14	15	参加人数		講演会・講座		相談	啓発品配布		

**取組の成果、課題**      **今後の方向性**

今回は記入不要です。  
 (次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:南区役所保健センター 2/2	令和 6 年度分
--------------------	----------

<b>事業名</b> ①がん検診受診に関する啓発 ②がん検診受診勧奨に関するコーナーの設置 ③禁煙相談事業の実施	<b>分野別施策(参考)</b> 1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
<b>事業の目標</b> ①②がん全般に関する知識や乳がんの自己検診法を学び、検診及び予防の必要性を理解することができる。 ②③喫煙や受動喫煙の害を知り、禁煙の必要性を理解し、禁煙行動への意識を持つことができる。	

**事業の対象者**

区民を中心とした市民

**事業を展開する上で協働した課所、機関、団体**

なし

取組の内容	新規 継続	オン лайн	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			①	②	3	④	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
Xでのがん検診受診、禁煙に関する啓発	継続		①	②	3	④	5	対象者	区民または市民				
			6	7	8	9	⑩	開催日 (回数)	1回/年				
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布

**取組の成果、課題**      **今後の方向性**

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名: 緑区役所保健センター	令和 6 年度分
-----------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
①健康教室等において、がん検診の受診勧奨や乳がん自己検診法等の普及を行う ②庁舎内やイベント、区報で受診勧奨・資料の展示、配布等を行う	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
①市民ががん検診を受けたり、自己検診を各自で実施したりすることで、早期発見・早期治療に結びつける ②がん検診の受診勧奨、がんに対する正しい知識の普及により、受診意欲の向上を図る	

事業の対象者
--------

さいたま市民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体
-----------------------

なし

取組の内容	新規継続	オンライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など							
			①	②	③	④	⑤	対象者	開催日(回数)	参加人数	講演会・講座	相談	啓発品配布		
成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義	継続	一部	①	②	③	④	⑤	対象者	保健センター主催の教室、地区依頼教育に参加した市民	成人教室(計12回) 令和6年度奇数月開催のむし歯予防教室(計6回) 地区依頼教育における講義(随時)	講演会・講座	○	相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日(回数)							
			11	12	13	⑭	⑮	参加人数 市民向けの場合							
血圧測定コーナー(区民課前)へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	緑区役所に来庁された市民	年間を通じて実施	講演会・講座		相談	啓発品配布	○
			6	7	8	9	10	開催日(回数)							
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向けの場合							
緑区区民まつりにおけるがん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布など	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	緑区区民まつりに来場された市民	10月に実施	講演会・講座		相談	啓発品配布	○
			6	7	8	9	10	開催日(回数)							
			11	12	13	⑭	15	参加人数 市民向けの場合							
さいたま市報(緑区版)、緑区役所X(旧Twitter)へのがん検診受診勧奨記事の掲載	継続	一部	①	②	③	④	⑤	対象者	緑区在住の市民	さいたま市報(緑区版)、緑区役所X(旧Twitter)各1回、10月に掲載	講演会・講座		相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日(回数)							
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合							
乳がん自己検診法等の正しい予防知識の普及のための教室実施	継続	なし	①	②	③	④	⑤	対象者	区内在住18~64歳の女性	令和6年10月22日(火)(計1回)	講演会・講座	○	相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日(回数)							
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合							
			1	2	3	4	5	対象者			講演会・講座		相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日(回数)							
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向けの場合							

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名：岩槻区役所保健センター	令和 6 年度分
-----------------	----------

事業名	分野別施策(参考)
①がん検診の受診勧奨 ②がん予防についての普及啓発	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
①区民が、がん検診を受け、早期発見・早期治療につながる。 ②区民が、がん予防についての知識を得る。	

事業の対象者

岩槻区民

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

子育て支援センターいわつき、児童センター、岩槻区役所観光経済室、岩槻区役所コミュニティ課

取組の内容	新規 継続	オン лайн	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			①	②	③	④	⑤	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
保健センター事業等でのがん検診受診勧奨及びがん知識の啓発	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	生活習慣病予防教室参加者、母子保健事業参加者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	生活習慣病予防教室:7回 母子保健事業参加者:22回				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談	○	啓発品配布
区報へのがん検診受診勧奨とアルコール、禁煙記事等の掲載	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	区民				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	回数:年4回				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
区内各施設にて、がん検診受診勧奨の講話	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	子育て支援センター・児童センター等利用者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	時期:通年				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	○	相談		啓発品配布
区内各施設にて、がん検診受診推奨ポスターの掲示、チラシの配布	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	子育て支援センター・児童センター等利用者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	時期:通年				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	区役所来庁者、保健センター来庁者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	時期:通年				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
区主催事業(区民まつり等)での啓発	継続		①	②	③	④	⑤	対象者	他課主催事業参加者				
			⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	開催日 (回数)	回数:年1回以上				
			⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題      今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:教育委員会事務局 学校教育部 教育課程指導課 令和 6 年度分

事業名	分野別施策(参考)
学習指導要領に基づく保健学習指導	1 生活習慣の改善 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 ウイルス等への感染対策 4 がん検診の受診率向上 5 がん検診の質の向上 6 がん医療に携わる関係機関の連携強化 7 在宅医療の推進 8 緩和ケアの充実 9 相談支援体制の整備 10 情報提供の充実 11 働く世代への就労支援 12 若年のがん患者への支援 13 高齢のがん患者への支援 14 がんに関する知識の普及 15 若い世代に向けたがん教育の推進
事業の目標	
①がんに関する正しい知識を習得させる。 ②喫煙に関する正しい知識を習得させる。	

事業の対象者

市立全小・中学校の児童生徒

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体

教育委員会事務局 学校教育部 健康教育課

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など					
			①	②	③	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布
保健学習の実施	継続	なし	①	②	③	4	5	対象者	市立全小・中学校の児童生徒				
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)	各学校の年間指導計画による				
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布
			1	2	3	4	5	対象者					
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)					
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座		相談		啓発品配布

取組の成果、課題 今後の方向性

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

各団体取組シート

団体名:健康教育課	令和 6 年度分
-----------	----------

事業名 学校におけるがん教育の推進	分野別施策(参考)																
事業の目標 ①がんについて正しく理解することができるようにする。 ②健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようにする。	<table border="0"> <tr> <td>1 生活習慣の改善</td> <td>9 相談支援体制の整備</td> </tr> <tr> <td>2 受動喫煙の防止と禁煙</td> <td>10 情報提供の充実</td> </tr> <tr> <td>3 ウイルス等への感染対策</td> <td>11 働く世代への就労支援</td> </tr> <tr> <td>4 がん検診の受診率向上</td> <td>12 若年のがん患者への支援</td> </tr> <tr> <td>5 がん検診の質の向上</td> <td>13 高齢のがん患者への支援</td> </tr> <tr> <td>6 がん医療に携わる関係機関の連携強化</td> <td>14 がんに関する知識の普及</td> </tr> <tr> <td>7 在宅医療の推進</td> <td>15 若い世代に向けたがん教育の推進</td> </tr> <tr> <td>8 緩和ケアの充実</td> <td></td> </tr> </table>	1 生活習慣の改善	9 相談支援体制の整備	2 受動喫煙の防止と禁煙	10 情報提供の充実	3 ウイルス等への感染対策	11 働く世代への就労支援	4 がん検診の受診率向上	12 若年のがん患者への支援	5 がん検診の質の向上	13 高齢のがん患者への支援	6 がん医療に携わる関係機関の連携強化	14 がんに関する知識の普及	7 在宅医療の推進	15 若い世代に向けたがん教育の推進	8 緩和ケアの充実	
1 生活習慣の改善	9 相談支援体制の整備																
2 受動喫煙の防止と禁煙	10 情報提供の充実																
3 ウイルス等への感染対策	11 働く世代への就労支援																
4 がん検診の受診率向上	12 若年のがん患者への支援																
5 がん検診の質の向上	13 高齢のがん患者への支援																
6 がん医療に携わる関係機関の連携強化	14 がんに関する知識の普及																
7 在宅医療の推進	15 若い世代に向けたがん教育の推進																
8 緩和ケアの充実																	

事業の対象者 市立学校児童生徒・教職員・保護者
----------------------------

事業を展開する上で協働した課所、機関、団体 教育委員会指導1課、保健衛生総務課課
---------------------------------------------

取組の内容	新規 継続	オン ライン	分野別施策 (該当する数字に○)					対象者、開催日(回数)、参加人数など						
			1	2	3	4	5	対象者	開催日 (回数)	参加人数 市民向け の場合	講演会・講座	相談	啓発品配布	
各学校でのがん教育の取組の支援	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	市立各学校 児童生徒、教職員、保護者	講演会・講座	○	相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						通年
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
文部科学省主催研修会 参加	継続	一部	1	2	3	4	5	対象者	市立各学校 教職員 等	講演会・講座	○	相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						文部科学省研修会開催時は毎回周知
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
			1	2	3	4	5	対象者		講演会・講座		相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
			1	2	3	4	5	対象者		講演会・講座		相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						
			1	2	3	4	5	対象者		講演会・講座		相談	啓発品配布	
			6	7	8	9	10	開催日 (回数)						
			11	12	13	14	15	参加人数 市民向け の場合						

取組の成果、課題	今後の方向性
----------	--------

今回は記入不要です。  
(次回、令和7年2月ごろに記載していただきます。)

## さいたま市がん患者アピランスケア支援補助金交付事業概要版

## 目的

がん患者の外見の変化による心理的負担を軽減するとともに、治療と社会参加の両立を支援し、療養生活の質の向上及び経済的負担の軽減を図る。

## 事業概要

がん治療による外見の変化を補う目的で購入した医療用補整具購入費の一部を補助するもの

## 1 対象者

以下の条件を満たす方

- ・申請日時時点でさいたま市に在住している者
- ・がんと診断され、その治療に起因する脱毛又は乳房の切除に伴い、補助対象用具を購入した者
- ・過去5年間以内に本市又は他の自治体において、同種の補助を受けていない者
- ・暴力団員でない者

## 2 補助対象用具 ※令和6年4月1日以降に購入した以下の補助対象用具が対象

区分	補助の対象となる用具	補助交付限度額
医療用 ウィッグ	次のいずれかに該当するものに限る。 (1) ウィッグ（全頭用に限らない。） (2) 装着用ネット (3) 毛付き帽子	3万円
補整下着	次のいずれかに該当するものに限る。 (1) 補整下着 (2) 下着とともに使用するパッド（シリコン製を含む。） (3) 専用入浴着	2万円
人工乳房	次のいずれかに該当するものに限る。 (1) 人工乳房 (2) 人工乳頭 ただし、乳房再建術等によって体内に埋め込まれたものを除き、直接肌に張り付けて使用するものに限る。	10万円

## 3 申請期限

補助対象用具の購入した日の翌日から **1年以内**

## 4 補助金額

補助対象用具購入費の **5割**を補助。区分ごとの補助交付上限金額は上記のとおり、区分毎に年度内1回を限度